

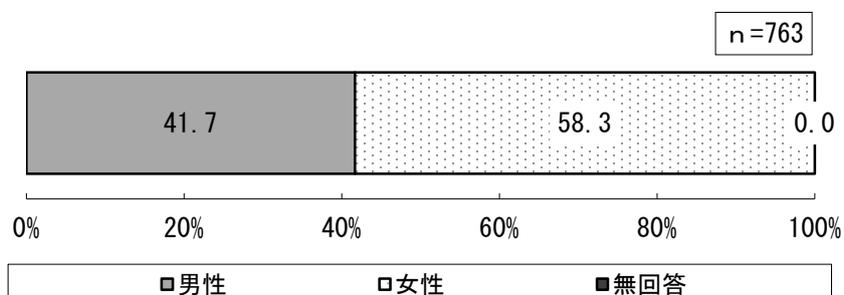
## Ⅱ 元氣高齡者 調査結果



## Ⅱ-1. 本人のことについて

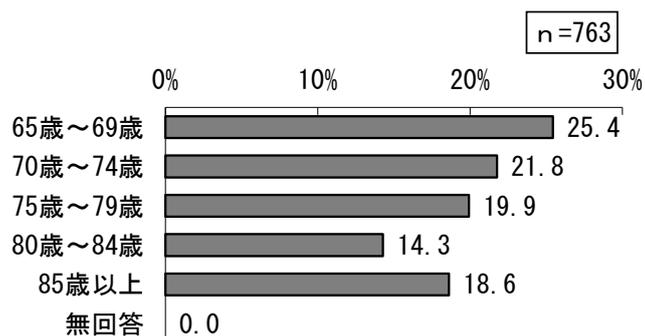
### 本人の性別

○本人の性別について、「男性」が41.7%、「女性」が58.3%となっています。



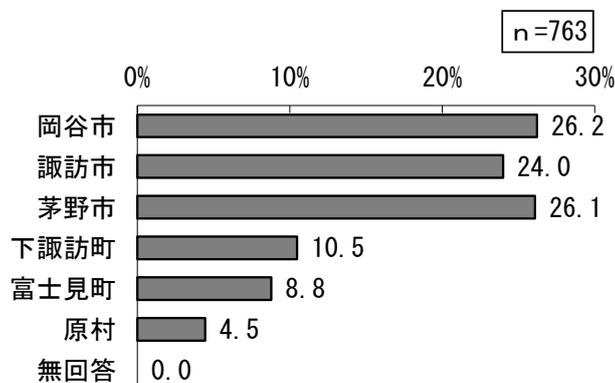
### 本人の年齢

○本人の年齢について、「65歳～69歳」が25.4%で最も高く、次いで「70～74歳」(21.8%)、「75歳～79歳」(19.9%)と続いています。



### 本人の居住地区

○本人の居住地区について、「岡谷市」が26.2%で最も高く、次いで「茅野市」(26.1%)、「諏訪市」(24.0%)と続いています。



## 【生活機能評価判定】

### 運動機能の低下

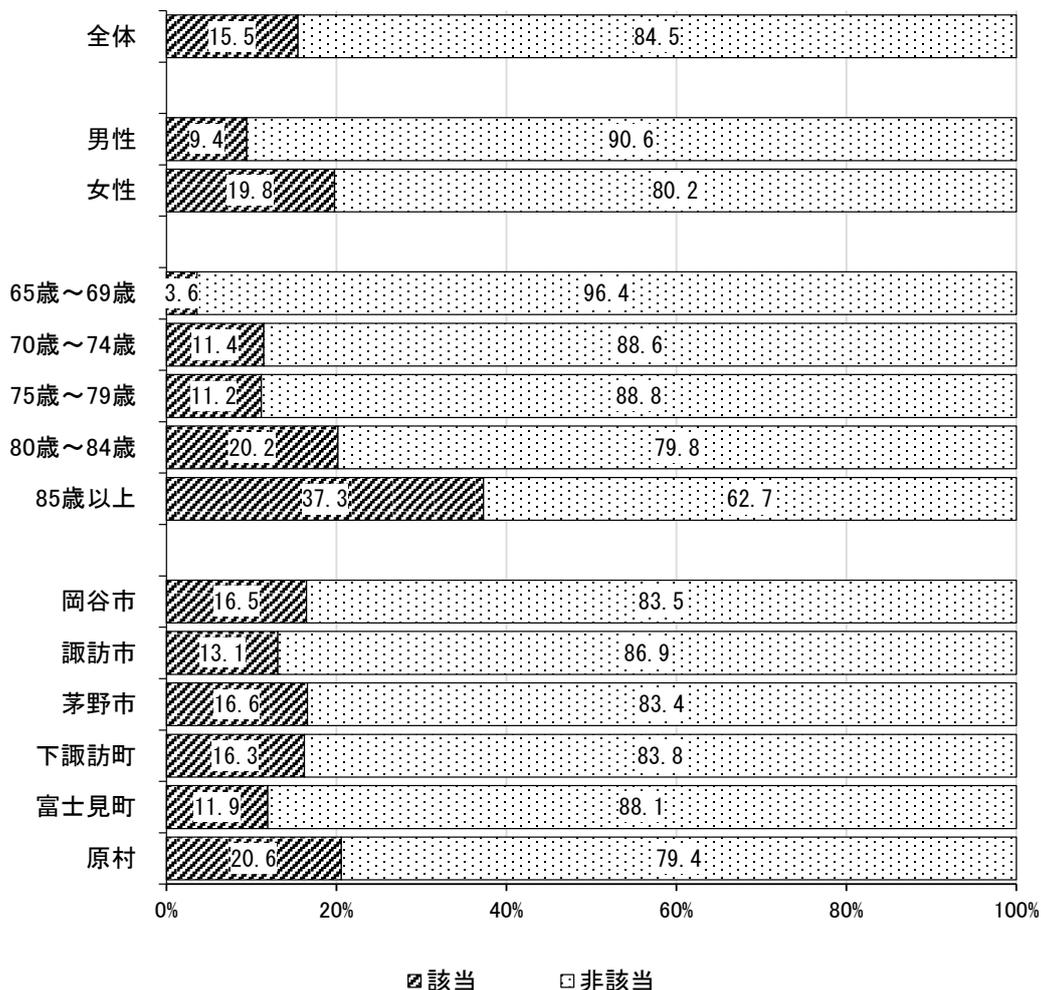
○回答結果から、以下の基準に基づき、「運動機能の低下」について判定しています。

リスク等	設 問	該当する選択肢	条件	
運動器の 機能低下 リスク	問 7	①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3 できない	3問以上 該当
		②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3 できない	
		③15分位続けて歩いていますか。	3 できない	
		④過去1年間に転んだ経験がありますか。	1 何度もある 2 1度ある	
		⑤転倒に対する不安は大きいですか。	1 とても不安である 2 やや不安である	

○「該当」が15.5%、「非該当」が84.5%となっています。

○女性のほうが男性より「該当」の割合が10.4ポイント高くなっています。

○年齢があがるにつれ「該当」の割合が高くなる傾向にあり、85歳以上では約4割の方が「該当」となっています。



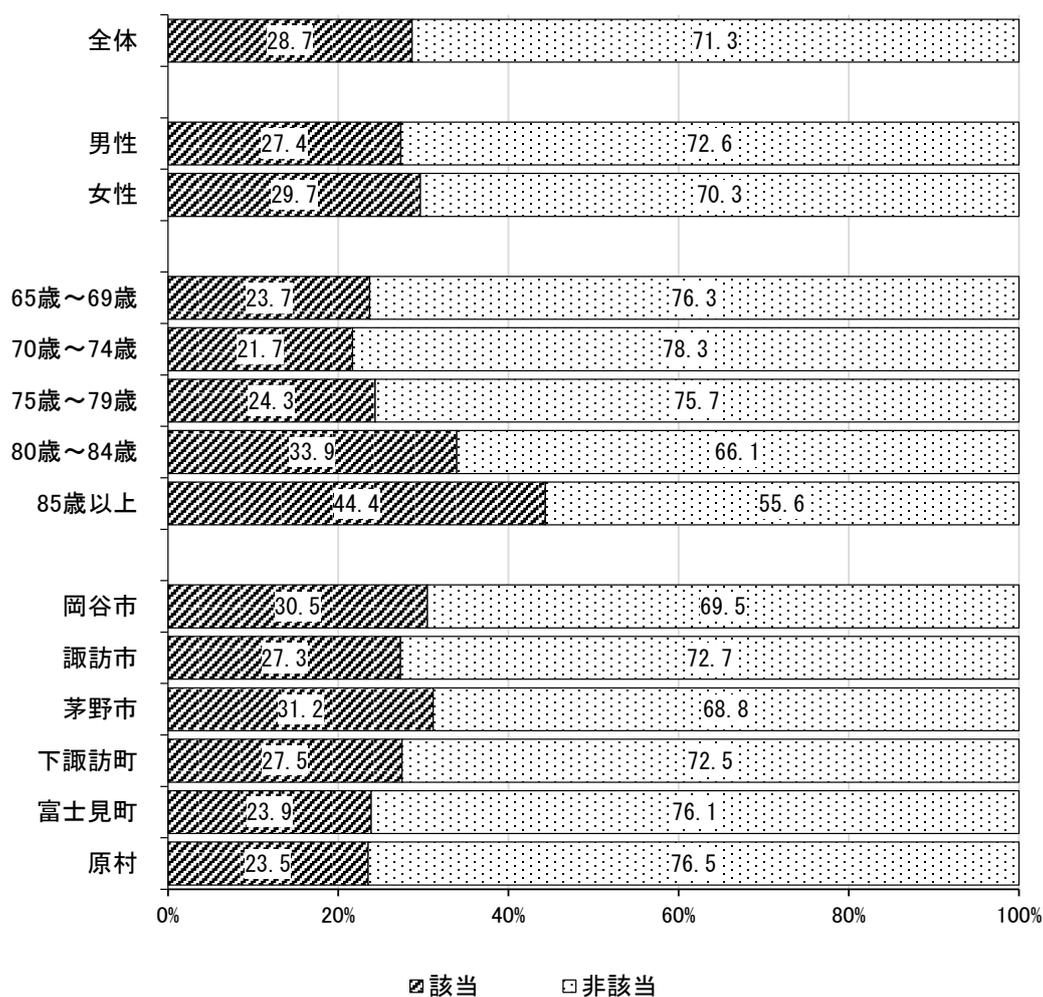
## 転倒リスク

○回答結果から、以下の基準に基づき、「転倒リスク」について判定しています。

リスク等	設 問		該当する選択肢	条件
転倒リスク	問 7	④過去 1 年間に転んだ経験がありますか。	1 何度もある 2 1 度ある	いずれかに該当

○「該当」が 28.7%、「非該当」が 71.3%となっています。

○年齢があがるにつれ「該当」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 閉じこもり傾向

○回答結果から、以下の基準に基づき、「閉じこもり傾向」について判定しています。

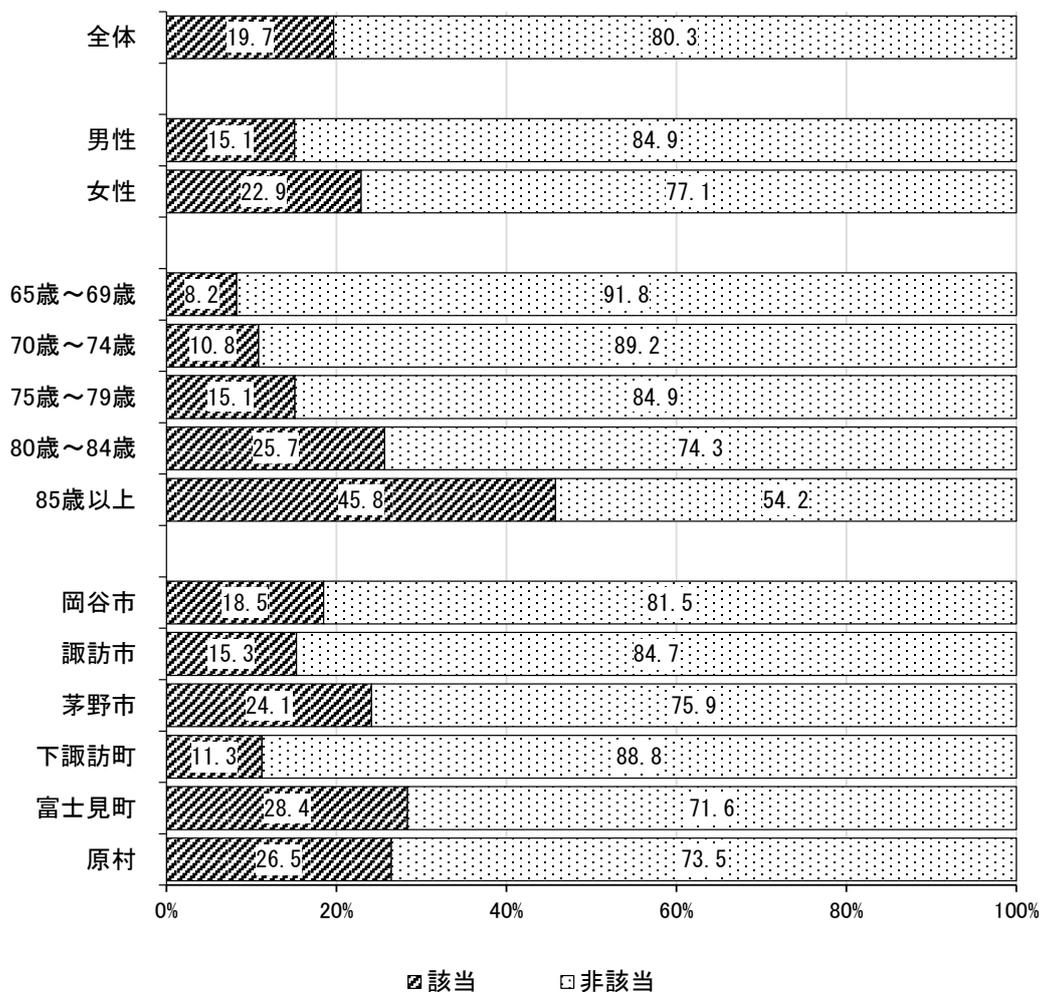
リスク等	設 問	該当する選択肢	条件
閉じこもり傾向	問 7	⑥週に1回以上は外出していますか。 1 ほとんど外出しない 2 週1回	いずれかに該当
		⑦昨年と比べて外出の回数が減っていますか。 1 とても減っている 2 減っている	いずれかに該当

○「該当」が19.7%、「非該当」が80.3%となっています。

○女性のほうが男性より「該当」の割合が7.8ポイント高くなっています。

○年齢があがるにつれ「該当」の割合が高くなる傾向がみられます。

○市町村別では、下諏訪町で「該当」の割合が低く、富士見町で「該当」の割合が高くなっています。

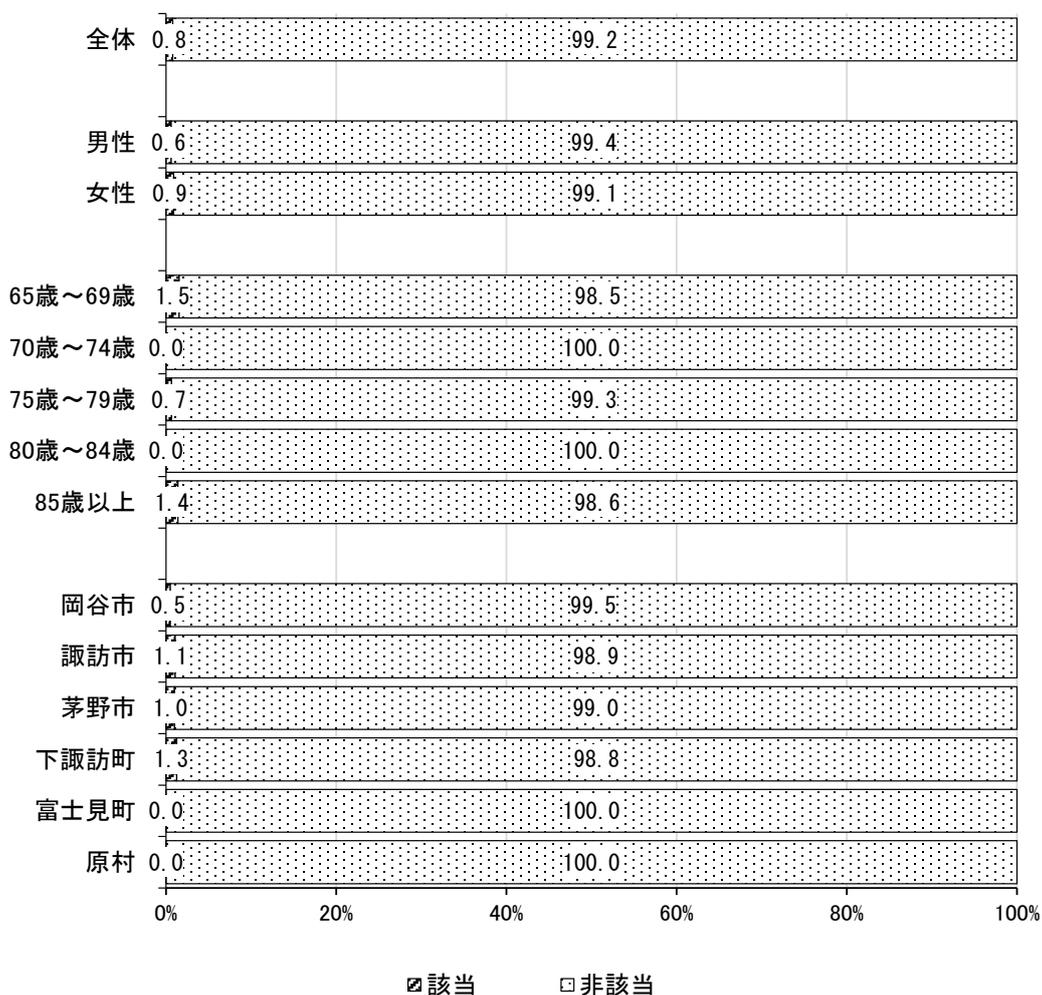


## 栄養リスク

○回答結果から、以下の基準に基づき、「栄養リスク」について判定しています。

リスク等	設 問		該当する選択肢	条件
栄養リスク	問 8	①あなたの身長と体重を記入してください。	肥満度（BMI）が18.5未満	両方に該当
		②6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1 はい	

○「該当」が0.8%、「非該当」が99.2%となっています。



## 口腔リスク

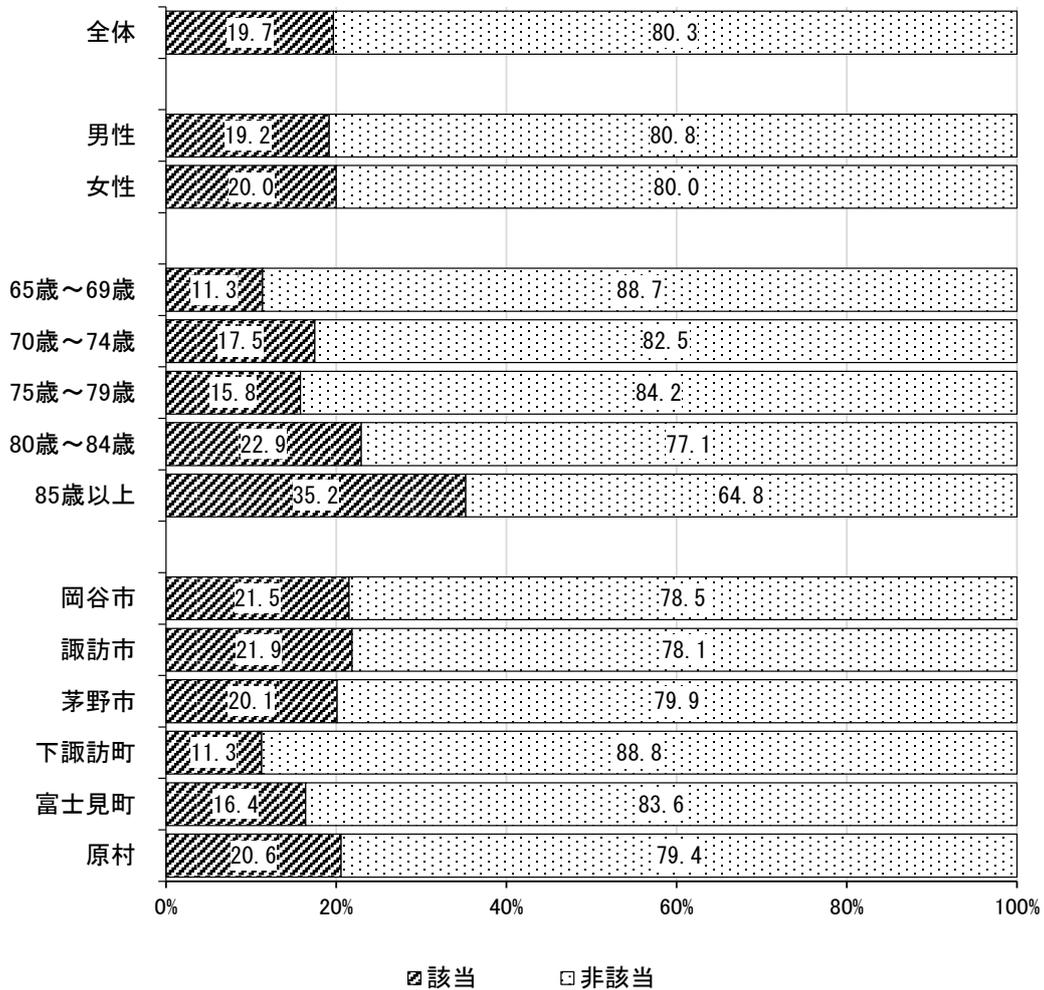
○回答結果から、以下の基準に基づき、「口腔リスク」について判定しています。

リスク等	設 問	該当する選択肢	条件
口腔リスク	問 8	③半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1 はい
		④お茶や汁物などでむせることがありますか。	1 はい
		⑤口の渇きが気になりますか。	1 はい
			2問以上該当

○「該当」が19.7%、「非該当」が80.3%となっています。

○年齢があがるほど「該当」の割合が高くなる傾向がみられます。

○市町村別では、下諏訪町で「該当」の割合が低くなっています。



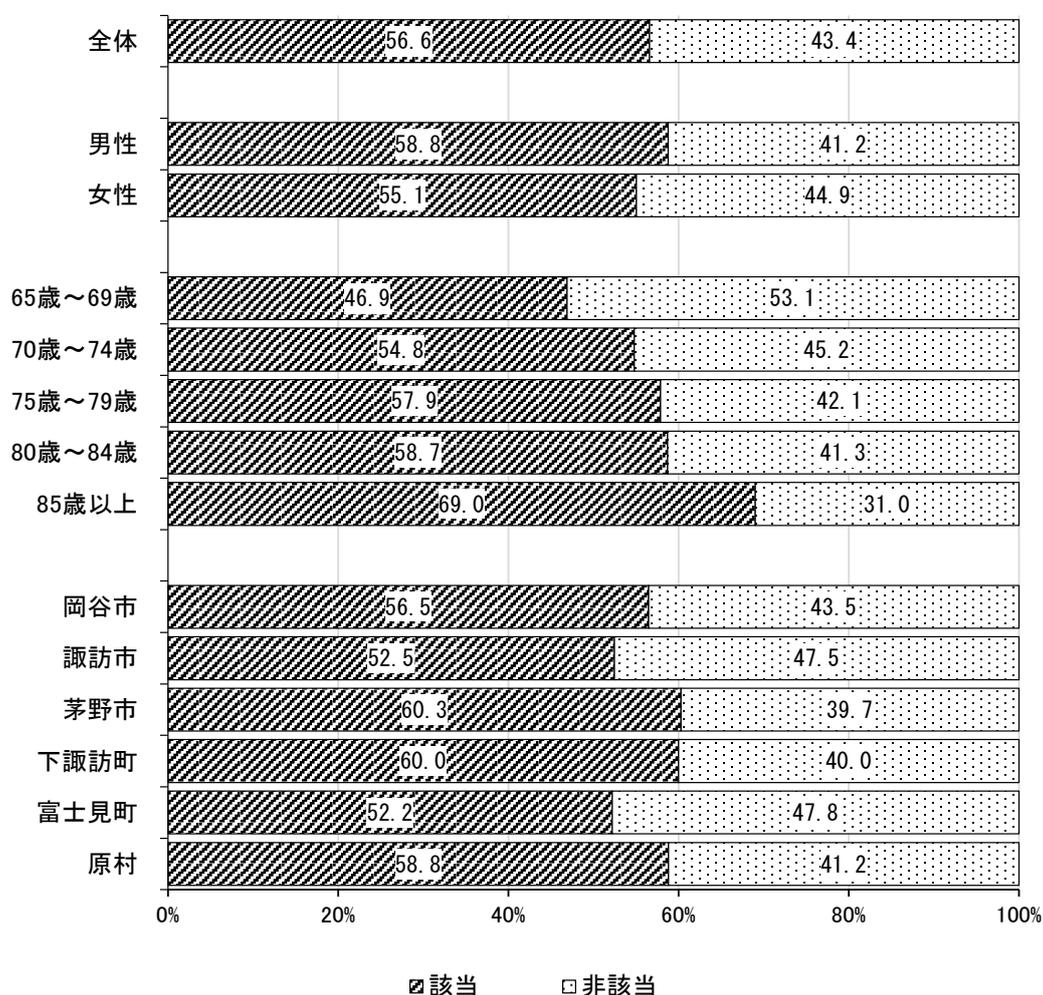
## 認知症リスク

○回答結果から、以下の基準に基づき、「認知症リスク」について判定しています。

リスク等	設 問	該当する選択肢	条件
認知症リスク	問 10	①物忘れが多いと感じますか。	1 はい
		②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	2 いいえ
		③今日が何月何日かわからないときがありますか。	1 はい
			1問以上該当

○「該当」が56.6%、「非該当」が43.4%となっています。

○年齢があがるほど「該当」の割合が高くなる傾向がみられます。



## うつ傾向

○回答結果から、以下の基準に基づき、「うつ傾向」について判定しています。

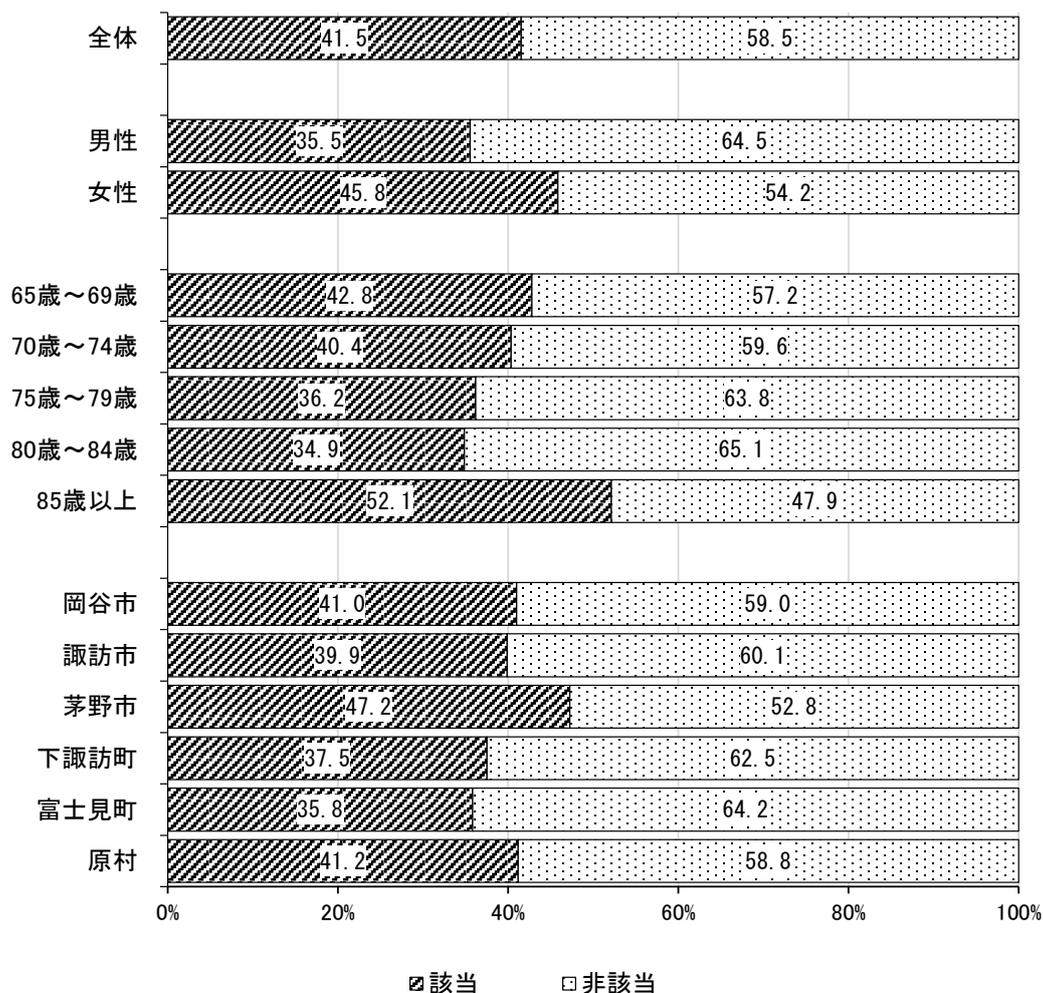
リスク等	設 問		該当する選択肢	条件
うつ傾向	問 28	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1 はい	1問以上 該当
	問 29	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1 はい	

○「該当」が41.5%、「非該当」が58.5%となっています。

○女性のほうが男性より「該当」の割合が10.3ポイント高くなっています。

○年齢別では、84歳までは「該当」の割合が低くなる傾向がみられますが、85歳以上で大きく増加し、5割を超えています。

○市町村別では、茅野市で「該当」の割合が高くなっています。



■各項目における「該当」の割合

	合計 (n)	運動器	転倒	閉じこも り	栄養	口腔	認知症	うつ
全体	763	15.5	28.7	19.7	0.8	19.7	56.6	41.5
性別								
男性	318	9.4	27.4	15.1	0.6	19.2	58.8	35.5
女性	445	19.8	29.7	22.9	0.9	20.0	55.1	45.8
年齢別								
65歳～69歳	194	3.6	23.7	8.2	1.5	11.3	46.9	42.8
70歳～74歳	166	11.4	21.7	10.8	0.0	17.5	54.8	40.4
75歳～79歳	152	11.2	24.3	15.1	0.7	15.8	57.9	36.2
80歳～84歳	109	20.2	33.9	25.7	0.0	22.9	58.7	34.9
85歳以上	142	37.3	44.4	45.8	1.4	35.2	69.0	52.1
市町村別								
岡谷市	200	16.5	30.5	18.5	0.5	21.5	56.5	41.0
諏訪市	183	13.1	27.3	15.3	1.1	21.9	52.5	39.9
茅野市	199	16.6	31.2	24.1	1.0	20.1	60.3	47.2
下諏訪町	80	16.3	27.5	11.3	1.3	11.3	60.0	37.5
富士見町	67	11.9	23.9	28.4	0.0	16.4	52.2	35.8
原村	34	20.6	23.5	26.5	0.0	20.6	58.8	41.2

## 手段的日常生活動作（IADL）

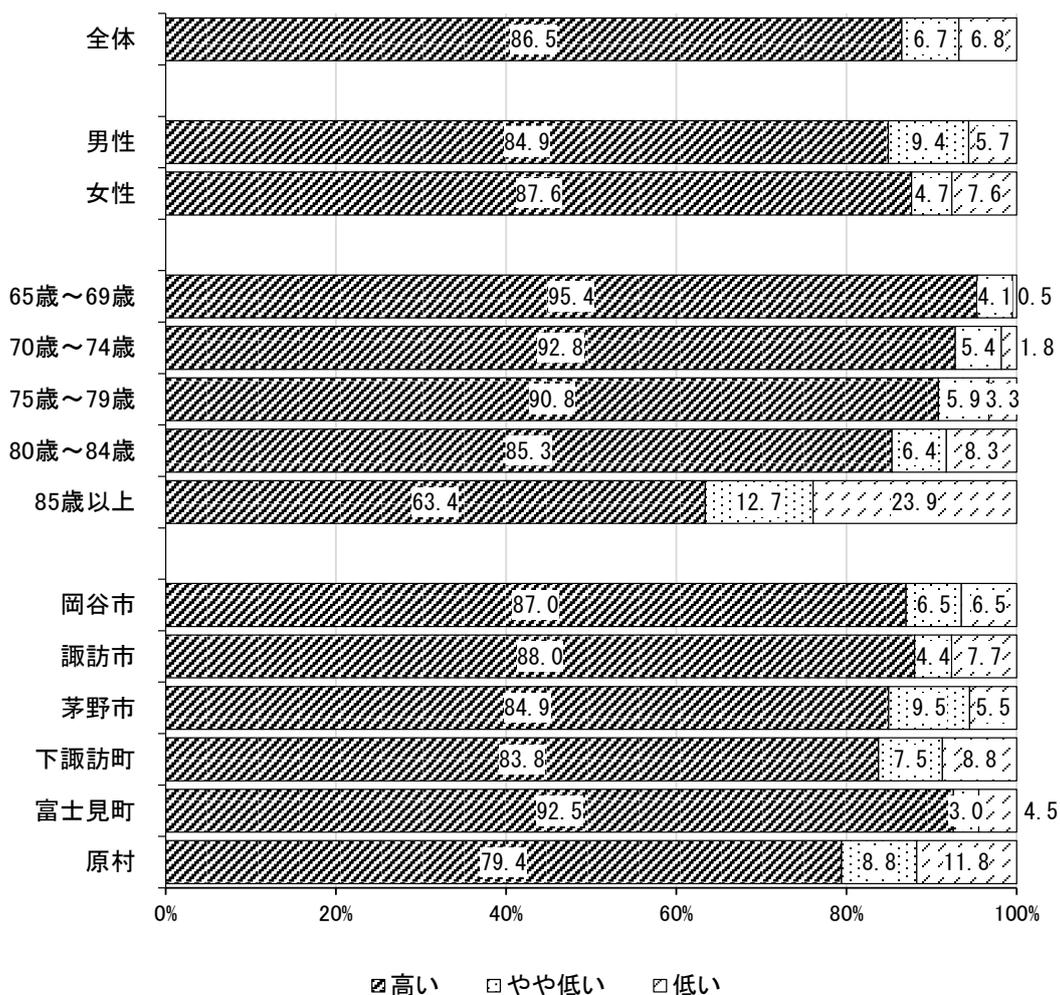
○回答結果から、以下の基準に基づき、「手段的日常生活動作（IADL）」について判定しています。

リスク等	設 問	該当する選択肢	条件
手段的日常生活動作（IADL）	問 11	①バスや電車を使って1人で外出していますか。 （自家用車でも可）	5項目…高い 4項目…やや低い 3項目以下…低い
	②自分で食品・日用品の買い物をしていますか。		
	③自分で食事の用意をしていますか。		
	④自分で請求書の支払いをしていますか。		
	⑤自分で預貯金の出し入れをしていますか。		

○「高い」が86.5%、「やや低い」が6.7%、「低い」が6.8%となっています。

○年齢があがるにつれ「高い」の割合が低くなり、「やや低い」、「低い」の割合が高くなる傾向がみられます。

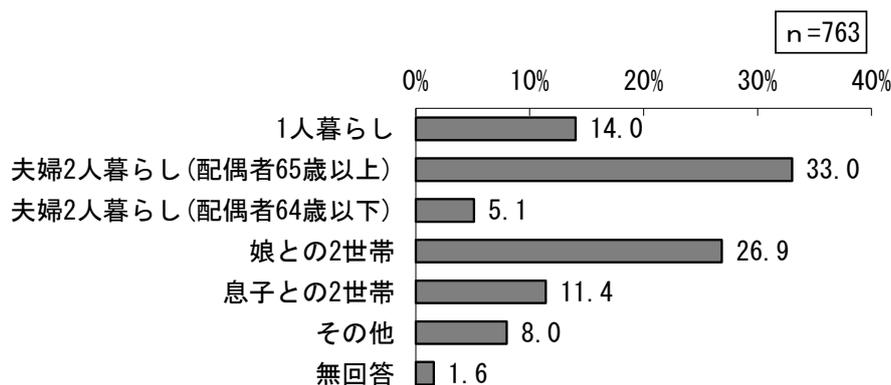
○市町村別では、富士見町で「高い」の割合が高くなっています。



## Ⅱ-2. 本人や家族の生活状況について

問1 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

- 家族構成について、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.0%で最も高く、次いで「娘との2世帯」(26.9%)、「1人暮らし」(14.0%)と続いています。
- 性別にみると、男性は女性に比べ「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が高く、女性は男性に比べ「1人暮らし」、「娘との2世帯」の割合が高くなっています。
- 年齢別では、80歳以上で「娘との2世帯」の割合が高く、85歳以上では「1人暮らし」が2割近くとなっています。

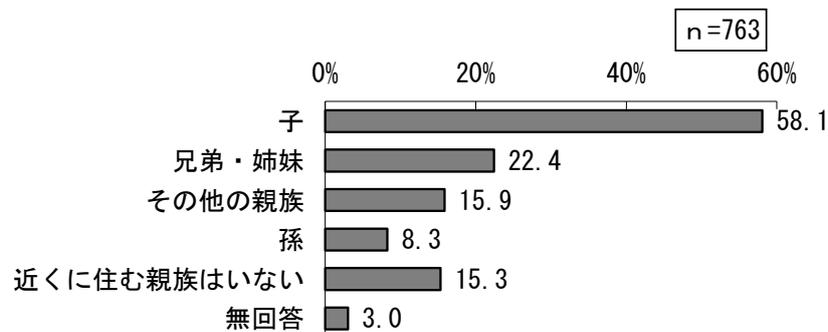


	合計 (n)	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	娘との2世帯	息子との2世帯	その他	無回答	
全体	763	14.0	33.0	5.1	26.9	11.4	8.0	1.6	
性別	男性	318	8.8	40.6	10.4	21.1	10.4	8.2	0.6
	女性	445	17.8	27.6	1.3	31.0	12.1	7.9	2.2
年齢別	65歳～69歳	194	11.9	33.0	11.3	20.1	8.2	14.4	1.0
	70歳～74歳	166	15.7	39.8	1.8	24.1	9.6	7.8	1.2
	75歳～79歳	152	11.8	40.1	5.3	24.3	12.5	5.3	0.7
	80歳～84歳	109	11.0	31.2	4.6	35.8	15.6	1.8	0.0
	85歳以上	142	19.7	19.0	0.7	35.2	13.4	7.0	4.9
市町村別	岡谷市	200	13.0	33.0	6.0	29.5	10.5	7.5	0.5
	諏訪市	183	17.5	31.1	5.5	25.1	12.0	7.1	1.6
	茅野市	199	14.1	31.2	6.5	26.6	12.1	7.0	2.5
	下諏訪町	80	10.0	37.5	5.0	28.8	11.3	7.5	0.0
	富士見町	67	13.4	41.8	0.0	23.9	7.5	13.4	0.0
	原村	34	11.8	26.5	0.0	23.5	17.6	11.8	8.8

問2 あなた（あて名のご本人）が急病などで手助けが必要なとき、（同居以外で）おおよそ30分以内に駆けつけてくれる親族はいますか。（〇はいくつでも）

○同居以外でおおよそ30分以内に駆けつけてくれる親族の有無について、「子」が58.1%で最も高くなっています。

○「近くに住む親族はいない」と回答した人は、全体では15.3%となっており、年齢があがるにつれ、その割合は低くなる傾向がみられます。



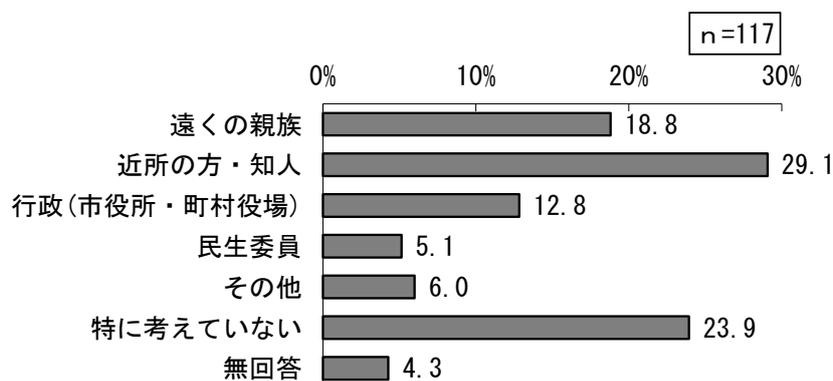
	合計 (n)	子	孫	兄弟・姉妹	その他の親族	近くに住む親族はいない	無回答
全体	763	58.1	8.3	22.4	15.9	15.3	3.0
性別							
男性	318	55.7	6.6	21.7	13.2	18.2	3.1
女性	445	59.8	9.4	22.9	17.8	13.3	2.9
年齢別							
65歳～69歳	194	53.1	4.1	28.9	13.4	19.6	3.1
70歳～74歳	166	60.2	4.8	21.1	10.2	18.1	3.0
75歳～79歳	152	60.5	7.9	21.1	12.5	16.4	2.0
80歳～84歳	109	56.0	8.3	23.9	22.9	11.9	2.8
85歳以上	142	61.3	18.3	15.5	23.9	7.7	4.2
市町村別							
岡谷市	200	64.0	8.0	25.0	14.5	10.0	2.5
諏訪市	183	57.4	8.7	23.0	15.3	16.9	2.2
茅野市	199	55.3	8.5	21.1	16.6	19.6	4.0
下諏訪町	80	57.5	11.3	26.3	20.0	11.3	2.5
富士見町	67	52.2	6.0	13.4	16.4	17.9	6.0
原村	34	55.9	2.9	20.6	11.8	17.6	0.0

問 2-1 (問 2 で「5 近くに住む親族はいない」とお答えの方におたずねします。)

あなたが急病などで手助けが必要な時、誰に頼りますか。(〇は1つ)

○「近くに住む親族はいない」と回答した人に、手助けが必要な時に誰に頼るか伺ったところ、「近所の方・知人」が29.1%で最も高く、次いで「特に考えていない」(23.9%)、「遠くの親族」(18.8%)と続いています。

○年齢別にみると、「特に考えていない」では、若年層ほど高い割合となっています。

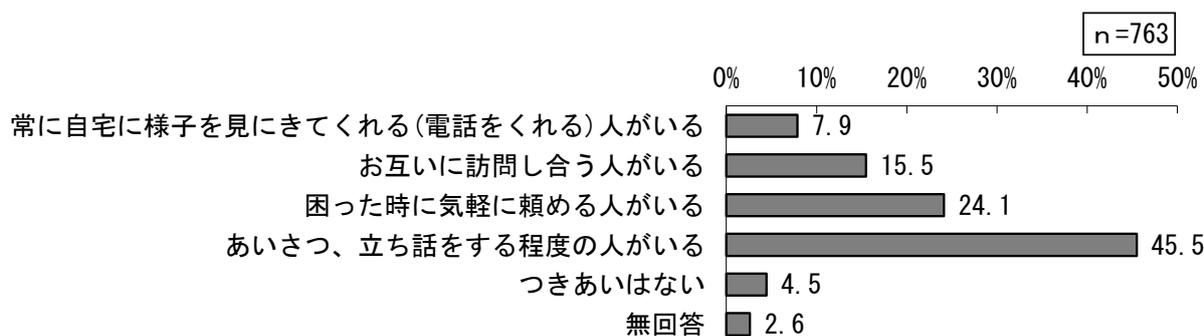


	合計	遠くの親族	近所の方・知人	行政(市役所・町村役場)	民生委員	その他	特に考えていない	無回答	
全体	117	18.8	29.1	12.8	5.1	6.0	23.9	4.3	
性別	男性	58	15.5	24.1	10.3	5.2	8.6	32.8	3.4
	女性	59	22.0	33.9	15.3	5.1	3.4	15.3	5.1
年齢別	65歳～69歳	38	21.1	23.7	15.8	0.0	5.3	28.9	5.3
	70歳～74歳	30	16.7	30.0	10.0	3.3	10.0	26.7	3.3
	75歳～79歳	25	24.0	32.0	8.0	4.0	8.0	24.0	0.0
	80歳～84歳	13	7.7	23.1	15.4	23.1	0.0	15.4	15.4
	85歳以上	11	18.2	45.5	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0
市町村別	岡谷市	20	20.0	30.0	10.0	5.0	0.0	35.0	0.0
	諏訪市	31	19.4	41.9	9.7	0.0	3.2	19.4	6.5
	茅野市	39	12.8	23.1	20.5	5.1	5.1	25.6	7.7
	下諏訪町	9	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
	富士見町	12	16.7	33.3	8.3	8.3	16.7	16.7	0.0
	原村	6	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3	0.0

問3 近所の方との程度つきあいをしていますか。(○は1つ)

○近所の方とのつきあいの程度について、「あいさつ、立ち話をする程度の人がいる」が45.5%で最も高く、次いで、「困った時に気軽に頼める人がある」(24.1%)、「お互いに訪問し合う人がある」(15.5%)と続いています。

○市町村別にみると、富士見町では、他の市町村と比べて「お互いに訪問し合う人がある」、「困った時に気軽に頼める人がある」の割合が高く、「あいさつ、立ち話をする程度の人がある」の割合が低くなっています。

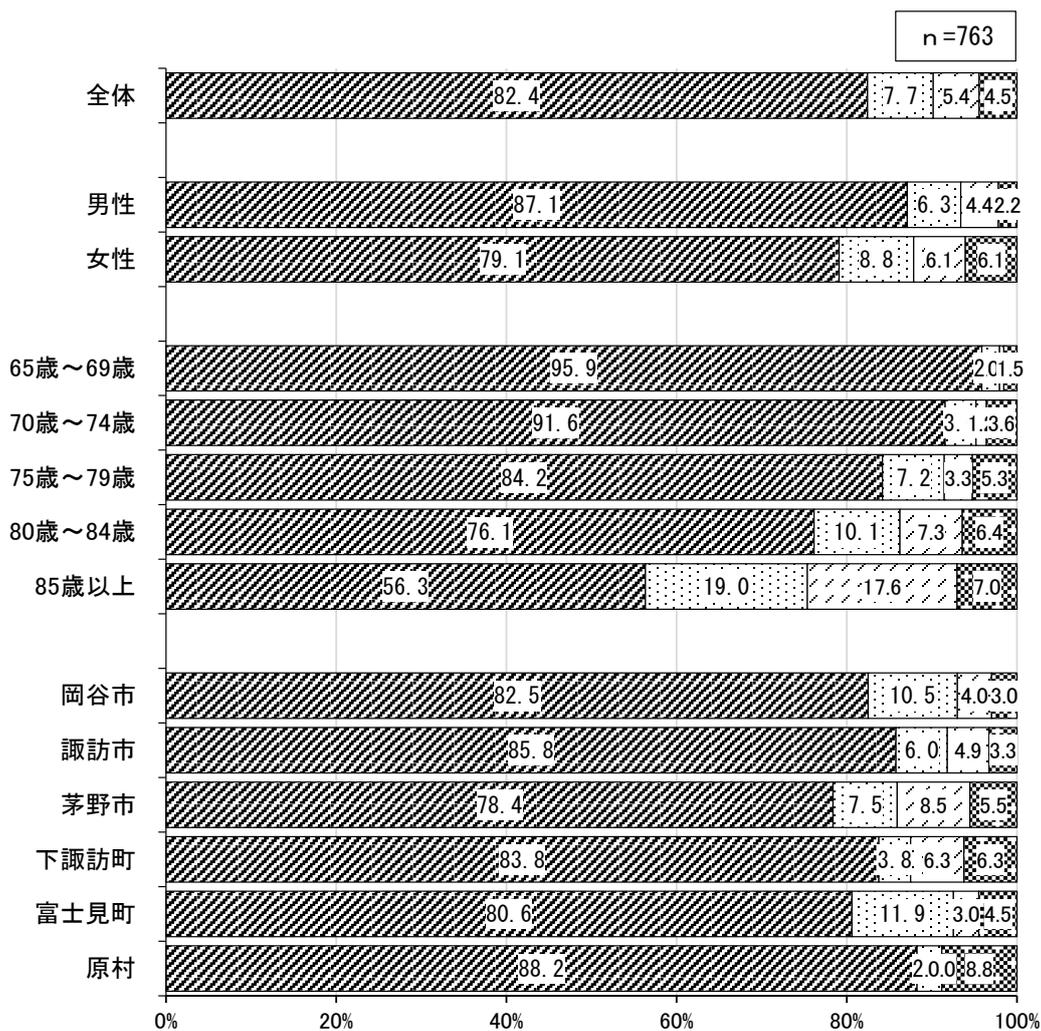


	合計	常に自宅に様子を見に来てくれる(電話をくれる)人がある	お互いに訪問し合う人がある	困った時に気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	つきあいはない	無回答
全体	763	7.9	15.5	24.1	45.5	4.5	2.6
性別	男性	318	5.3	13.8	24.8	49.4	1.6
	女性	445	9.7	16.6	23.6	42.7	3.4
市町村別	岡谷市	200	8.5	14.5	19.0	50.5	2.5
	諏訪市	183	6.6	16.4	25.1	43.7	2.7
	茅野市	199	8.0	12.1	28.1	43.2	3.5
	下諏訪町	80	6.3	17.5	23.8	51.3	1.3
	富士見町	67	7.5	25.4	32.8	28.4	3.0
	原村	34	14.7	11.8	8.8	58.8	0.0

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○は1つ）

○介護・介助の必要性の有無について、「介護・介助は必要ない」が82.4%、「何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない」が7.7%、「現在、何らかの介護・介助を受けている」が5.4%となっています。

○年齢があがるにつれ、介護・介助が必要な人の割合が高くなっており、85歳以上では4割弱の人が、何らかの介護・介助が必要で、2割弱の人が、現在、介護・介助を受けていると回答しています。

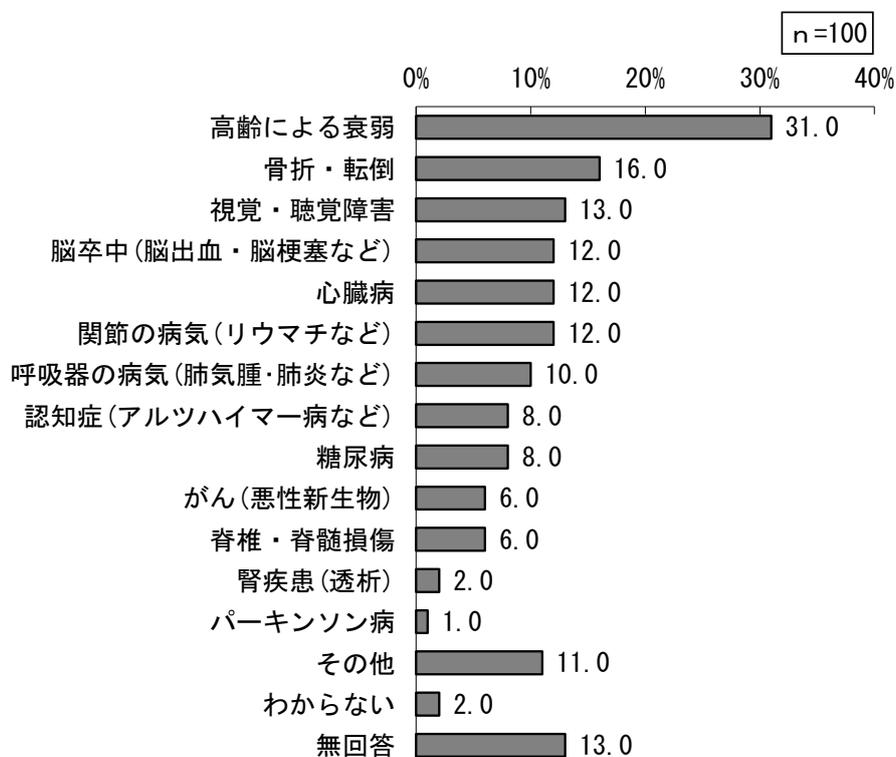


- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ▨ 現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- ⊠ 無回答

問 4-1 (問 4 で「2」または「3」とお答えの方におたずねします。)

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

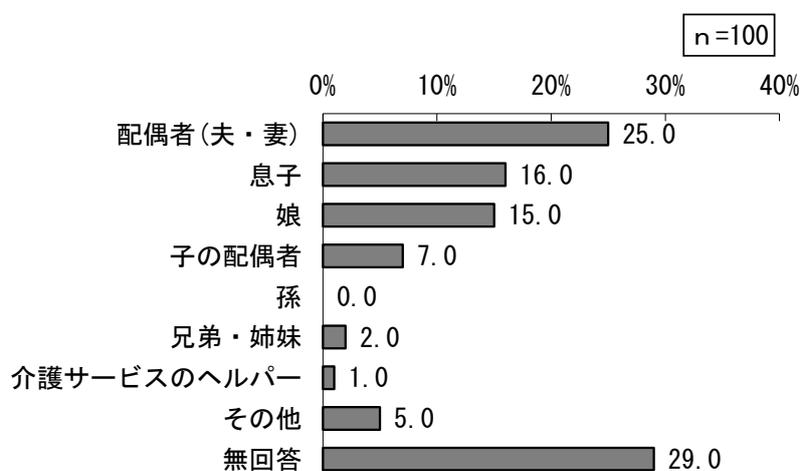
○何らかの介護・介助が必要な方に、介護・介助が必要になった主な原因について伺ったところ、「高齢による衰弱」が31.0%で最も高く、次いで「骨折・転倒」(16.0%)、「視覚・聴覚障害」(13.0%)と続いています。



問 4-2 (問 4 で「2」または「3」とお答えの方におたずねします。)

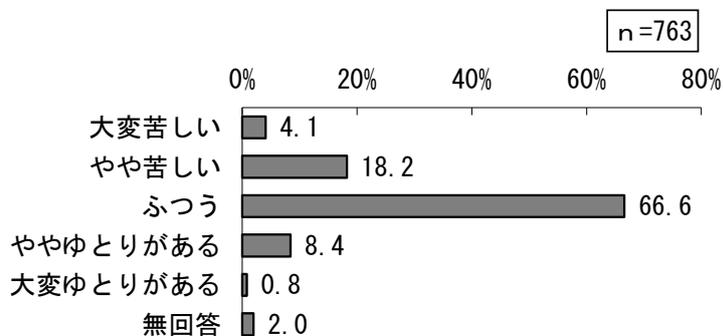
主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇は1つ)

○主な介護・介助者について、「配偶者(夫・妻)」が25.0%で最も高く、次いで「息子」(16.0%)、「娘」(15.0%)と続いています。



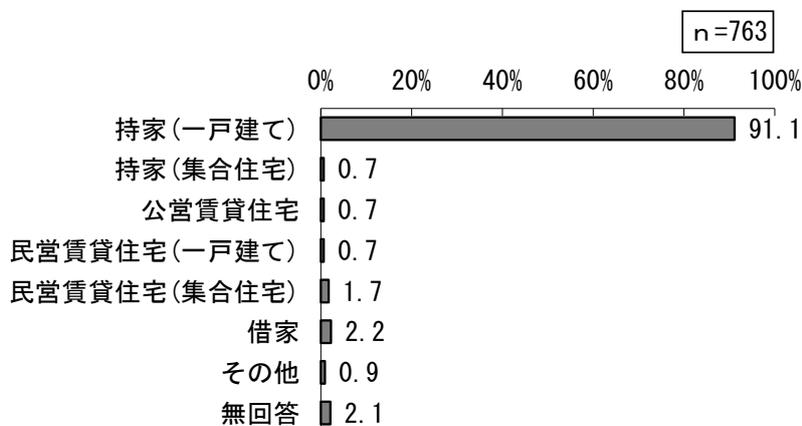
問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

○現在の暮らしの経済的状況について、「ふつう」が66.6%で最も高くなっています。「やや苦しい」と「大変苦しい」を合わせた『苦しい』は22.3%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』は9.2%で、『苦しい』が『ゆとりがある』を上回っています。



問6 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

○住まいについて、「持家(一戸建て)」が91.1%と9割以上を占めています。賃貸住宅、借家は合わせて5.3%となっています。



## Ⅱ-3. からだを動かすことについて

問7 からだを動かすことについて教えてください。(○は1つずつ)

	合計	できるし、 している	できない としてい けない	できない	無回答
	n	%			
①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	763	62.9	17.2	18.2	1.7
②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	763	78.4	8.9	11.7	1.0
③15分位続けて歩いていますか	763	68.5	22.0	8.5	0.9

	合計	ある 何度も	1 度あ る	ない	無回答
	n	%			
④過去1年間に転んだ経験がありますか	763	8.7	20.1	70.1	1.2

	合計	安 である	と ても 不 安	や や 不 安 で あ る	あ ま り 不 安 で な い	い 不 安 で な い	無回答
	n	%					
⑤転倒に対する不安は大きいですか	763	14.0	37.5	29.8	18.1	0.7	

	合計	出 し な い	ほ と ん ど 外	週 1 回	週 2 〜 4 回	週 5 回 以 上	無回答
	n	%					
⑥週に1回以上は外出していますか	763	5.8	13.9	46.1	32.6	1.6	

	合計	て い る	と も 減 っ て い る	減 っ て い る	あ ま り 減 っ て い な い	い 減 っ て い な い	無回答
	n	%					
⑦昨年と比べて外出の回数が減っていますか	763	3.4	18.6	34.3	42.6	1.0	

	合計	はい	いいえ	無回答
	n	%		
⑧外出を控えていますか	763	17.2	78.0	4.8

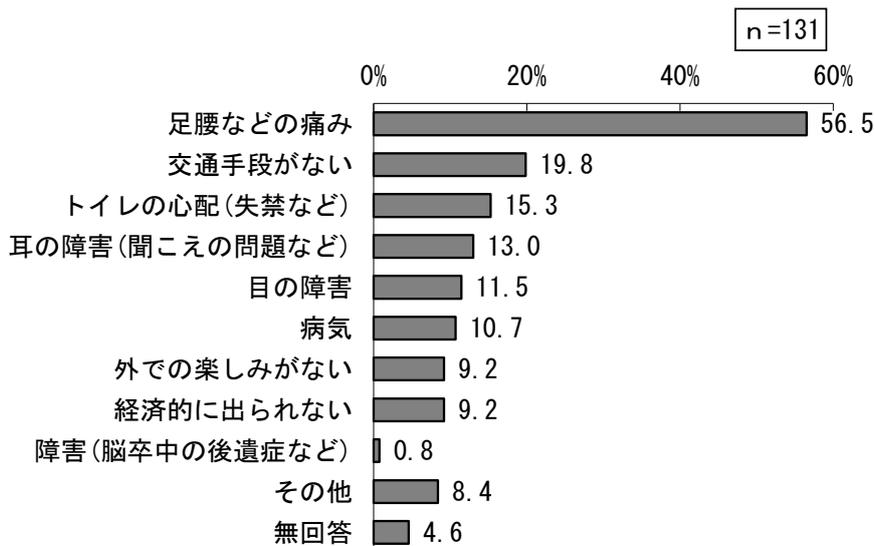
問7⑧-1 (問7⑧で「1 はい」とお答えの方におたずねします。)

外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

○外出を控えていると回答した人に、その理由について伺ったところ、「足腰などの痛み」が56.5%で最も高く、次いで「交通手段がない」(19.8%)、「トイレの心配(失禁など)」(15.3%)と続いています。

○性別にみると、特に女性で「足腰などの痛み」の割合が高く、男性は女性に比べて「トイレの心配」の割合が高くなっています。

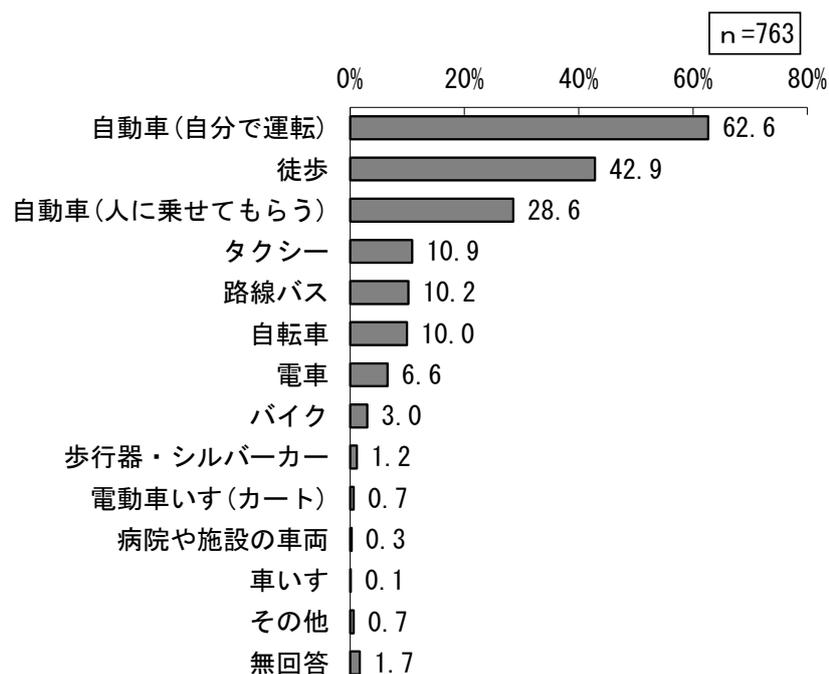
○年齢別にみると、65歳～69歳では「経済的に出られない」の割合が最も高くなっています。



	合計	痛み腰などの	ない交通手段が	配トイレの心	耳の障害	目の障害	病気	み外での楽し	ら経済的に出	その他	障害	無回答	
全体	131	56.5	19.8	15.3	13.0	11.5	10.7	9.2	9.2	8.4	0.8	4.6	
性別	男性	33	51.5	15.2	21.2	9.1	15.2	12.1	12.1	12.1	9.1	3.0	3.0
	女性	98	58.2	21.4	13.3	14.3	10.2	10.2	8.2	8.2	8.2	0.0	5.1
年齢	65歳～69歳	13	30.8	0.0	7.7	0.0	7.7	30.8	15.4	38.5	15.4	0.0	0.0
	70歳～74歳	17	47.1	17.6	11.8	0.0	0.0	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	11.8
	75歳～79歳	17	64.7	29.4	11.8	5.9	0.0	5.9	5.9	11.8	5.9	0.0	5.9
	80歳～84歳	25	52.0	28.0	20.0	12.0	4.0	16.0	4.0	12.0	16.0	0.0	4.0
	85歳以上	59	64.4	18.6	16.9	22.0	22.0	6.8	10.2	1.7	5.1	0.0	3.4
市町村別	岡谷市	30	66.7	10.0	13.3	26.7	10.0	10.0	13.3	6.7	10.0	3.3	3.3
	諏訪市	31	54.8	25.8	12.9	9.7	12.9	9.7	6.5	9.7	6.5	0.0	6.5
	茅野市	40	52.5	20.0	20.0	5.0	12.5	17.5	12.5	17.5	10.0	0.0	5.0
	下諏訪町	12	41.7	33.3	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3
	富士見町	15	60.0	13.3	26.7	26.7	13.3	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	原村	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 7⑨ 外出する際の移動手段は何ですか。（〇はいくつでも）

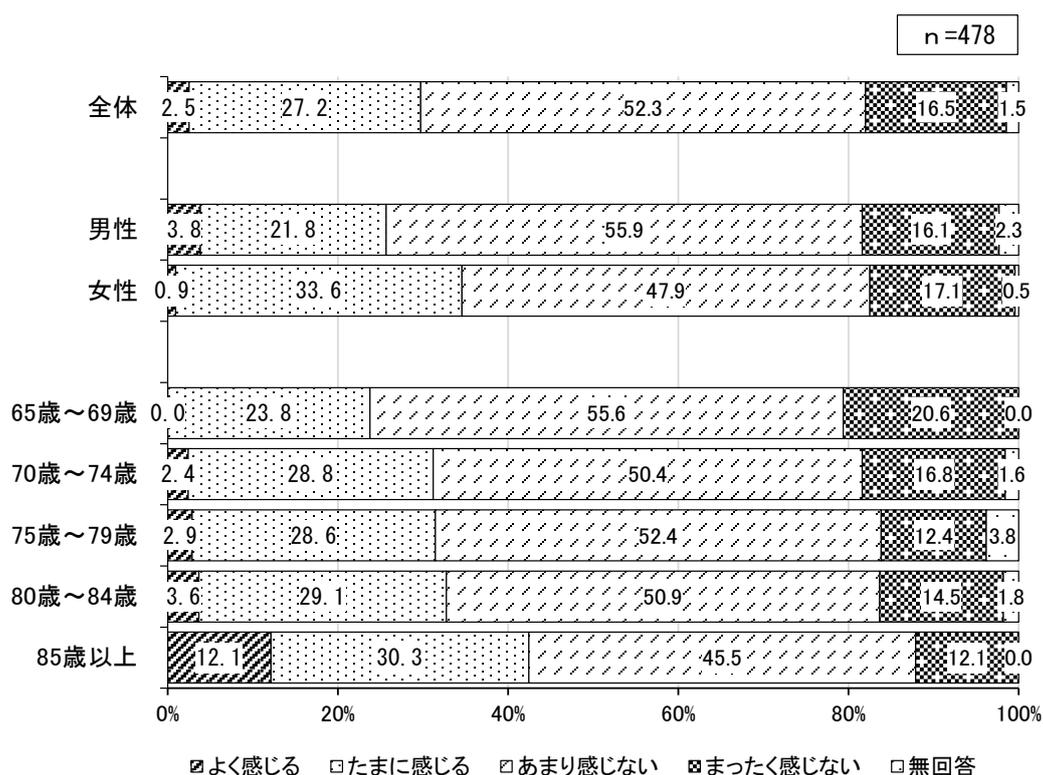
- 外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」が62.6%で最も高く、次いで「徒歩」（42.9%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（28.6%）と続いています。
- 性別にみると、男性では「自動車（自分で運転）」が8割を超えています。女性は男性に比べて「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。
- 年齢があがるほど「自動車（自分で運転）」の割合が低くなり、「自動車（人に乗せてもらう）」、「タクシー」、「路線バス」の割合が高くなる傾向がみられます。
- 市町村別では、下諏訪町で「タクシー」の割合が他の市町村と比べて高くなっています。



	合計 (n)	転自動車	徒歩	自動車(人に乗せてもらう)	タクシー	路線バス	自転車	電車	バイク	カー	歩行器・シルバー	ト	電動車いす(カー)	その他	病院や施設の車両	車いす	無回答
		(自分で運)															
全体	763	62.6	42.9	28.6	10.9	10.2	10.0	6.6	3.0	1.2	0.7	0.7	0.3	0.1	1.7		
性別	男性	318	82.1	47.8	12.3	7.2	6.6	12.9	8.2	2.2	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	1.3	
	女性	445	48.8	39.3	40.2	13.5	12.8	7.9	5.4	3.6	2.0	0.9	0.4	0.4	0.2	2.0	
年齢	65歳～69歳	194	82.5	46.9	16.0	3.1	6.2	9.3	6.7	3.1	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	3.1	
	70歳～74歳	166	75.3	41.0	21.1	4.8	4.2	11.4	7.8	4.8	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.8	
	75歳～79歳	152	69.1	38.2	23.7	12.5	11.8	9.2	5.3	3.3	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	1.3	
	80歳～84歳	109	50.5	46.8	35.8	19.3	18.3	11.0	10.1	1.8	2.8	1.8	1.8	0.9	0.0	0.0	
	85歳以上	142	23.2	41.5	54.2	20.4	14.8	9.2	3.5	1.4	4.2	0.7	0.7	0.7	0.7	1.4	
市町村別	岡谷市	200	60.5	51.5	28.5	14.5	15.0	14.0	7.5	1.5	1.0	0.5	0.0	0.0	0.5	0.5	
	諏訪市	183	58.5	49.2	30.6	8.7	11.5	14.8	4.9	3.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	
	茅野市	199	72.9	32.2	26.1	6.0	5.0	2.5	4.5	3.0	1.5	0.5	1.0	1.0	0.0	1.5	
	下諏訪町	80	53.8	47.5	27.5	23.8	15.0	18.8	8.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	
	富士見町	67	58.2	34.3	35.8	7.5	4.5	0.0	13.4	3.0	0.0	1.5	4.5	0.0	0.0	1.5	
	原村	34	67.6	26.5	20.6	5.9	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	5.9	0.0	0.0	0.0	2.9	

問 7⑨-1 問 7⑨で「4 自動車（自分で運転）」とお答えの方におたずねします。）  
 自分で運転している時、運動能力の低下や判断の衰えを感じたことはありますか。（○は1つ）

- 自分で運転すると回答した人に、運転時における運動能力の低下や判断の衰えを感じたことの有無について伺ったところ、「よく感じる」（2.5%）、「たまに感じる」（27.2%）を合わせると約3割の方が『感じる』と回答しています。
- 性別では、女性のほうが男性に比べて『感じる』の割合が高くなっています。
- 年齢別では、年齢があがるほど『感じる』の割合が高くなり、85歳以上では1割以上の方が「よく感じる」と回答しています。



問 7⑨-2 問 7⑨-1で「1 よく感じる」、「2 たまに感じる」とお答えの方におたずねします。）

今後、運転できなくなった場合はどのような移動手段を考えていますか。（枠内にご記入ください）

○※その他・自由意見報告書 参照

## Ⅱ-4. 食べることについて

問8 食べることで、それぞれあてはまるのはどれですか。（○はそれぞれ1つ）

	合計	やせ	標準	肥満	無回答
	n	%			
①身長と体重をご記入下さい (※BMI 身長と体重より算出)	763	8.8	71.4	16.3	3.5

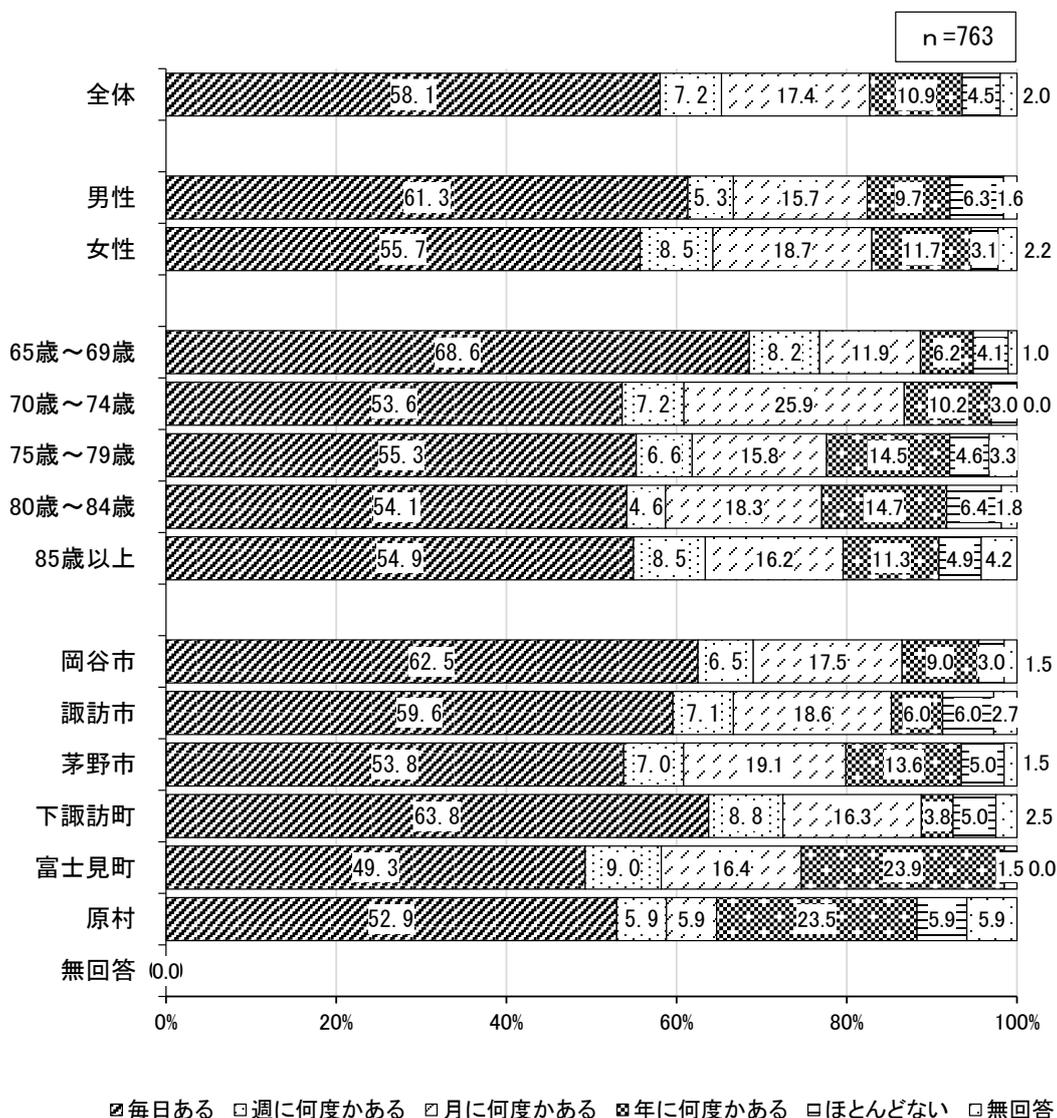
	合計	はい	いいえ	無回答
	n	%		
②6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	763	17.2	78.0	4.8
③半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	763	8.0	88.7	3.3
④お茶や汁物などでむせることがあるか	763	25.0	73.5	1.4
⑤口の渇きが気になるか	763	26.5	72.3	1.2
⑥歯磨きを毎日しているか	763	89.8	8.1	2.1

	合計	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	標準自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答
	n	%				
⑦歯の数と入れ歯の利用状況	763	15.3	34.1	39.3	5.9	5.4

	合計	はい	いいえ	無回答
	n	%		
⑧噛み合わせは良いか	763	81.4	12.2	6.4
⑨毎日入れ歯の手入れをしているか (⑦で入れ歯の利用がある方に限定)	417	86.8	4.3	8.9

問9 どなたかと食事をともしる機会がありますか。(○は1つ)

- 誰かと食事をともしる機会の有無について、「毎日ある」が58.1%で最も高く、次いで「月に何度かある」(17.4%)、「年に何度かある」(10.9%)と続いています。
- 年齢別にみると、65歳～69歳で「毎日ある」の割合が高くなっています。
- 市町村別では、富士見町、原村で「年に何度かある」の割合が他の市町と比べて高くなっています。



## Ⅱ-5. 毎日の生活について

問10 物忘れについて教えてください。(○は1つずつ)

	合計	はい	いいえ	無回答
	n	%		
①物忘れが多いと感じるか	763	48.4	48.9	2.8
②自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているか	763	90.0	9.0	0.9
③今日が何月何日かわからない時があるか	763	21.9	76.7	1.4

問11 毎日の生活について教えてください。(○は1つずつ)

	合計	い る し、 で 可 い	な い ど し て い け な い	で 可 い け な い	無 回 答
	n	%			
①バスや電車で一人で外出しているか(自家用車でも可)	763	79.7	12.1	6.8	1.4
②自分で食品・日用品の買物をしているか	763	82.2	13.2	4.2	0.4
③自分で食事の用意をしているか	763	71.0	21.2	7.2	0.5
④自分で請求書の支払いをしているか	763	83.6	11.7	3.9	0.8
⑤自分で預貯金の出し入れをしているか	763	83.9	11.8	4.1	0.3

問12 書類の記入や相談、趣味などについて教えてください。(○は1つずつ)

	合計	はい	いいえ	無回答
	n	%		
①年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けるか	763	91.0	7.7	1.3
②新聞を読んでいるか	763	92.7	6.3	1.0
③本や雑誌を読んでいるか	763	81.1	17.0	1.8
④健康についての記事や番組に関心があるか	763	90.2	8.5	1.3
⑤友人の家を訪ねているか	763	60.3	37.4	2.4
⑥家族や友人の相談にのっているか	763	82.2	14.7	3.1
⑦病人を見舞うことはできるか	763	91.7	6.6	1.7
⑧若い人に自分から話しかけることがあるか	763	81.9	14.9	3.1

	合計	⑨ 趣 味 あ り	⑩ あ り 生 き が い	い 思 い つ か な	無 回 答
	n	%			
⑨趣味はあるか	763	75.1	17.4	7.5	
⑩生きがいはあるか	763	64.0	23.5	12.6	

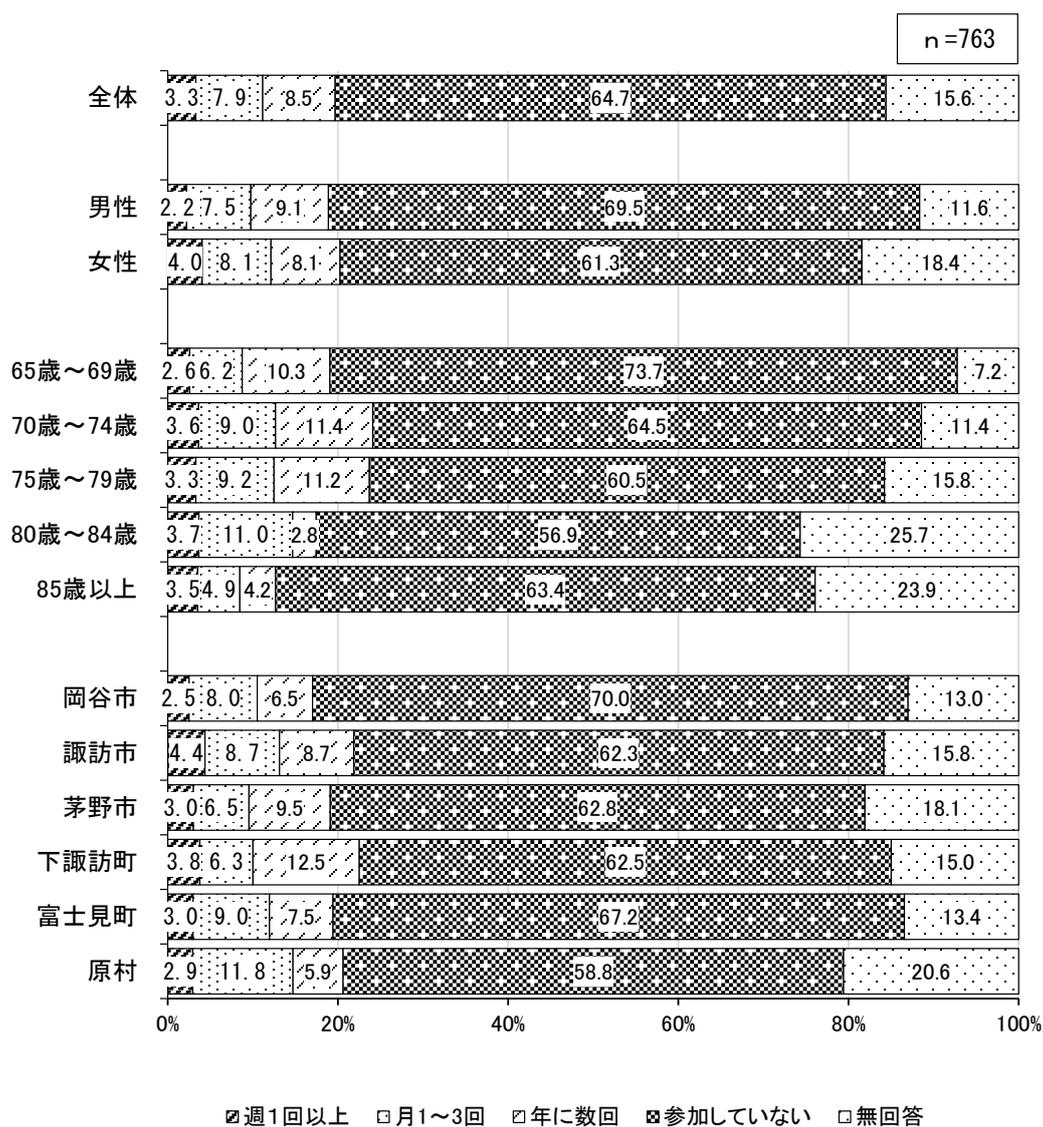
## Ⅱ-6. 地域での活動について

問13 地域の会やグループに、どのくらいの頻度で参加していますか。（〇は1つずつ）

### ①ボランティアのグループ

○ボランティアグループへの参加頻度について、「週1回以上」が3.3%、「月1～3回」が7.9%、「年に数回」が8.5%、「参加していない」が64.7%となっています。

○年齢別にみると、70歳代で比較的参加割合が高くなっています。

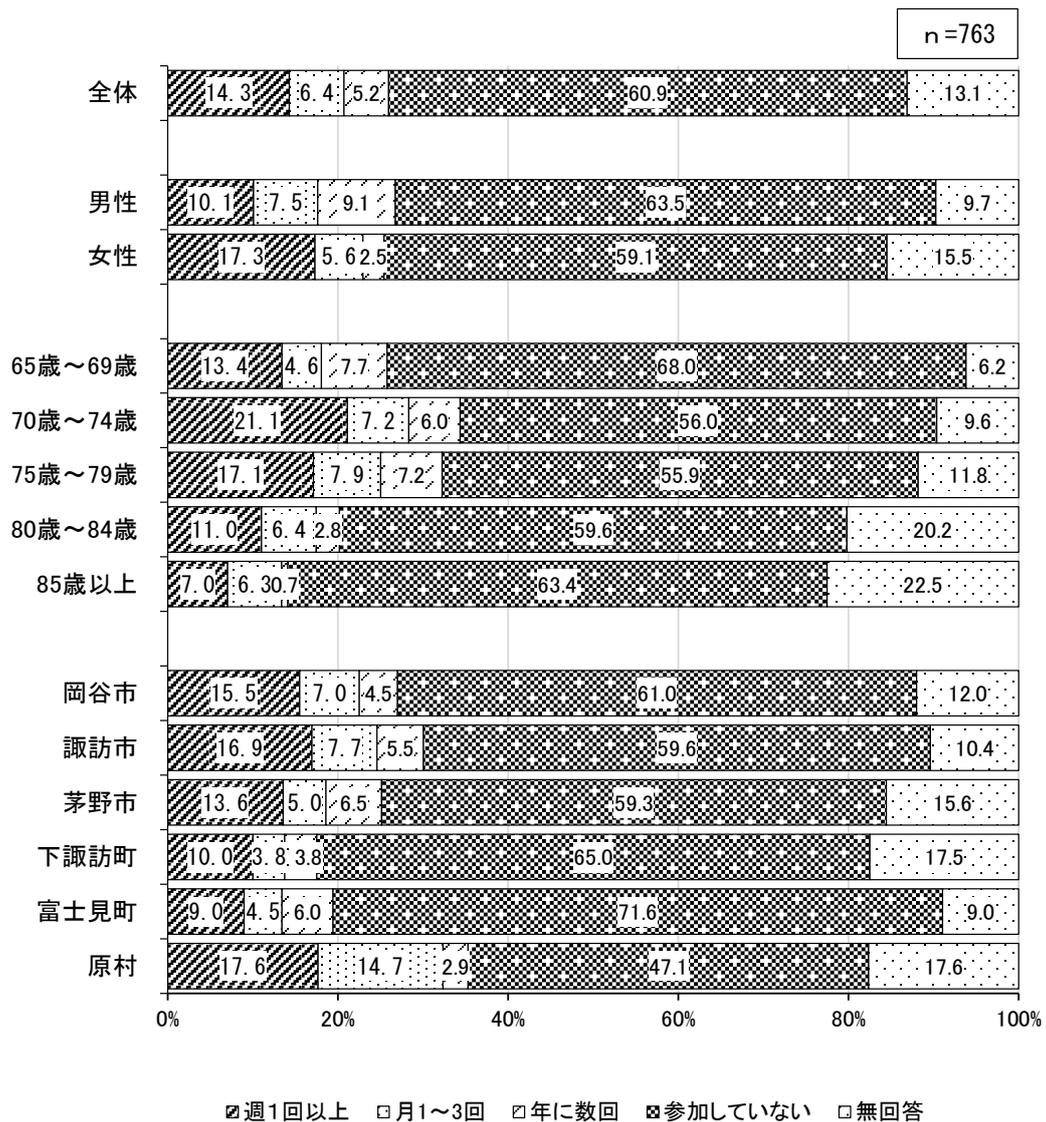


## ②運動やスポーツ関係のグループやクラブ

○運動やスポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度について、「週1回以上」が14.3%、「月1～3回」が6.4%、「年に数回」が5.2%、「参加していない」が60.9%となっています。

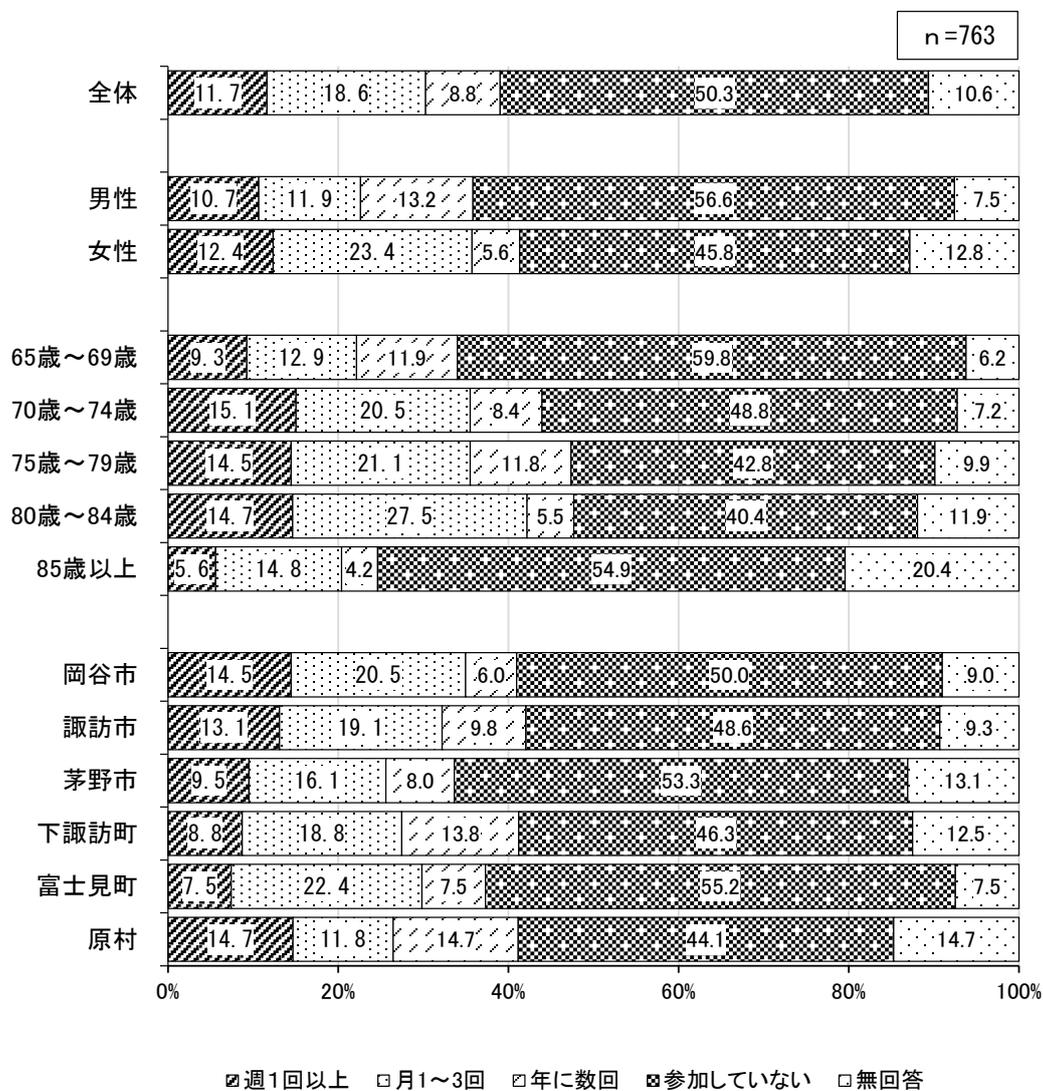
○年齢別にみると、70歳代で比較的参加割合が高く、特に70歳代前半では2割以上の人が「週1回以上」参加していると回答しています。

○市町村別では、下諏訪町、富士見町で比較的参加している人の割合が低くなっています。



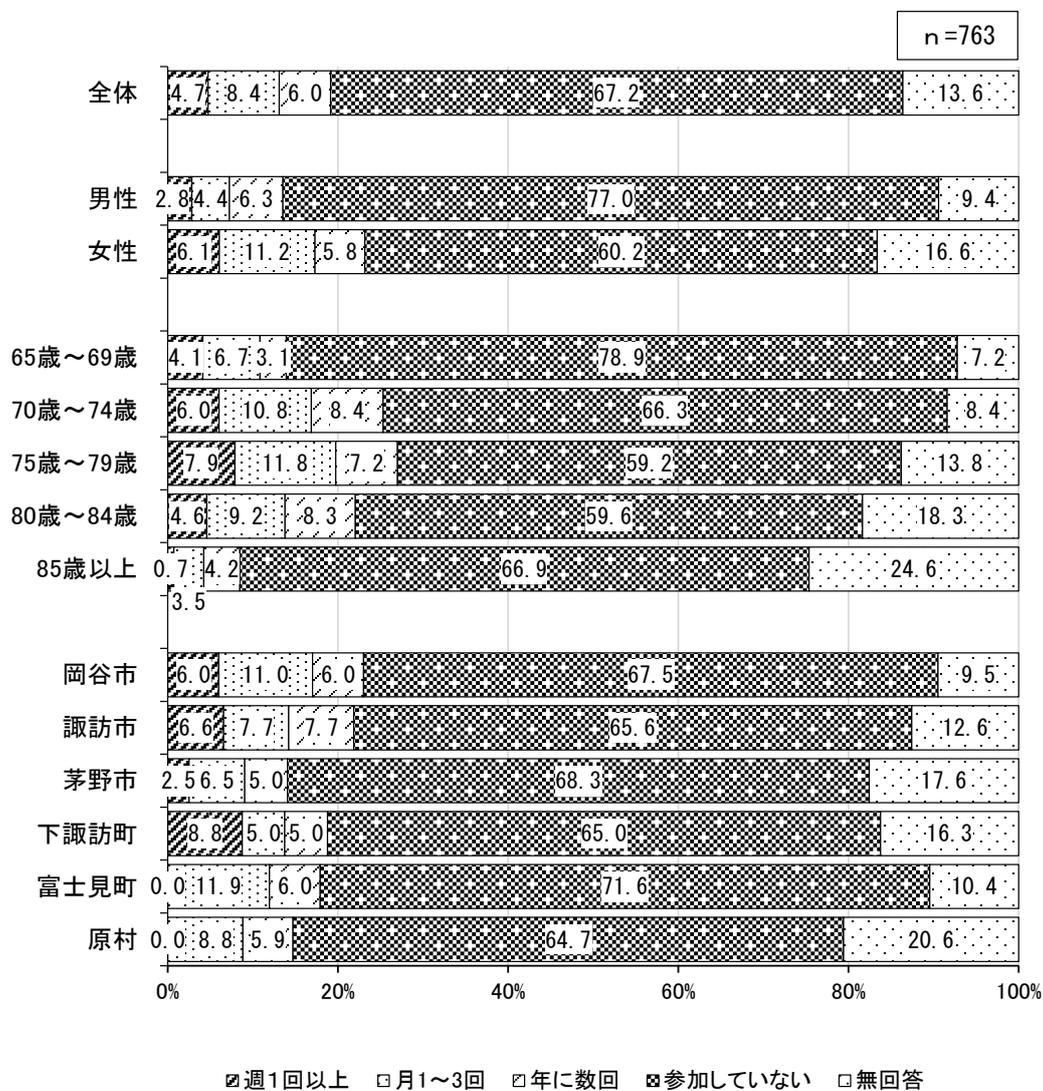
### ③趣味関係のグループ

- 趣味関係のグループへの参加頻度について、「週1回以上」が11.7%、「月1～3回」が18.6%、「年に数回」が8.8%、「参加していない」が50.3%となっています。
- 性別にみると、女性のほうが男性に比べて「月1～3回」の割合が高くなっています。
- 年齢別では、80～84歳で「月1～3回」の割合が高く、85歳以上になると、参加している人の割合が低くなっています。



#### ④学習・教養サークル

- 学習・教養サークルへの参加頻度について、「週1回以上」が4.7%、「月1～3回」が8.4%、「年に数回」が6.0%、「参加していない」が67.2%となっています。
- 性別にみると、女性のほうが男性に比べて「月1～3回」の割合が高くなっています。
- 年齢別では、75歳～79歳で参加割合が高くなっています。

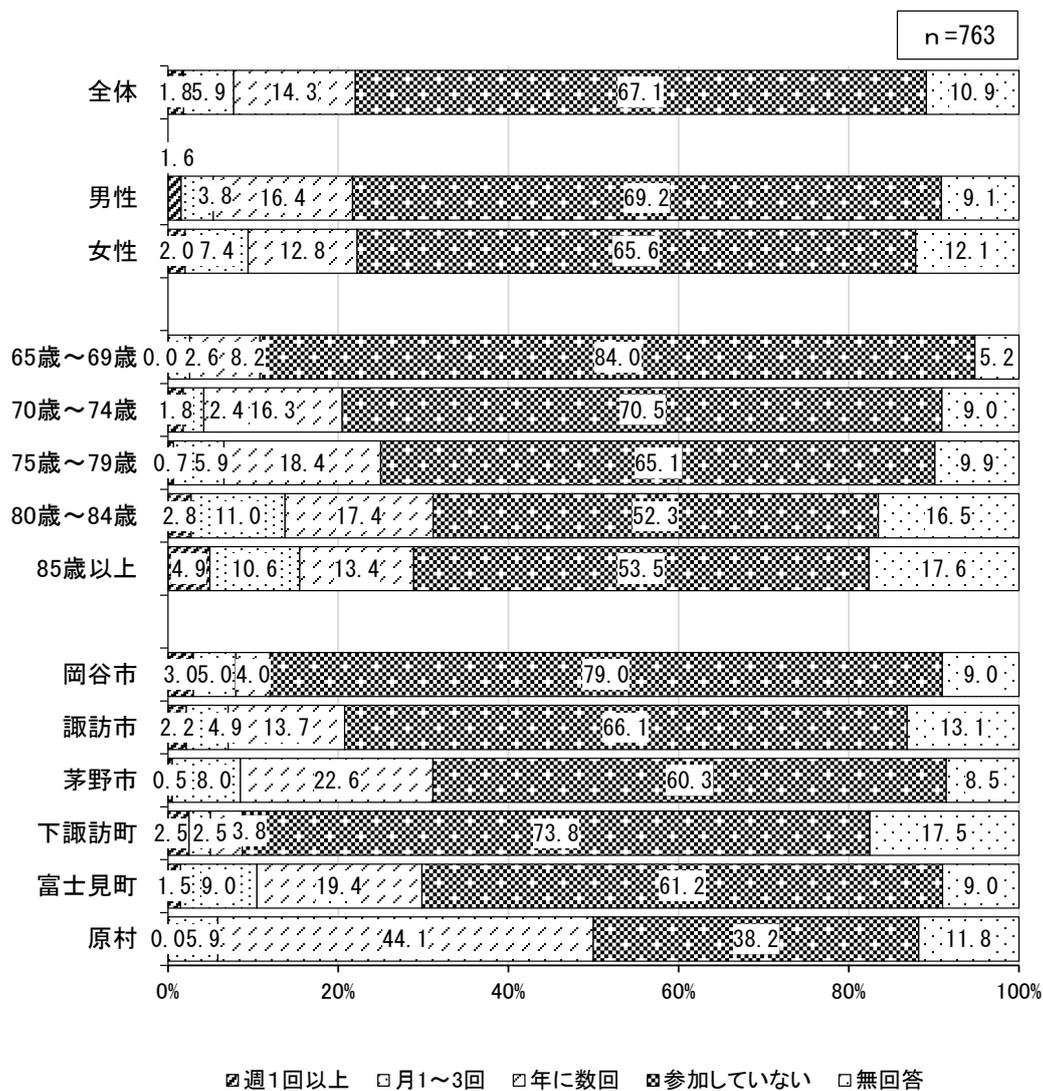


## ⑤老人クラブ

○老人クラブへの参加頻度について、「週1回以上」が1.8%、「月1～3回」が5.9%、「年に数回」が14.3%、「参加していない」が67.1%となっています。

○年齢別にみると、84歳以下まで年齢があがるにつれて参加割合が高くなっています。

○市町村別にみると、原村では、「年に数回」が44.1%と高く、「月に1～3回」(5.9%)と合わせると5割の方が参加していると回答しています。

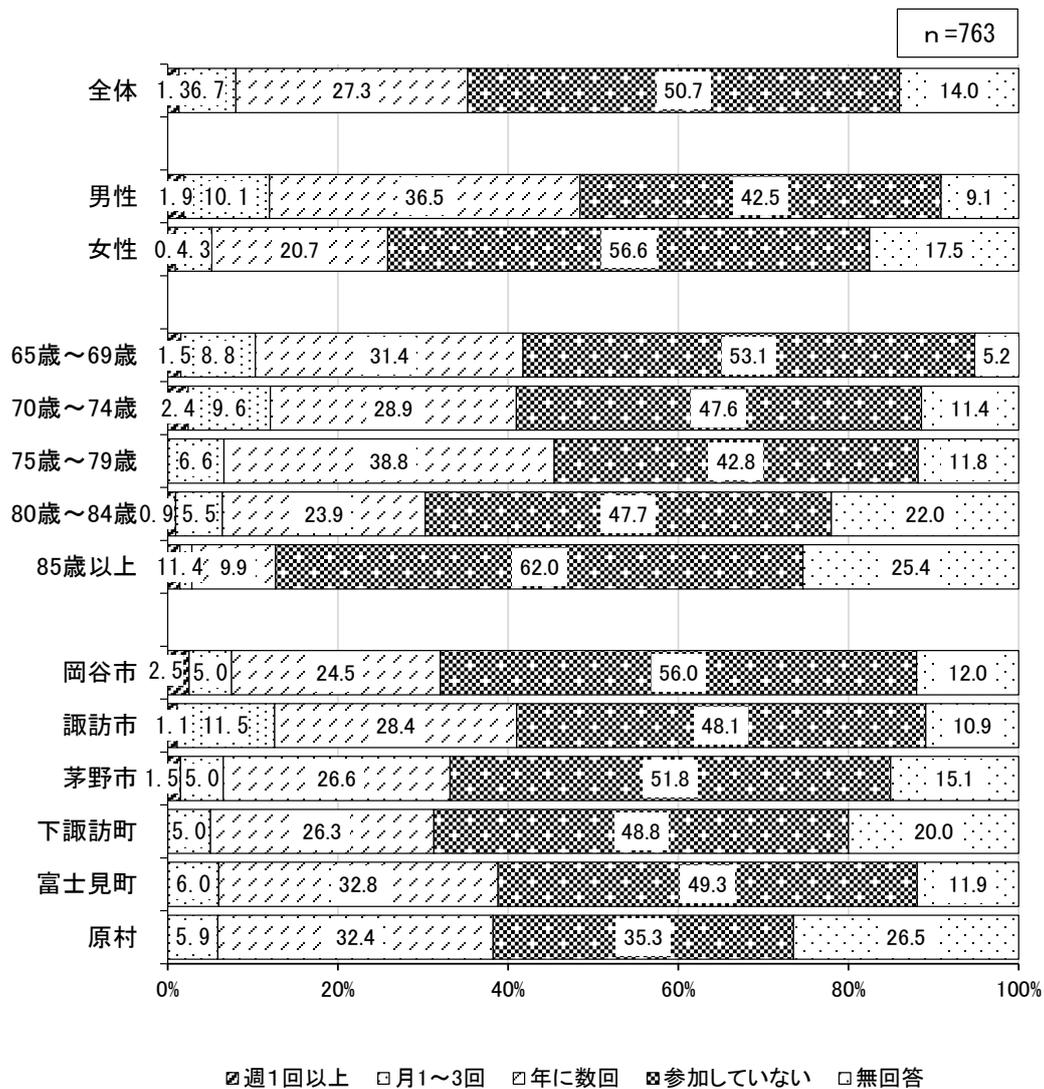


## ⑥町内会・自治会

○町内会・自治会への参加頻度について、「週1回以上」が1.3%、「月1～3回」が6.7%、「年に数回」が27.3%、「参加していない」が50.7%となっています。

○性別にみると、男性は女性に比べて「年に数回」の割合が高くなっています。

○年齢別では、79歳までは参加している人の割合が4割強となっていますが、80歳以降はその割合が低くなっています。

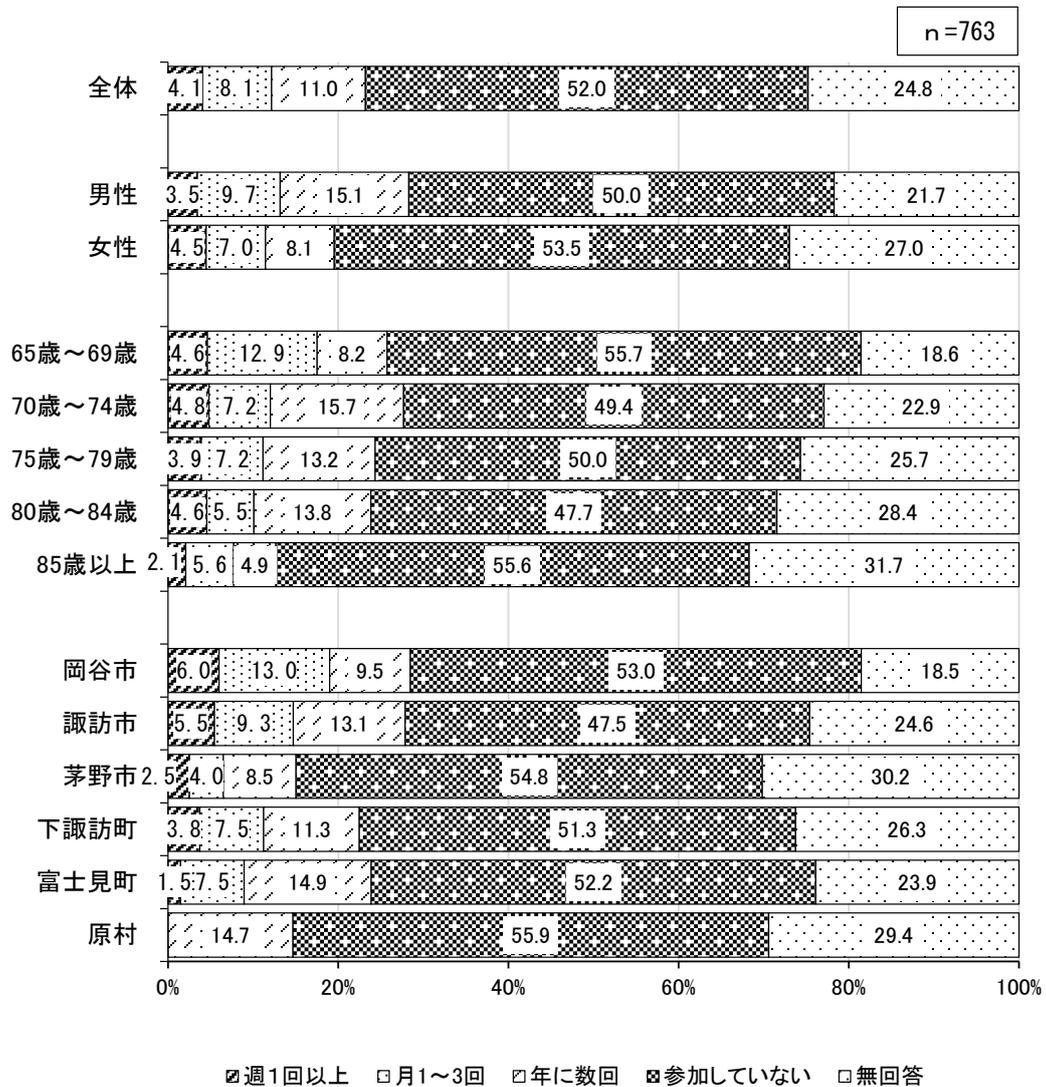


⑦その他の団体や会

○その他の団体や会への参加頻度について、「週1回以上」が4.1%、「月1～3回」が8.1%、「年に数回」が11.0%、「参加していない」が52.0%となっています。

○年齢別にみると、85歳以上で参加している人の割合が低くなっています。

○市町村別では、茅野市、原村で参加している人の割合が他の市町と比べて低くなっています。

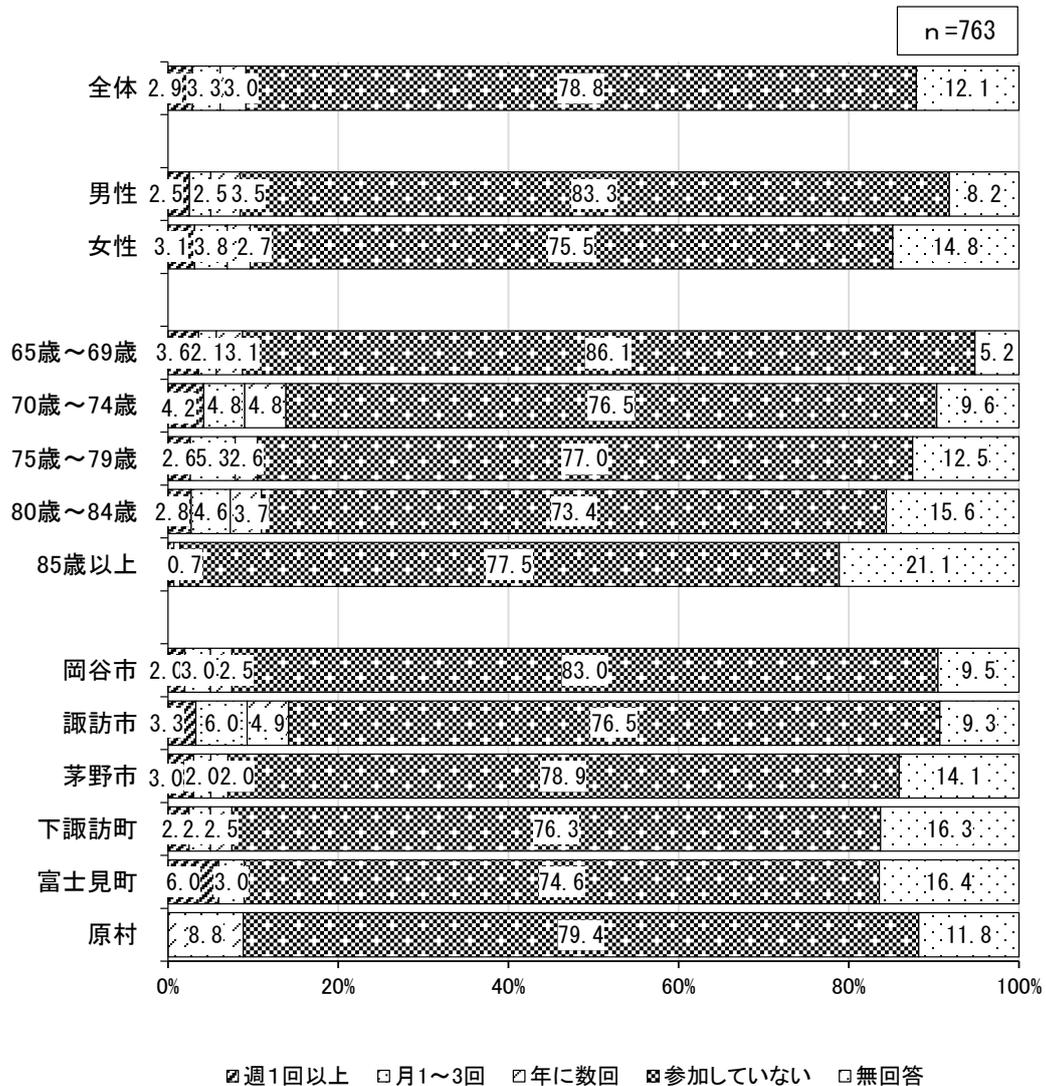


問14 社会参加活動や仕事を、どのくらいの頻度でしていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

①見守りが必要な高齢者を支援する活動

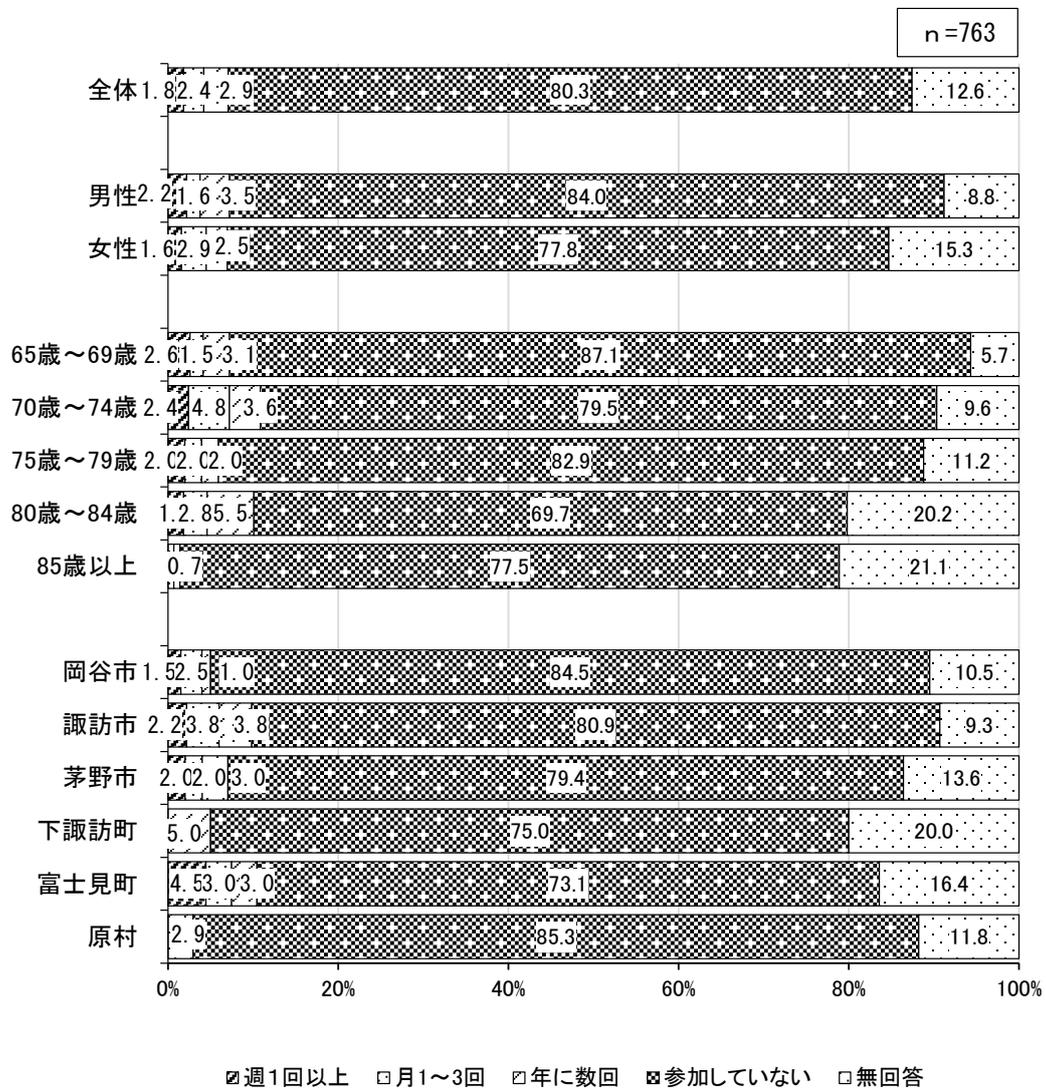
〇見守りが必要な高齢者を支援する活動の実施頻度について、「週1回以上」が2.9%、「月1~3回」が3.3%、「年に数回」が3.0%、「していない」が78.8%となっています。

〇市町村別では、諏訪市で活動している人の割合が他の市町村と比べて高くなっています。



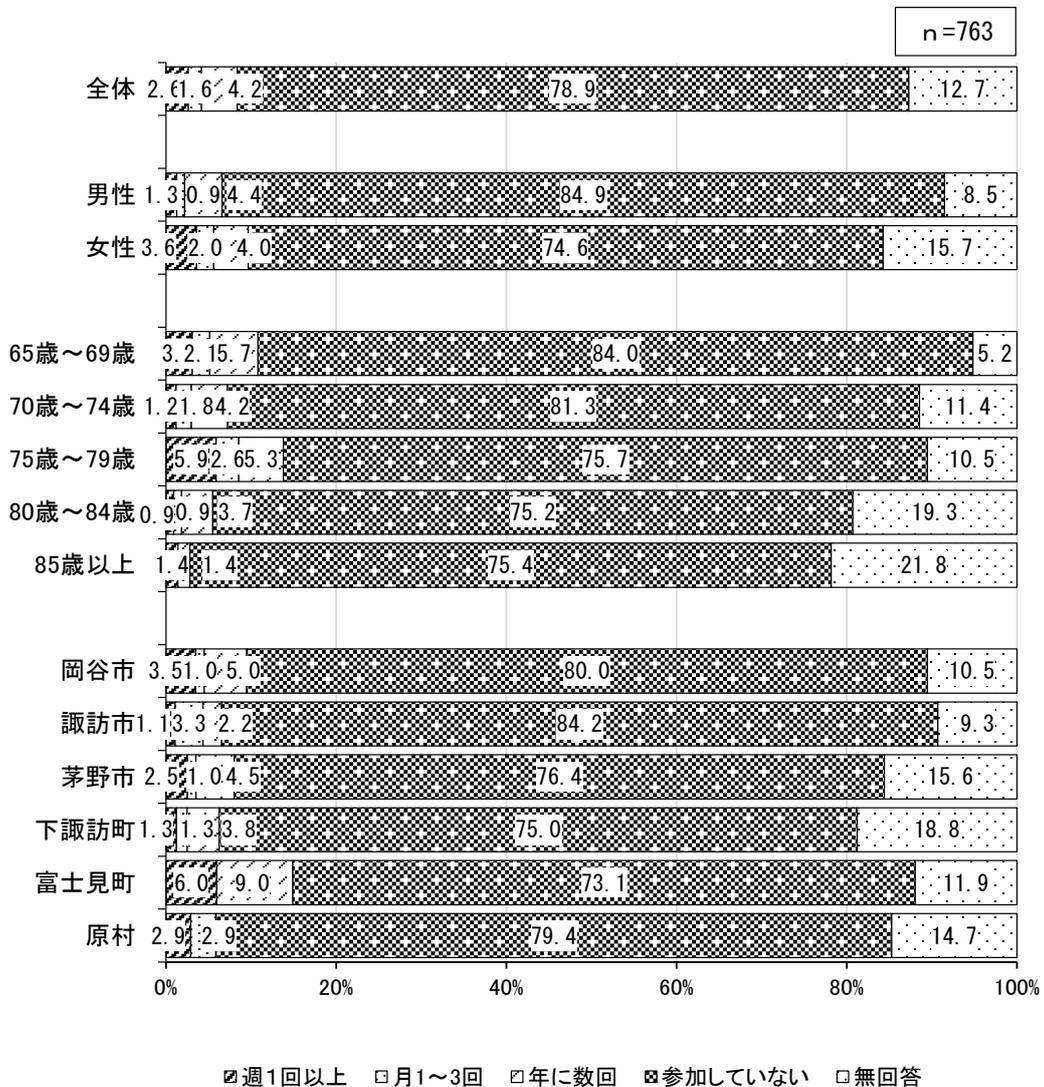
## ②介護が必要な高齢者を支援する活動

○介護が必要な高齢者を支援する活動の実施頻度について、「週1回以上」が1.8%、「月1～3回」が2.4%、「年に数回」が2.9%、「していない」が80.3%となっています。



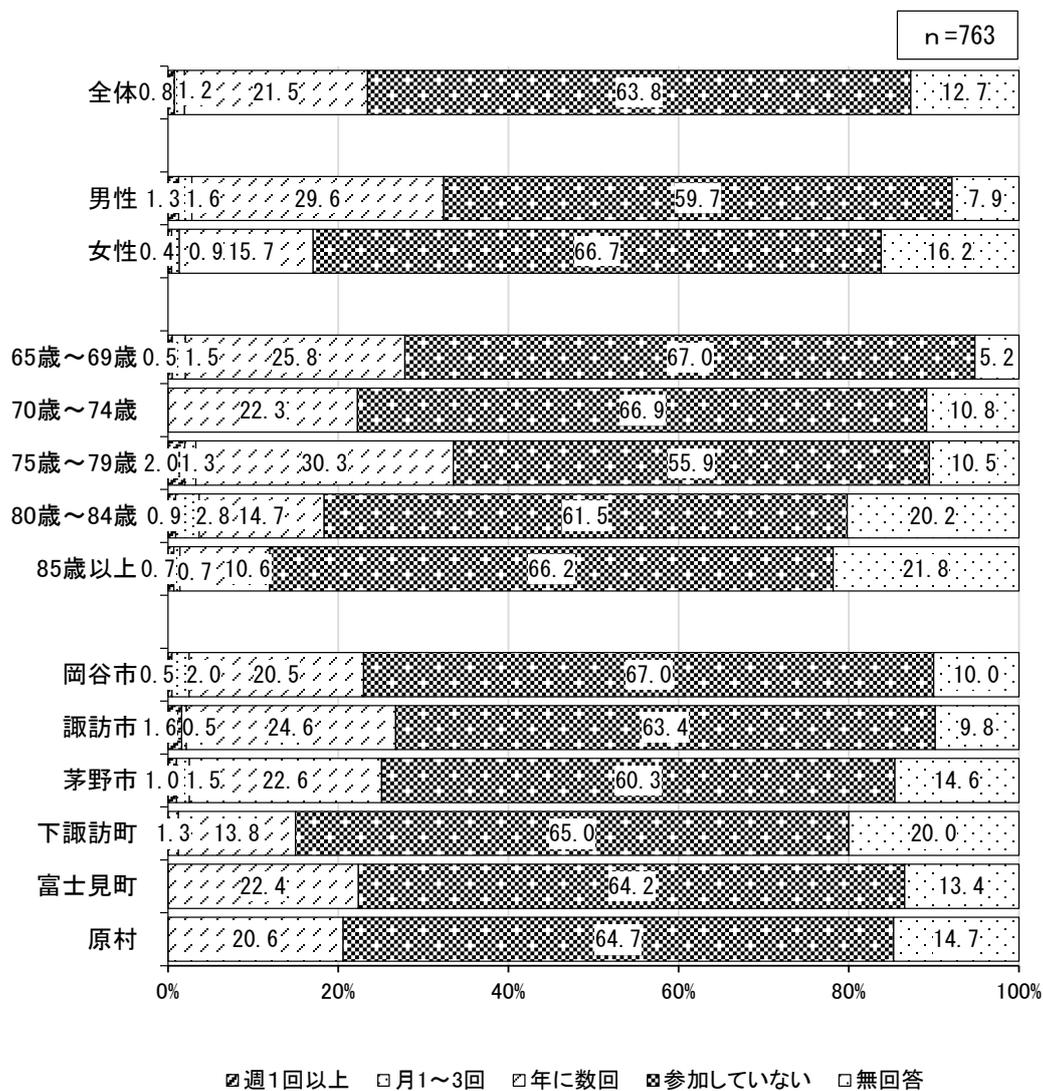
### ③子どもを育てている親を支援する活動

○子どもを育てている親を支援する活動の実施頻度について、「週1回以上」が2.6%、「月1～3回」が1.6%、「年に数回」が4.2%、「していない」が78.9%となっています。  
○市町村別にみると、富士見町では他の市町村と比べて活動している人の割合が高くなっています。



#### ④地域の生活環境の改善(美化)活動

○地域の生活環境の改善(美化)活動の実施頻度について、「週1回以上」が0.8%、「月1~3回」が1.2%、「年に数回」が21.5%、「していない」が63.8%となっています。  
 ○性別にみると、男性のほうが女性に比べて参加している人の割合が高くなっています。  
 ○年齢別では、65歳~69歳、75歳~79歳で参加している人の割合が他の年代と比べて高くなっています。



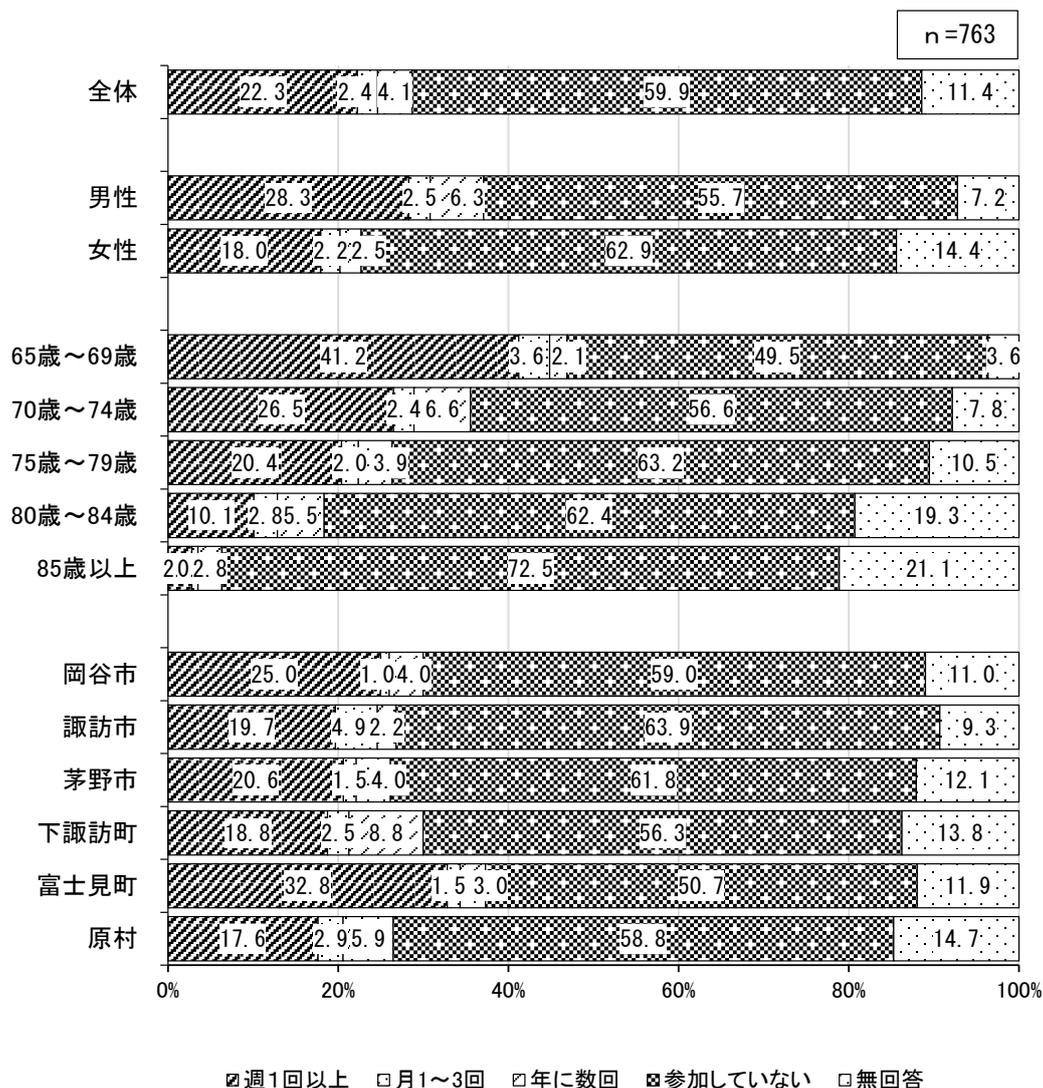
### ⑤収入のある仕事

○収入のある仕事の実施頻度について、「週1回以上」が22.3%、「月1~3回」が2.4%、「年に数回」が4.1%、「していない」が59.9%となっています。

○性別にみると、男性のほうが女性に比べて「週1回以上」の割合が高くなっています。

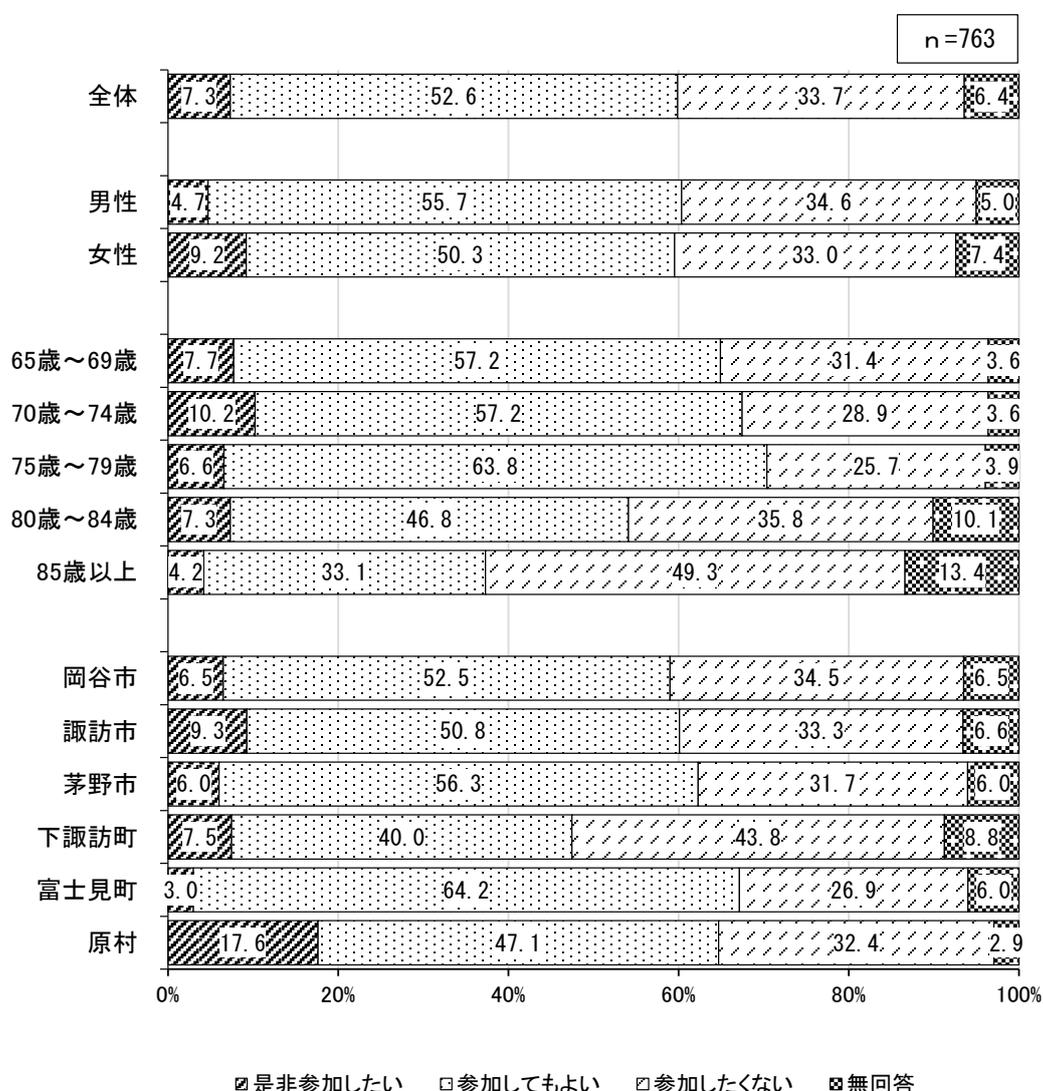
○年齢が若いほど「週1回以上」の割合が高く、65歳~69歳では4割以上の方が「週1回以上」と回答しています。

○市町村別では、富士見町で「週1回以上」の割合が他の市町村と比べて高くなっています。



問15 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

- 地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加意向について、「参加してもよい」が52.6%で最も高く、「是非参加したい」(7.3%)と合わせると、約6割の方が参加意向を示しています。
- 年齢別にみると、特に75歳～79歳で参加意向が高く、7割以上の方が「是非参加したい」もしくは「参加してもよい」と回答しています。
- 市町村別では、原村で「是非参加したい」が17.6%で他の市町村と比べて高い割合となっています。下諏訪町では、他の市町村と比べて参加意向を示す人の割合が低くなっています。

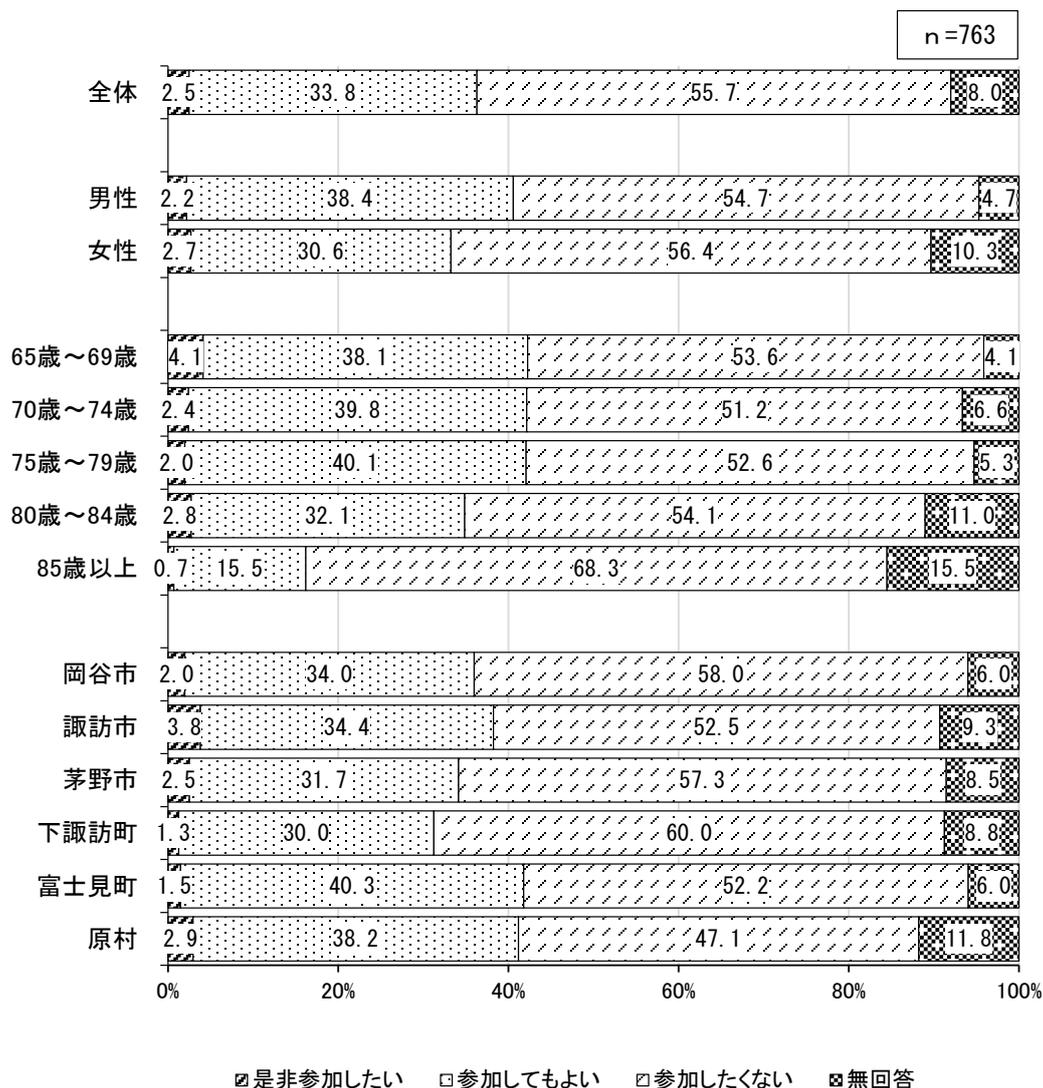


問16 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

○地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向について、「参加したくない」が55.7%で最も高いものの、「参加してもよい」（33.8%）、「是非参加したい」（2.5%）と合わせると、4割弱の方が参加意向を示しています。

○性別にみると、男性のほうが女性に比べて「参加してもよい」の割合が高くなっています。

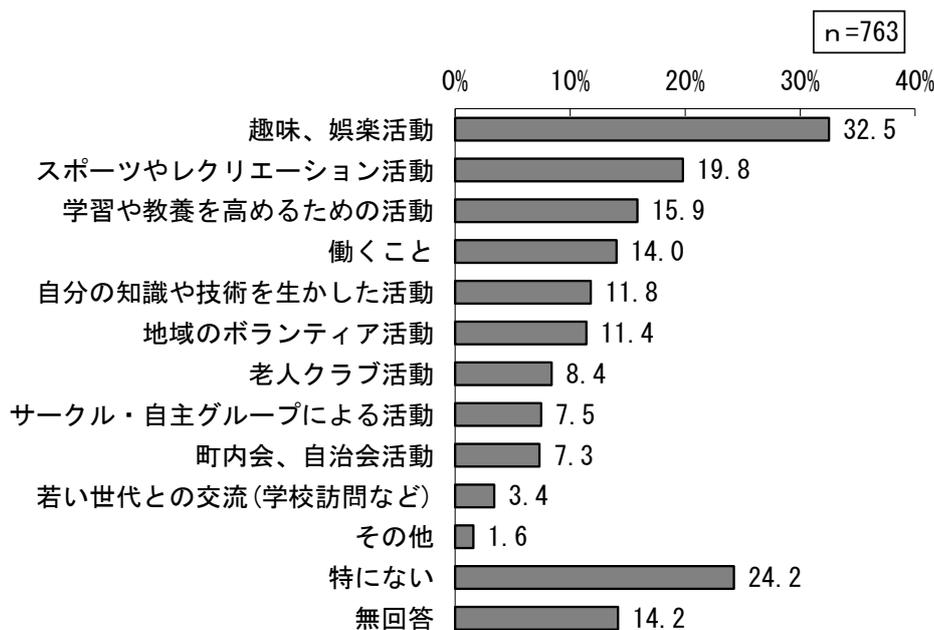
○年齢別では、80歳以上になると、参加意向を占める人の割合が低くなっています。



問17 どのような活動に参加したいですか（できるとおもいますか）。（〇はいくつでも）

○参加したい（できる）活動について、「趣味、娯楽活動」が32.5%で最も高く、次いで「スポーツやレクリエーション活動」（19.8%）、「学習や教養を高めるための活動」（15.9%）と続いています。

○年齢別にみると、各活動で若い年代ほど高い割合となっており、80歳以上では「特にない」の割合が高くなっています。80歳～84歳では「老人クラブ活動」の割合が他の年代と比べて高くなっています。



	合計 (n)	趣味、 娯楽活動	エ ー ス ポ ー ツ や レ ク リ エ ー シ ョ ン 活 動	学 習 や 教 養 を 高 め る た め の 活 動	働 く こ と	自 分 の 知 識 や 技 術 を 生 か し た 活 動	地 域 の ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	老 人 ク ラ ブ 活 動	サ ー ク ル ・ 自 主 グ ル ー プ に よ る 活 動	動 町 内 会 、 自 治 会 活 動	若 い 世 代 と の 交 流 (学 校 訪 問 な ど)	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
全体	763	32.5	19.8	15.9	14.0	11.8	11.4	8.4	7.5	7.3	3.4	1.6	24.2	14.2	
性別	男性	318	35.2	23.0	15.4	16.0	17.6	11.0	8.2	6.9	11.0	4.4	0.9	24.5	8.5
	女性	445	30.6	17.5	16.2	12.6	7.6	11.7	8.5	7.9	4.7	2.7	2.0	24.0	18.2
年齢	65歳～69歳	194	40.7	25.3	24.2	22.7	16.0	15.5	2.6	6.2	8.8	3.6	1.5	18.6	9.8
	70歳～74歳	166	33.7	22.9	16.3	16.9	15.7	15.7	7.2	7.2	10.8	4.2	1.2	16.9	13.3
	75歳～79歳	152	36.8	26.3	15.1	11.8	11.2	13.2	9.9	13.8	9.2	3.3	0.7	18.4	9.9
	80歳～84歳	109	27.5	14.7	11.9	7.3	7.3	7.3	16.5	7.3	6.4	4.6	3.7	27.5	19.3
	85歳以上	142	19.0	5.6	7.7	6.3	5.6	2.1	9.9	2.8	0.0	1.4	1.4	44.4	21.8
市町村別	岡谷市	200	38.0	22.5	21.0	12.0	9.5	12.0	5.5	6.0	7.0	1.0	2.0	25.5	12.0
	諏訪市	183	30.1	21.9	11.5	10.4	11.5	14.8	10.4	8.2	10.9	3.3	1.6	29.0	10.4
	茅野市	199	31.2	16.1	19.1	18.1	14.1	8.0	9.0	7.0	6.5	5.5	1.5	20.1	16.1
	下諏訪町	80	26.3	22.5	10.0	15.0	10.0	6.3	6.3	8.8	5.0	0.0	0.0	23.8	20.0
	富士見町	67	29.9	19.4	10.4	17.9	16.4	14.9	9.0	10.4	4.5	9.0	3.0	20.9	19.4
	原村	34	41.2	8.8	14.7	11.8	8.8	14.7	14.7	5.9	5.9	2.9	0.0	23.5	11.8

## Ⅱ-7. 助けあいについて

問18 まわりの人との「助けあい」の状況についてお聞きします。

それぞれ、あてはまる番号をお選びください。（それぞれ○はいくつでも）

- 自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人、病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人、してあげる人について、いずれも「配偶者」の割合が最も高くなっています。
- 心配事や愚痴では、聞いてくれる人、聞いてあげる人ともに「友人」や「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「別居の子ども」等の割合も高くなっています。
- 看病や世話では、してくれる人、してあげる人ともに「同居の子ども」と「別居の子ども」では概ね同じ割合となっています。

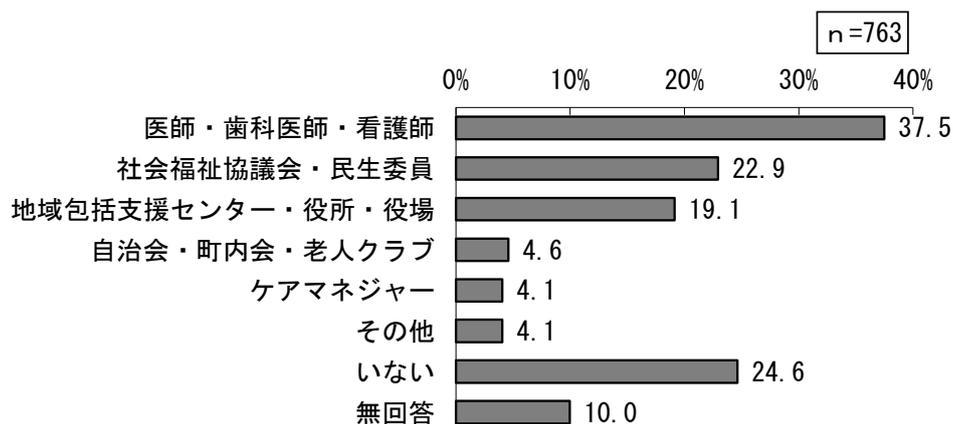
	合計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	叔・親・孫	兄弟姉妹・親	近隣の人	友人	その他	いない	無回答
	n	%									
①自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人	763	53.9	27.5	36.0	35.6	15.5	40.9	1.3	4.1	2.5	
②自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人	763	50.7	23.1	34.2	37.0	21.1	42.2	1.0	6.6	4.3	
③病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人	763	59.6	34.5	34.5	17.4	3.1	5.8	0.7	4.6	2.2	
④病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしてあげる人	763	62.0	29.4	26.9	23.2	3.9	7.6	0.9	9.7	5.9	

問19 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手はどなた（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

○何かあったときに家族や友人・知人以外で相談する相手について、「医師・歯科医師・看護師」が37.5%で最も高く、次いで「いない」（24.6%）、「社会福祉協議会・民生委員」（22.9%）と続いています。

○性別にみると、男性のほうが女性に比べて「いない」の割合が高くなっています。

○年齢別では、74歳以下で「いない」が3割前後と、75歳以上と比べて高くなっています。



		合計 (n)	自治会・ 町内会・ 老人クラ ブ	社会福祉 協議会・ 民生委員	ケアマネ ジャー	医師・歯 科医師・ 看護師	地域包括 支援セン ター・役 所・役場	その他	いない	無回答
全体		763	4.6	22.9	4.1	37.5	19.1	4.1	24.6	10.0
性別	男性	318	6.6	24.2	3.1	37.7	21.4	4.1	29.6	6.3
	女性	445	3.1	22.0	4.7	37.3	17.5	4.0	21.1	12.6
年齢別	65歳～69歳	194	5.2	16.5	3.1	33.0	22.2	3.1	32.5	8.2
	70歳～74歳	166	3.0	21.1	3.0	31.3	19.3	6.6	28.3	9.0
	75歳～79歳	152	6.6	27.0	5.9	40.1	20.4	2.6	20.4	11.8
	80歳～84歳	109	4.6	27.5	3.7	43.1	20.2	4.6	19.3	7.3
	85歳以上	142	3.5	26.1	4.9	43.7	12.7	3.5	18.3	13.4
市町村別	岡谷市	200	36.0	24.5	15.0	5.5	3.5	4.0	26.5	8.0
	諏訪市	183	38.3	20.8	15.3	6.0	3.8	4.4	29.0	8.2
	茅野市	199	35.7	21.6	20.1	3.5	3.5	5.0	21.6	13.1
	下諏訪町	80	40.0	20.0	25.0	6.3	6.3	3.8	23.8	12.5
	富士見町	67	38.8	32.8	26.9	1.5	6.0	3.0	19.4	10.4
	原村	34	44.1	20.6	29.4	0.0	2.9	0.0	20.6	5.9

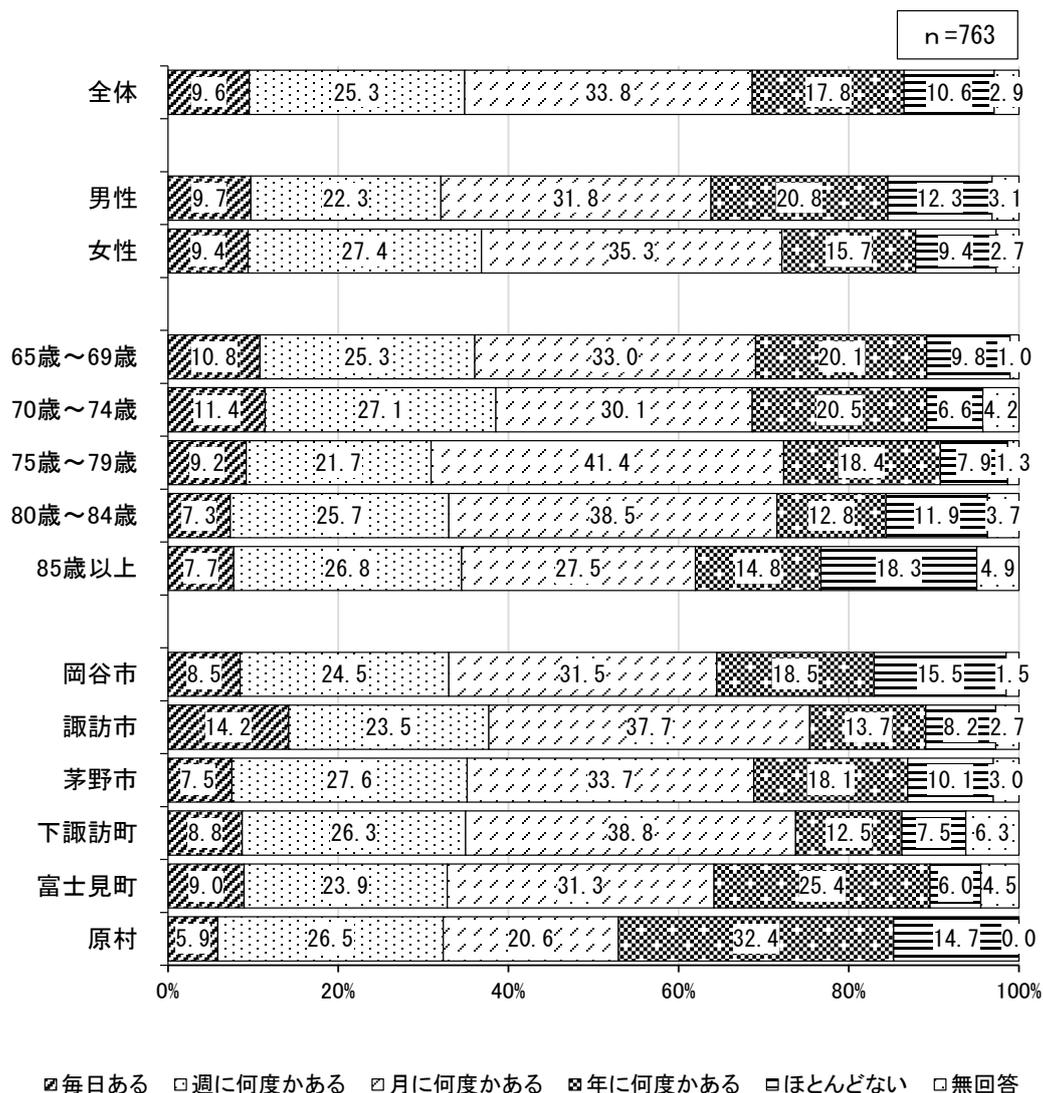
問20 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

○友人・知人と会う頻度について、「月に何度かある」が33.8%で最も高く、次いで「週に何度かある」(25.3%)、「年に何度かある」(17.8%)と続いています。

○性別では、女性のほうが男性に比べて「週に何度かある」、「月に何度かある」の割合が高くなっています。

○年齢別にみると、年齢があがるにつれ、「ほとんどない」の割合が高くなる傾向がみられます。

○市町村別では、諏訪市で「毎日会う」の割合が高く、原村では、「年に何度か会う」の割合が高くなっています。

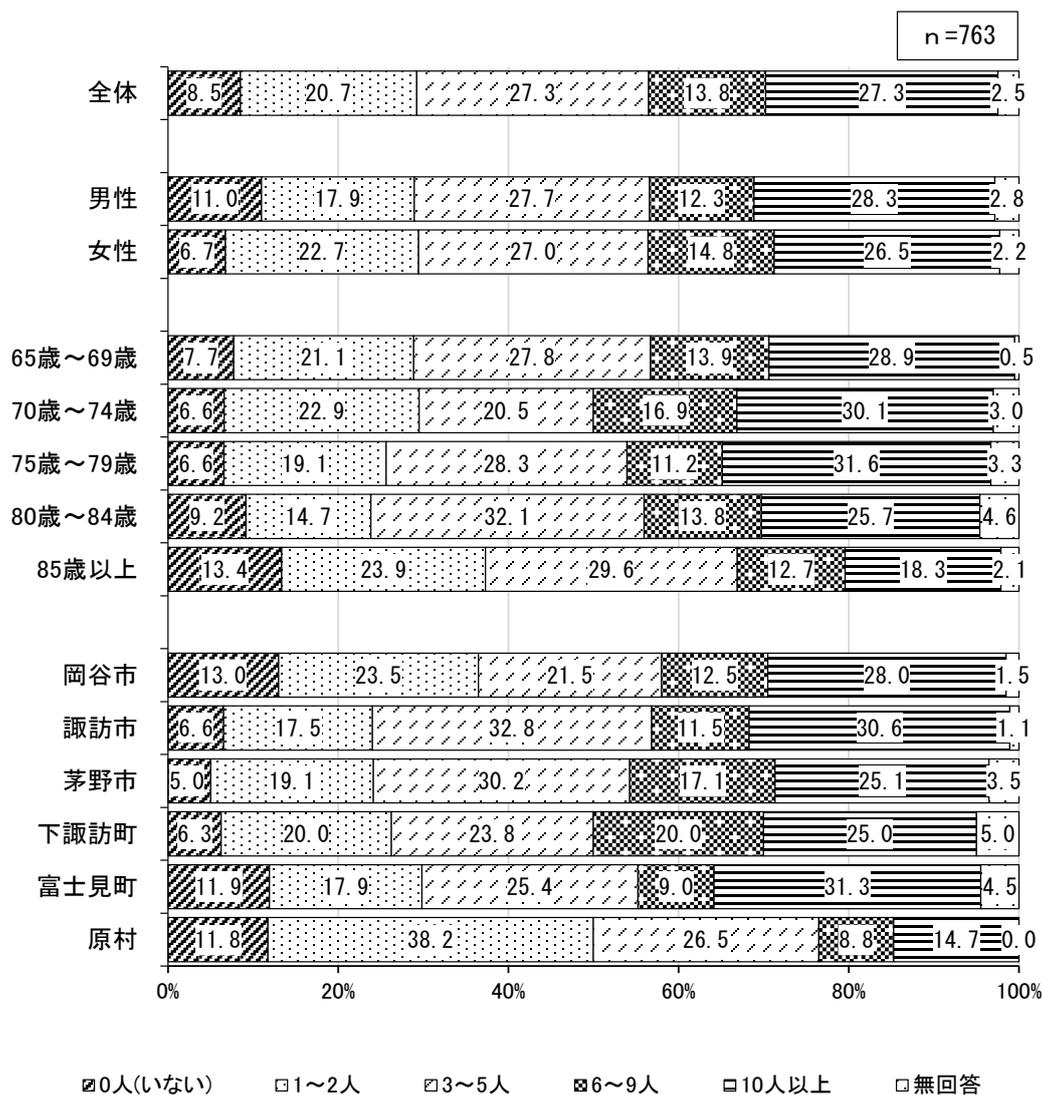


問21 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(〇は1つ)

※ 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

○この1か月間に会った友人・知人の人数について、「3～5人」と「10人以上」がそれぞれ27.3%で最も高く、次いで「1～2人」(20.7%)、「6～9人」(13.8%)が続いています。

○市町村別にみると、原村では他の市町と比べて「1～2人」の割合が高く、「10人以上」の割合が低くなっています。



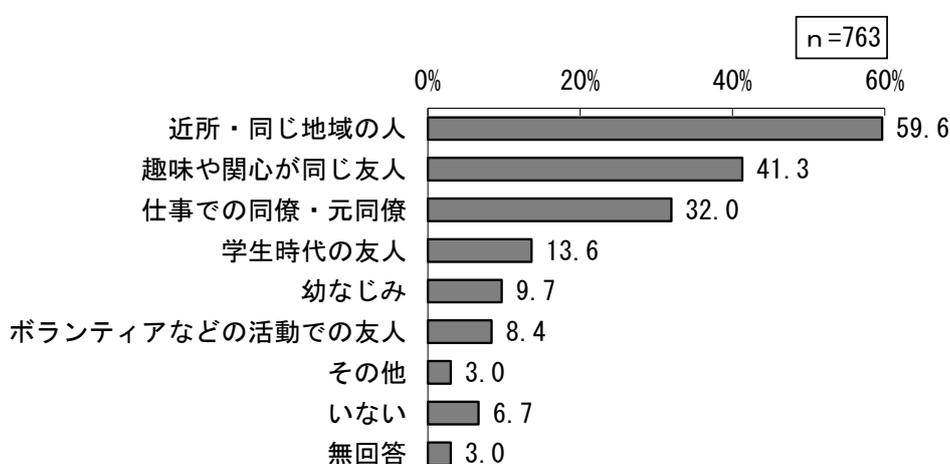
問22 よく会う友人・知人は、どんな関係の人ですか。（〇はいくつでも）

〇よく会う友人・知人との関係について、「近所・同じ地域の人」が59.6%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」（41.3%）、「仕事での同僚・元同僚」（32.0%）と続いています。

〇性別にみると、男性では女性に比べて「仕事での同僚・元同僚」の割合が高く、女性では男性に比べて「近所・同じ地域の人」、「趣味や関心が同じ友人」の割合が高くなっています。

〇年齢別にみると、若い年代ほど「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。

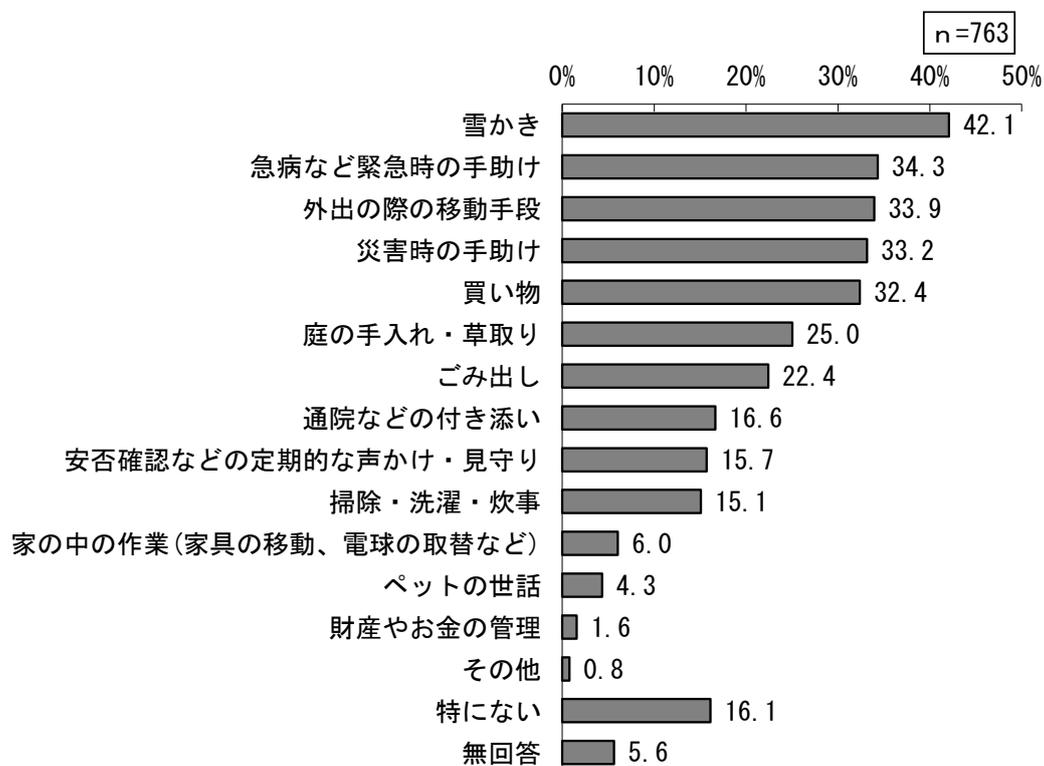
〇市町村別にみると、富士見町では「近所・同じ地域の人」の割合が7割を超えています。原村では他の市町と比べて「近所・同じ地域の人」や「仕事での同僚・元同僚」の割合が低く、「ボランティアなどの活動での友人」、「いない」の割合が高くなっています。



	合計 (n)	近所・同じ地域の 人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元 同僚	趣味や関心が同じ 友人	ボランティアなどの 活動での友人	その他	いない	無回答	
全体	763	59.6	9.7	13.6	32.0	41.3	8.4	3.0	6.7	3.0	
性別	男性	318	55.0	10.4	13.2	37.4	36.5	7.2	3.1	8.5	3.8
	女性	445	62.9	9.2	13.9	28.1	44.7	9.2	2.9	5.4	2.5
年齢別	65歳～69歳	194	52.1	10.3	20.6	46.9	43.8	8.2	2.6	7.7	0.5
	70歳～74歳	166	57.8	9.0	11.4	39.8	45.2	9.6	3.0	4.2	3.0
	75歳～79歳	152	67.1	10.5	15.1	35.5	40.8	9.9	2.6	5.3	1.3
	80歳～84歳	109	59.6	11.0	11.0	17.4	45.9	9.2	3.7	7.3	5.5
	85歳以上	142	64.1	7.7	7.0	9.9	30.3	4.9	3.5	9.2	6.3
市町村別	岡谷市	200	50.0	14.5	18.0	37.0	46.0	7.5	3.0	8.0	2.5
	諏訪市	183	60.1	7.7	14.2	25.7	43.2	6.6	3.3	6.0	1.6
	茅野市	199	64.8	6.5	8.5	34.7	40.7	9.0	3.0	6.5	4.5
	下諏訪町	80	63.8	12.5	12.5	31.3	35.0	7.5	3.8	3.8	3.8
	富士見町	67	73.1	7.5	17.9	32.8	31.3	11.9	3.0	4.5	4.5
	原村	34	47.1	8.8	8.8	20.6	41.2	14.7	0.0	14.7	0.0

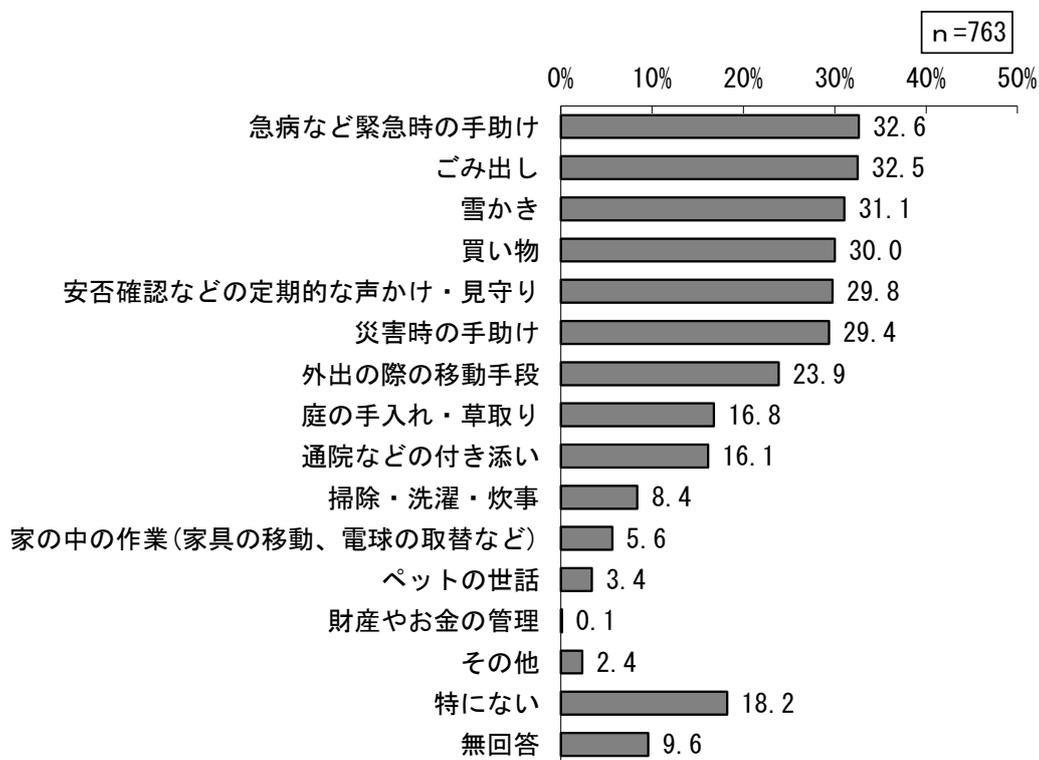
問23 あなたやご家族が日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。（〇はいくつでも）

○地域の人にしてほしい支援について、「雪かき」が42.1%で最も高く、次いで「急病など緊急時の手助け」（34.3%）、「外出の際の移動手段」（33.9%）と続いています。



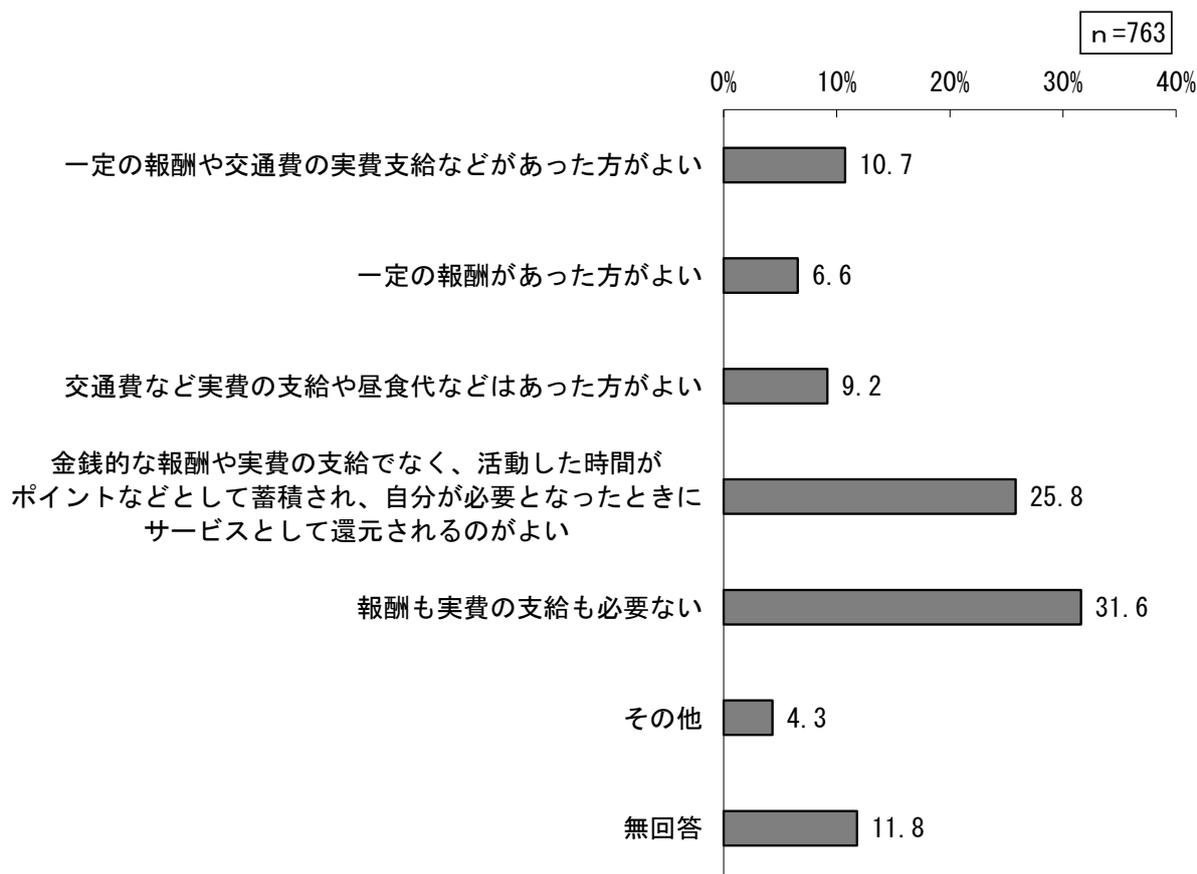
問24 となり近所に、高齢や病気・障害などで困っている家庭があった場合、どのような支援  
 ができると思いますか。（〇はいくつでも）

○地域の人にしてほしい支援について、「急病など緊急時の手助け」が32.6%で最も高く、  
 次いで「ごみ出し」（32.5%）、「雪かき」（31.1%）と続いています。



問25 あなたが支援を行う場合、報酬や費用(実費)についてどう思いますか。(〇は1つ)

○支援を行う場合の報酬や費用(実費)に対する考え方について、「報酬も実費の支給も必要ない」が31.6%で最も高く、次いで「金銭的な報酬や実費の支給ではなく、活動した時間がポイントなどとして蓄積され、自分が必要になったときにサービスとして還元されるのがよい」(25.8%)、「一定の報酬や交通費の実費支給などがあった方がよい」(10.7%)と続いています。



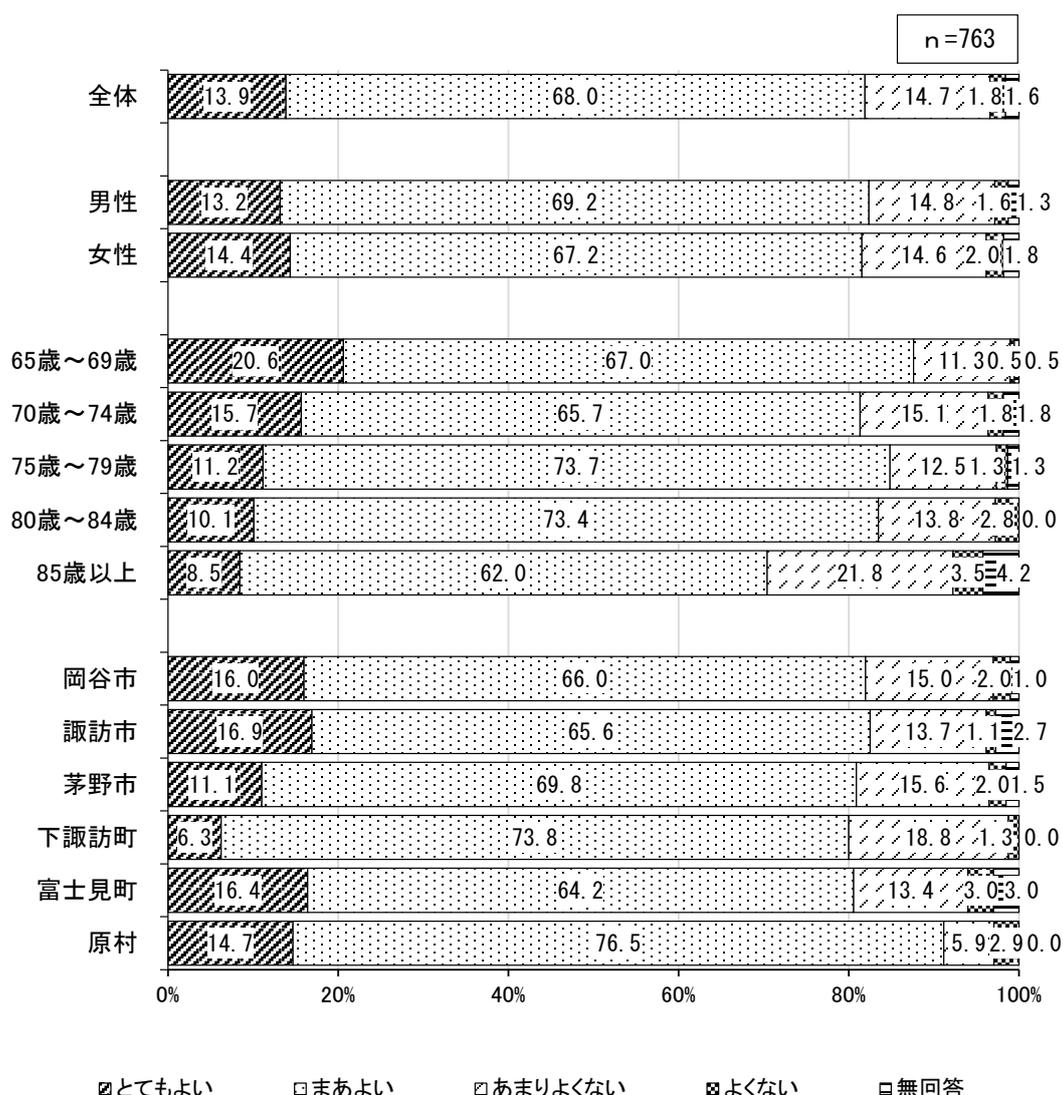
## Ⅱ-8. 健康・介護予防について

### 問26 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○は1つ）

○現在の健康状態について、「とてもよい」が13.9%、「まあよい」が68.0%、「あまりよくない」が14.7%、「よくない」が1.8%となっています。

○年齢があがるにつれ、「とてもよい」の割合が低くなる傾向がみられます。85歳以上では2割以上の人「あまりよくない」と回答しています。

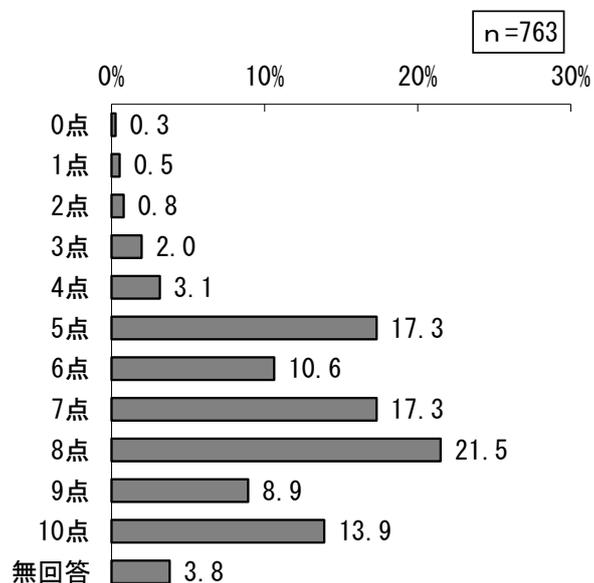
○市町村別にみると、下諏訪町で「とてもよい」の割合が他の市町村と比べて低くなっています。原村では、他の市町と比べて「まあよい」の割合が高く、「あまりよくない」の割合が低くなっています。



問27 あなたは、現在どの程度幸せですか。（○は点数に1つ）

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

○現在の幸せ度について、「8点」が21.5%で最も高く、次いで「5点」、「7点」（各17.3%）と続いています。

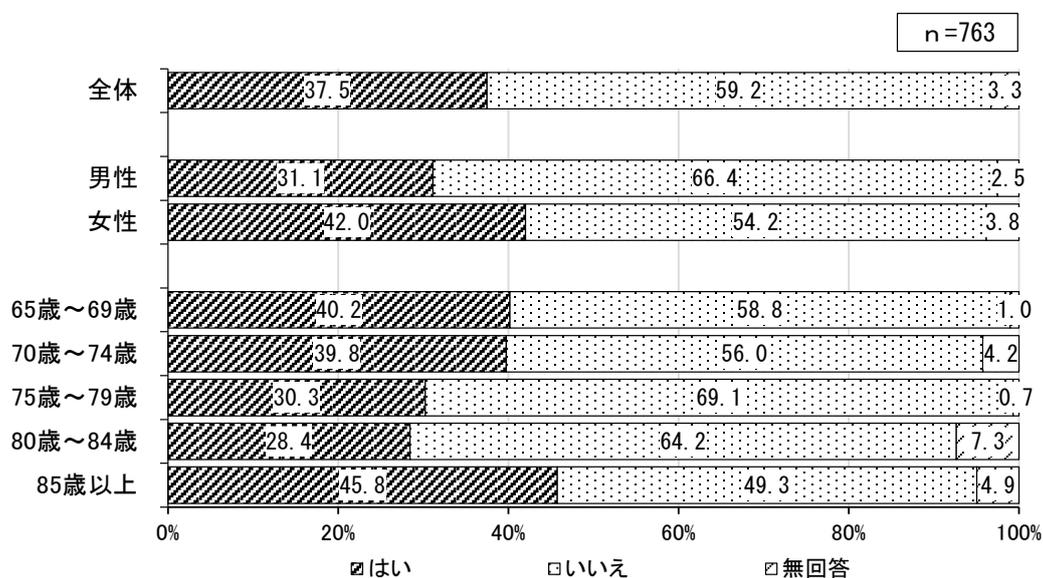


	合計	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全体	763	0.3	0.5	0.8	2.0	3.1	17.3	10.6	17.3	21.5	8.9	13.9	3.8
性別													
男性	318	0.0	0.6	0.9	2.5	3.8	17.6	10.1	17.6	24.8	9.1	9.7	3.1
女性	445	0.4	0.4	0.7	1.6	2.7	17.1	11.0	17.1	19.1	8.8	16.9	4.3
年齢													
65歳～69歳	194	0.0	0.5	1.0	1.0	3.6	14.4	11.9	19.6	23.7	10.8	11.3	2.1
70歳～74歳	166	0.6	0.6	0.0	3.0	3.0	18.7	12.7	18.1	18.1	6.6	13.9	4.8
75歳～79歳	152	0.0	0.7	1.3	0.7	1.3	16.4	10.5	18.4	27.0	11.8	10.5	1.3
80歳～84歳	109	0.9	0.0	0.0	2.8	3.7	14.7	9.2	11.0	27.5	7.3	18.3	4.6
85歳以上	142	0.0	0.7	1.4	2.8	4.2	22.5	7.7	16.9	12.0	7.0	17.6	7.0

問28 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。  
(○は1つ)

○この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことの有無について、「はい」が37.5%、「いいえ」が59.2%となっています。

○女性のほうが男性に比べて「はい」の割合が高くなっています。

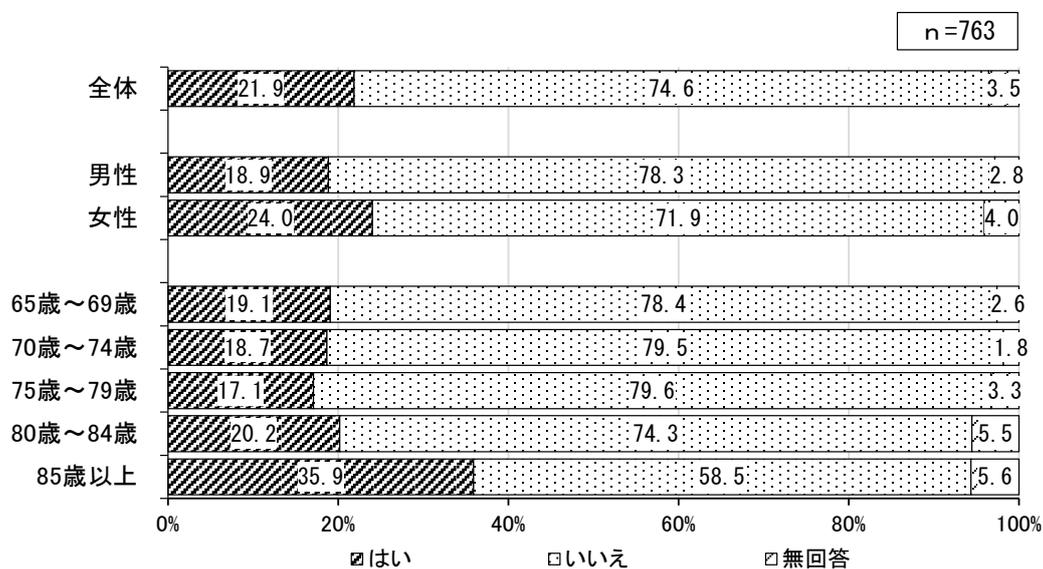


問29 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

○この1か月間で物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じになったことの有無について、「はい」が21.9%、「いいえ」が74.6%となっています。

○女性のほうが男性に比べて「はい」の割合が高くなっています。

○年齢別では、85歳以上で「はい」の割合が高くなっています。

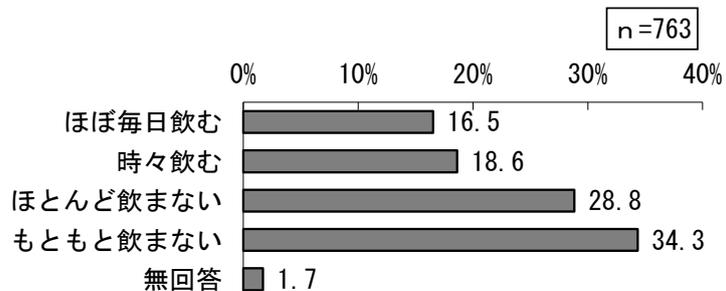


問30 お酒は飲みますか。(○は1つ)

○飲酒について、「もともと飲まない」が34.3%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」(28.8%)、「時々飲む」(18.6%)と続いています。

○性別にみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が3割以上と高く、女性では「もともと飲まない」が約5割となっています。

○年齢別にみると、若い年代ほど『飲む』の割合が高くなっています。



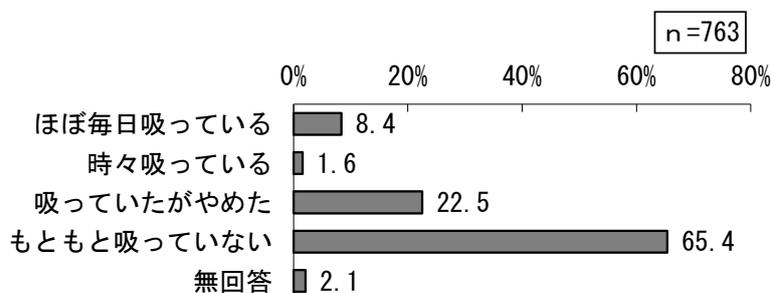
		合計 (n)	ほぼ毎日飲 む	時々飲む	ほとんど飲 まない	もともと飲 まない	無回答
全体		763	16.5	18.6	28.8	34.3	1.7
性別	男性	318	33.3	26.7	24.5	14.5	0.9
	女性	445	4.5	12.8	31.9	48.5	2.2
年齢別	65歳～69歳	194	23.2	24.2	27.3	24.2	1.0
	70歳～74歳	166	15.7	21.7	30.7	29.5	2.4
	75歳～79歳	152	18.4	18.4	27.0	35.5	0.7
	80歳～84歳	109	14.7	10.1	29.4	45.9	0.0
	85歳以上	142	7.7	14.1	30.3	43.7	4.2

問31 タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

○喫煙について、「もともと吸っていない」が65.4%で最も高く、「吸っていたがやめた」(22.5%)、「ほぼ毎日吸っている」(8.4%)と続いています。

○性別にみると、男性では女性に比べて「ほぼ毎日吸っている」の割合が高く、女性では「もともと吸っていない」が9割近くとなっています。

○年齢別にみると、若い年代ほど『吸っている』の割合が高くなっています。

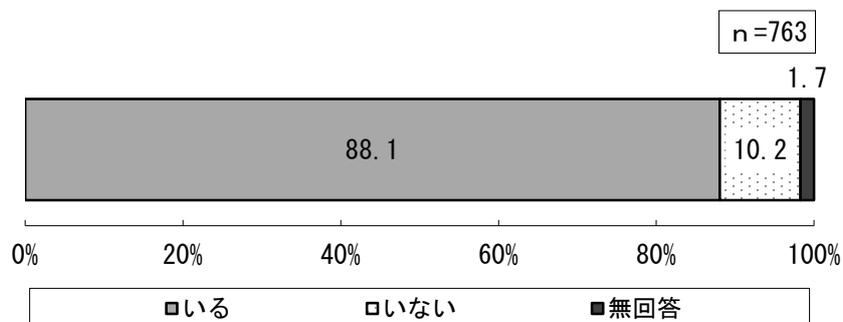


	合計 (n)	ほぼ毎日 吸っている	時々吸っ ている	吸っていた がやめた	もともと 吸っていな い	無回答	
全体	763	8.4	1.6	22.5	65.4	2.1	
性別	男性	318	17.9	1.9	47.5	31.8	0.9
	女性	445	1.6	1.3	4.7	89.4	2.9
年齢別	65歳～69歳	194	15.5	2.1	20.1	60.8	1.5
	70歳～74歳	166	10.8	3.6	19.3	63.9	2.4
	75歳～79歳	152	5.3	0.0	30.3	63.2	1.3
	80歳～84歳	109	3.7	0.9	22.0	73.4	0.0
	85歳以上	142	2.8	0.7	21.8	69.7	4.9

問32 日常的な診察や健康管理などを行ってくれる「かかりつけ医」はいますか。(○は1つ)  
 また、「いる」とお答えの方に、かかりつけ医は病院ですか、診療所ですか。

○「かかりつけ医」の有無について、「いる」が88.1%、「いない」が10.2%となっています。

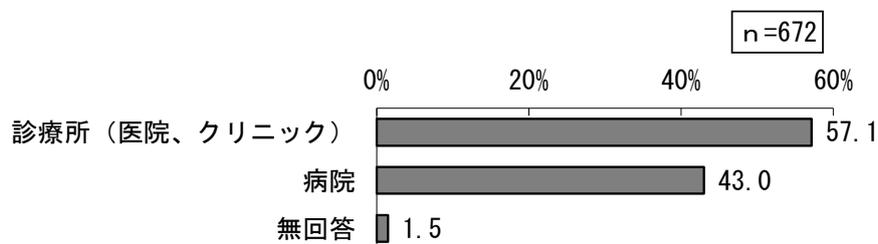
○市町村別にみると、原村では他の市町と比べて「いない」の割合が高くなっています。



	合計 (n)	いる	いない	無回答
全体	763	88.1	10.2	1.7
岡谷市	200	88.5	11.5	0.0
諏訪市	183	89.6	8.7	1.6
茅野市	199	87.4	9.0	3.5
下諏訪町	80	90.0	10.0	0.0
富士見町	67	85.1	10.4	4.5
原村	34	82.4	17.6	0.0

問 32-1 機関はどちらですか。

- 「かかりつけ医」がいると回答した方に、その機関について伺ったところ、「診療所（医院・クリニック）が57.1%、「病院」が43.0%となっています。
- 市町村別にみると、富士見町では「病院」が7割と高く、諏訪市では「診療所（医院、クリニック）」が7割強と高くなっています。



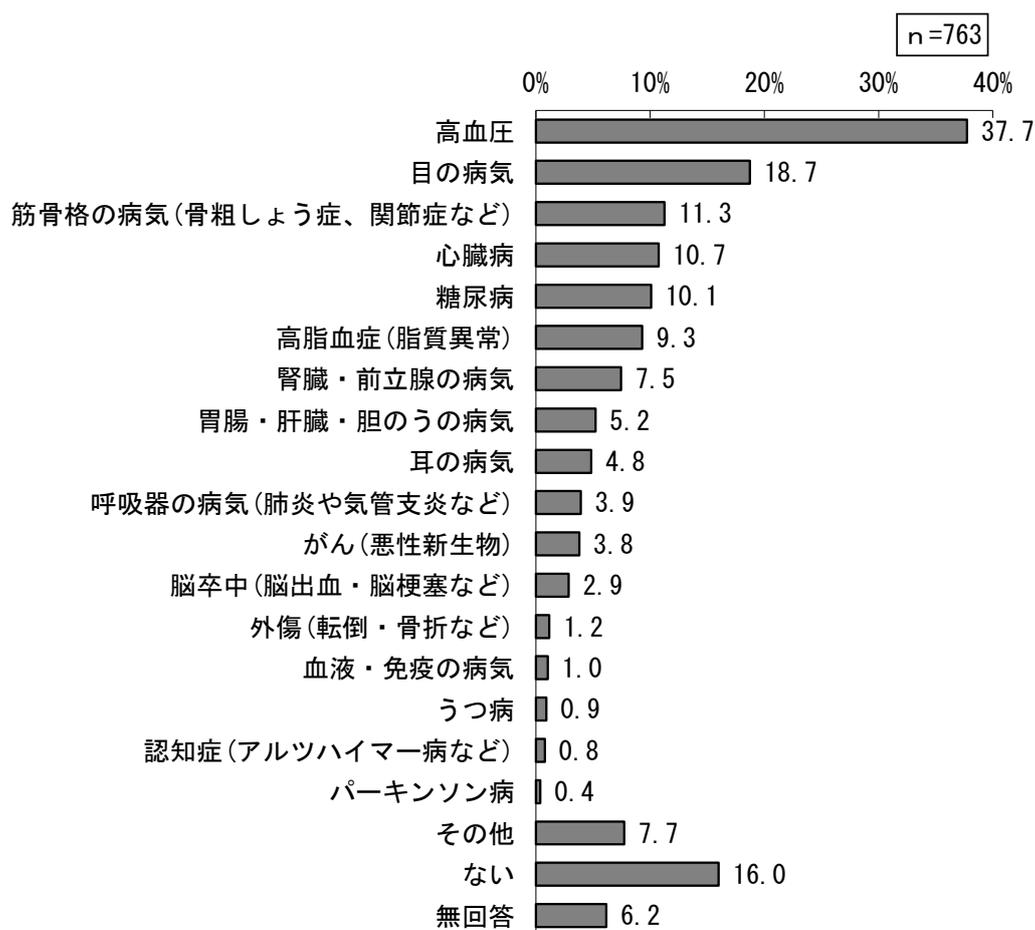
	合計 (n)	診療所 (医院、クリニッ ク)	病院	無回答
全体	672	57.1	43.0	1.5
岡谷市	177	51.4	48.6	1.7
諏訪市	164	72.6	27.4	1.2
茅野市	174	58.6	42.0	1.1
下諏訪町	72	54.2	45.8	2.8
富士見町	57	31.6	70.2	0.0
原村	28	53.6	42.9	3.6
無回答	0	0.0	0.0	0.0

問33 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（〇はいくつでも）

○現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が37.7%で最も高く、次いで「目の病気」（18.7%）、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症など）」11.3%と続いています。

○性別にみると、男性では「腎臓・前立腺の病気」が、女性では「高脂血症（脂質異常）」が上位に来ています。

○年齢別にみると、どの年代も「高血圧」が最も高く、次いで「目の病気」が続いていますが、年齢があがるにつれ、その割合が高くなっています。



■性別上位5項目

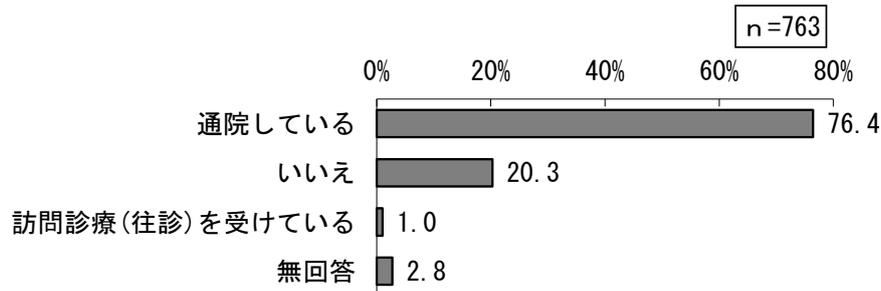
	高血圧	腎臓・前立腺の病気	心臓病	目の病気	糖尿病
男性	32.4	17.0	14.5	14.5	14.2
	高血圧	目の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)	高脂血症(脂質異常)	心臓病
女性	41.6	21.8	17.1	10.6	8.1

■年齢別上位5項目

	高血圧	目の病気	高脂血症(脂質異常)	糖尿病	心臓病
65歳～69歳	28.9	12.9	9.8	9.8	6.2
	高血圧	目の病気	高脂血症(脂質異常)	糖尿病	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)
70歳～74歳	33.1	16.3	12.0	11.4	9.0
	高血圧	目の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)	高脂血症(脂質異常)	心臓病
75歳～79歳	40.8	19.1	15.8	12.5	12.5
	高血圧	目の病気	心臓病	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)
80歳～84歳	44.0	21.1	11.9	11.9	10.1
	高血圧	目の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)	心臓病	腎臓・前立腺の病気
85歳以上	47.2	27.5	17.6	16.9	8.5

問34 現在、病院・診療所（医院、クリニック）に通院又は訪問診療（往診）を受けていますか。（1、2は両方への○可）

- 病院・診療所への通院又は訪問診療の受診状況について、「通院している」が76.4%、「訪問診療（往診）を受けている」が1.0%、「いいえ」が20.3%となっています。
- 年齢別にみると、65歳～69歳で「いいえ」の割合が他の年代と比べて高くなっています。
- 市町村別では、岡谷市で「いいえ」の割合が他の市町村と比べて高く、下諏訪町、富士見町では「通院している」が8割を超えています。

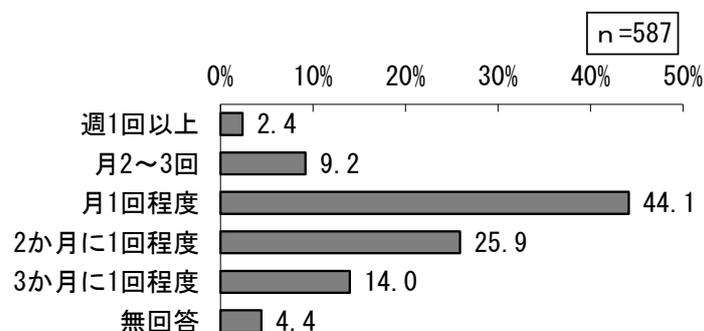


		合計 (n)	通院している	訪問診療 (往診)を受け ている	いいえ	無回答
全体		763	76.4	1.0	20.3	2.8
性別	男性	318	76.7	0.9	20.4	2.8
	女性	445	76.2	1.1	20.2	2.7
年齢	65歳～69歳	194	62.9	1.0	34.5	2.1
	70歳～74歳	166	78.9	0.0	18.7	2.4
	75歳～79歳	152	83.6	0.7	15.8	0.7
	80歳～84歳	109	85.3	0.9	8.3	5.5
	85歳以上	142	77.5	2.8	16.9	4.2
市町村別	岡谷市	200	73.0	0.5	26.0	0.5
	諏訪市	183	76.5	0.0	18.6	4.9
	茅野市	199	74.9	2.0	20.6	3.5
	下諏訪町	80	83.8	1.3	15.0	1.3
	富士見町	67	80.6	0.0	14.9	4.5
	原村	34	79.4	5.9	17.6	0.0

問 34-1 (問 34 で「1」・「2」とお答えの方におたずねします。)

通院・訪問診療(往診)の頻度を教えてください。(○は1つ)

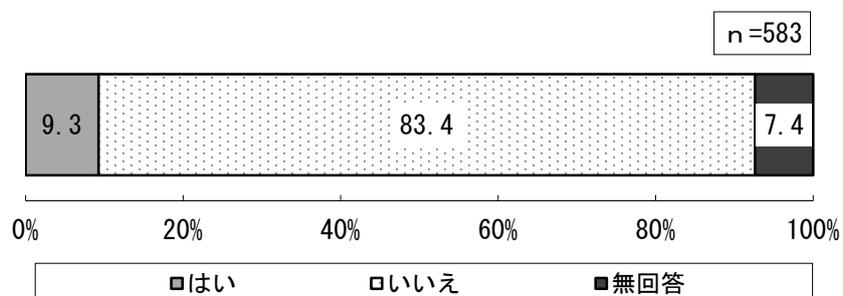
○通院または訪問診療を受けている人に、その頻度を伺ったところ、「月1回程度」が44.1%で最も高く、次いで「2か月に1回程度」(25.9%)、「3か月に1回程度」(14.0%)と続いています。



問 34-2 (問 34 で「1 通院している」とお答えの方におたずねします。)

通院に介助(付き添い)が必要ですか。(○は1つ)

○通院している人に、介助(付き添い)の必要性の有無について伺ったところ、「はい」が9.3%、「いいえ」が83.4%となっています。

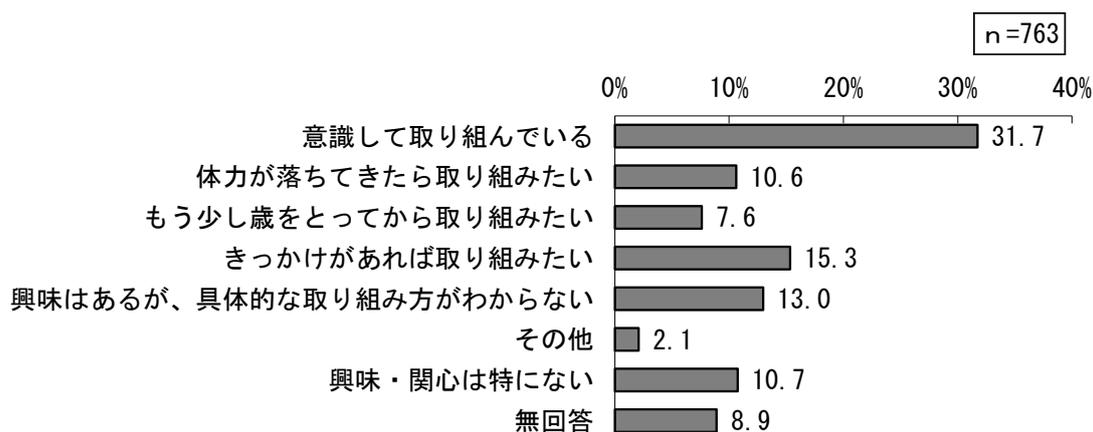


問35 現在、介護予防に取り組んでいますか。（○は1つ）

○介護予防の取組状況について、「意識して取り組んでいる」が31.7%で最も高く、次いで「きっかけがあれば取り組みたい」（15.3%）、「興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない」（13.0%）と続いています。

○性別にみると、女性のほうが男性に比べて「意識して取り組んでいる」の割合が高くなっています。

○市町村別にみると、下諏訪町では、他の市町村と比べて「意識して取り組んでいる」の割合が低く、「興味・関心がない」の割合が高くなっています。



	合計 (n)	意識して 取り組ん でいる	体力が落 ちてきた ら取り組 みたい	もう少し 歳をとっ てから取 り組みた い	きっかけ があれば 取り組み たい	興味はあ るが、具 体的な取 り組み方 がわから ない	その他	興味・関 心は特に ない	無回答	
全体	763	31.7	10.6	7.6	15.3	13.0	2.1	10.7	8.9	
性別	男性	318	26.1	13.2	8.8	15.7	11.9	2.5	15.1	6.6
	女性	445	35.7	8.8	6.7	15.1	13.7	1.8	7.6	10.6
年齢	65歳～69歳	194	25.8	11.3	12.4	19.6	14.4	1.5	11.3	3.6
	70歳～74歳	166	41.0	10.2	9.6	13.3	11.4	0.6	9.6	4.2
	75歳～79歳	152	31.6	11.8	7.2	19.1	13.2	2.6	7.2	7.2
	80歳～84歳	109	35.8	12.8	4.6	10.1	12.8	0.0	10.1	13.8
	85歳以上	142	26.1	7.0	1.4	12.0	12.7	5.6	15.5	19.7
市町村別	岡谷市	200	33.0	13.0	9.5	15.0	11.0	2.5	10.5	5.5
	諏訪市	183	31.1	9.8	4.4	17.5	13.1	1.6	11.5	10.9
	茅野市	199	35.7	10.1	7.5	17.6	11.6	1.5	6.0	10.1
	下諏訪町	80	23.8	7.5	8.8	15.0	12.5	2.5	20.0	10.0
	富士見町	67	29.9	11.9	10.4	7.5	19.4	3.0	9.0	9.0
	原村	34	26.5	8.8	5.9	8.8	20.6	2.9	17.6	8.8

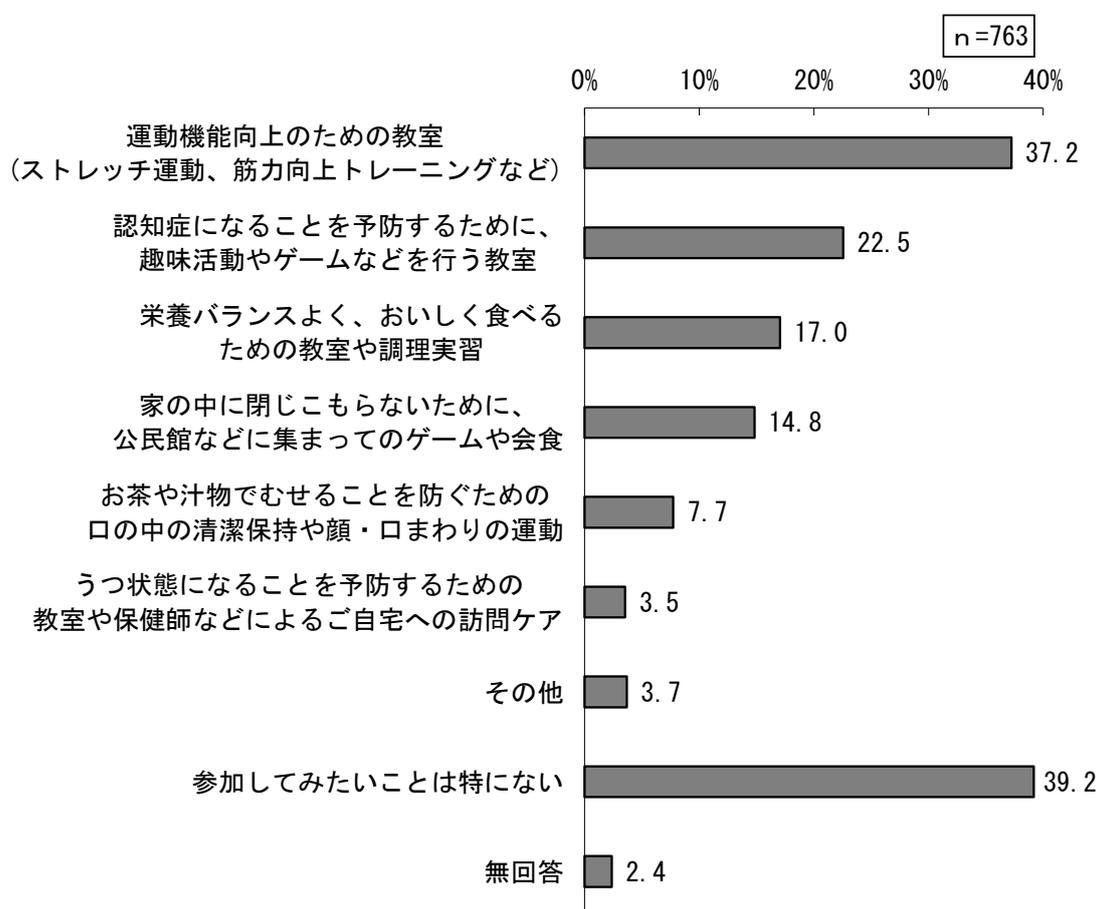
問36 市町村では、将来できるだけ要介護状態にならないようにするため、介護予防事業を実施していますが、あなたが今後参加してみたいことは何ですか。（〇はいくつでも）

○今後参加してみたい介護予防事業について、「参加してみたいことは特にない」が39.2%で最も高く、次いで「運動機能向上のための教室（ストレッチ運動、筋力向上トレーニングなど）」（37.2%）、「認知症になることを予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室」（22.5%）と続いています。

○性別にみると、男性で「参加してみたいことは特にない」が5割近くと高くなっています。

○年齢別では、79歳までは「運動機能向上のための教室（ストレッチ運動、筋力向上トレーニングなど）」が4割を超え最も高く、80歳以上になるとその割合が低下し、「特にない」の割合が高くなっています。

○市町村別にみると、下諏訪町では「運動機能向上のための教室」の割合が低く、「特にない」の割合が5割を超えています。原村では、「認知症になることを予防するための教室」や「家の中に閉じこもらないためのゲームや会食」の割合が他の市町と比べて高くなっています。

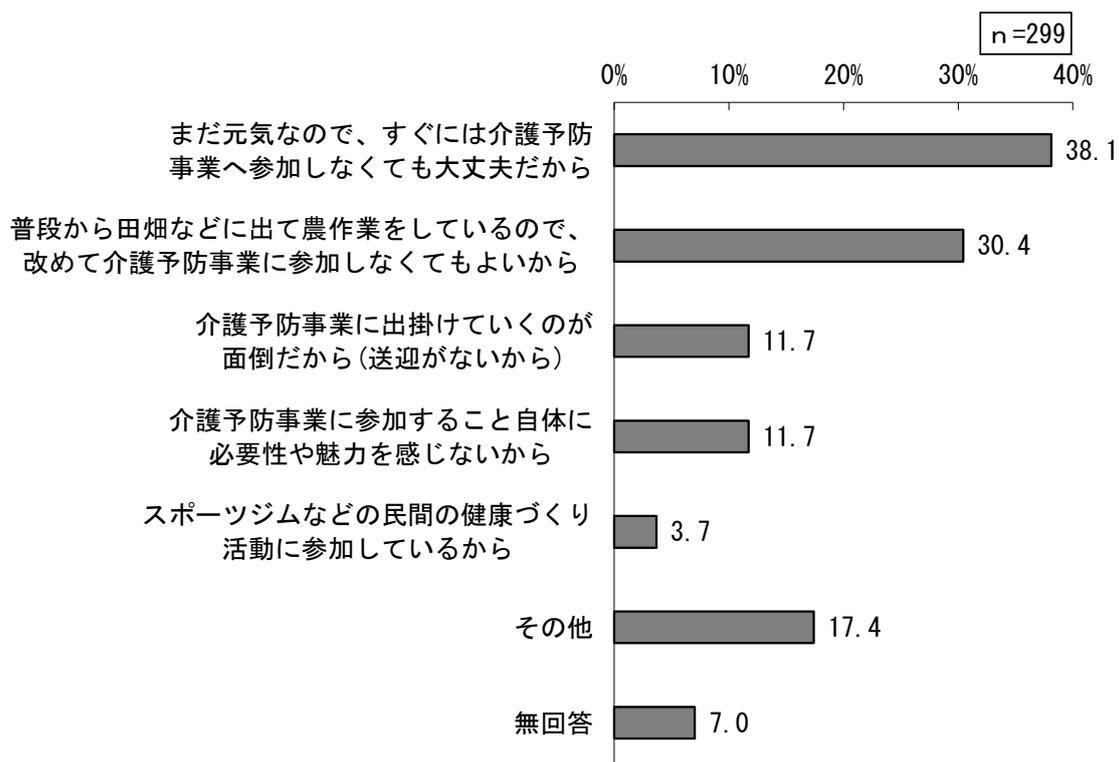


	合計	トレーニングなど	運動機能向上のため	認知症になることを予防するため、趣味活動やゲームなどを行う教室	栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習	ゲームや会食	家に閉じこもらないために、公民館などに集まったの	顔・口まわりの運動	お茶や汁物でむせることを防ぐための口の清潔保持や	よるご自宅への訪問ケア	うつ状態になることを予防するための教室や保健師などによる	その他	い参加してみたいことは特にな	無回答
全体	763	37.2	22.5	17.0	14.8	7.7	3.5	3.7	39.2	2.4				
性別	男性	318	36.2	19.8	11.3	9.7	5.3	2.5	4.1	47.5	2.5			
	女性	445	38.0	24.5	21.1	18.4	9.4	4.3	3.4	33.3	2.2			
年齢	65歳～69歳	194	49.5	20.6	20.6	12.4	4.6	2.1	3.1	35.1	1.5			
	70歳～74歳	166	42.2	22.3	19.9	16.3	9.0	4.2	1.2	38.6	1.2			
	75歳～79歳	152	42.1	24.3	19.1	15.8	10.5	3.3	5.9	32.2	2.6			
	80歳～84歳	109	25.7	23.9	14.7	17.4	7.3	2.8	4.6	41.3	3.7			
	85歳以上	142	18.3	22.5	8.5	13.4	7.7	5.6	4.2	51.4	3.5			
市町村別	岡谷市	200	41.0	26.5	18.0	17.0	10.0	4.0	5.0	35.0	2.0			
	諏訪市	183	35.0	19.1	16.4	14.8	3.3	1.6	1.1	42.6	3.3			
	茅野市	199	37.7	22.1	16.1	12.1	8.5	4.5	3.0	40.2	2.0			
	下諏訪町	80	27.5	15.0	18.8	11.3	5.0	1.3	5.0	51.3	2.5			
	富士見町	67	41.8	25.4	16.4	16.4	11.9	4.5	4.5	26.9	3.0			
	原村	34	38.2	32.4	17.6	23.5	11.8	8.8	8.8	35.3	0.0			

問 36-1 (問 36 で「8 参加してみたいことは特にない」とお答えの方におたずねします。)

参加してみたいことが特にない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

○「参加してみたいことは特にない」と回答した方に、その理由について伺ったところ、「まだ元気なので、すぐには介護予防事業へ参加しなくても大丈夫だから」が 38.1% で最も高く、次いで「普段から田畑などに出て農作業をしているので、改めて介護予防事業に参加しなくてもよいから」(30.4%)、「その他」(17.4%)と続いています。

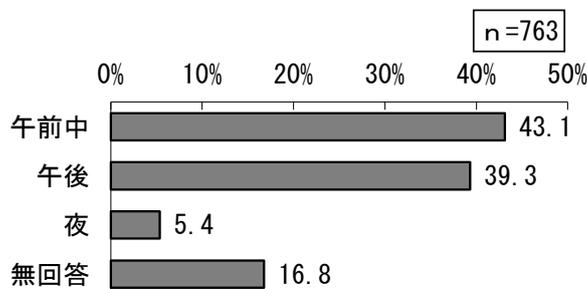


問 36-2 (すべての方におたずねします。)

介護予防事業に参加するとしたら、どのような形式を希望しますか。

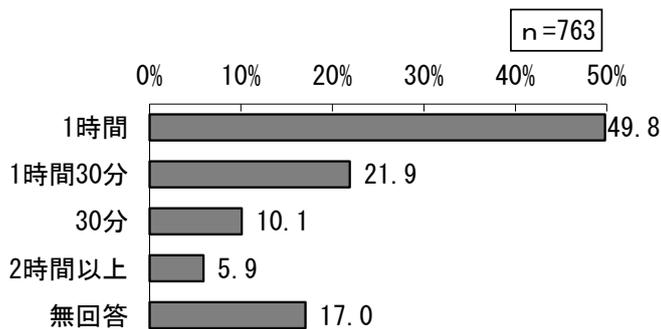
①希望する時間帯を教えてください。(〇はいくつでも)

○希望する時間帯について、「午前中」が43.1%、「午後」が39.3%、「夜」が5.4%となっています。



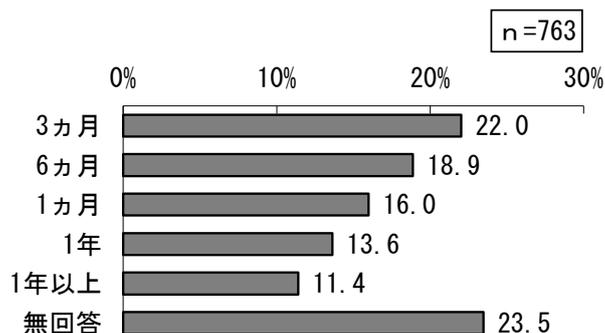
②希望する事業時間の長さを教えてください。(〇はいくつでも)

○希望する時間の長さについて、「1時間」が49.8%で最も高く、次いで「1時間30分」(21.9%)、「30分」(10.1%)と続いています。



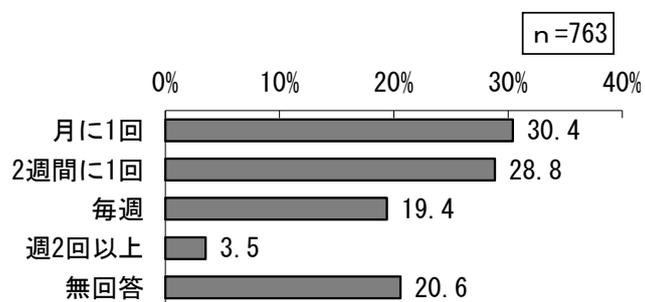
③希望する事業継続期間を教えてください。(〇はいくつでも)

○希望する継続期間について、「3カ月」が22.0%で最も高く、次いで「6カ月」(18.9%)、「1カ月」(16.0%)と続いています。



④希望する事業を開催する間隔を教えてください。（〇はいくつでも）

○希望する開催間隔について、「月に1回」が30.4%で最も高く、次いで「2週間に1回」（28.8%）、「毎週」（19.4%）と続いています。

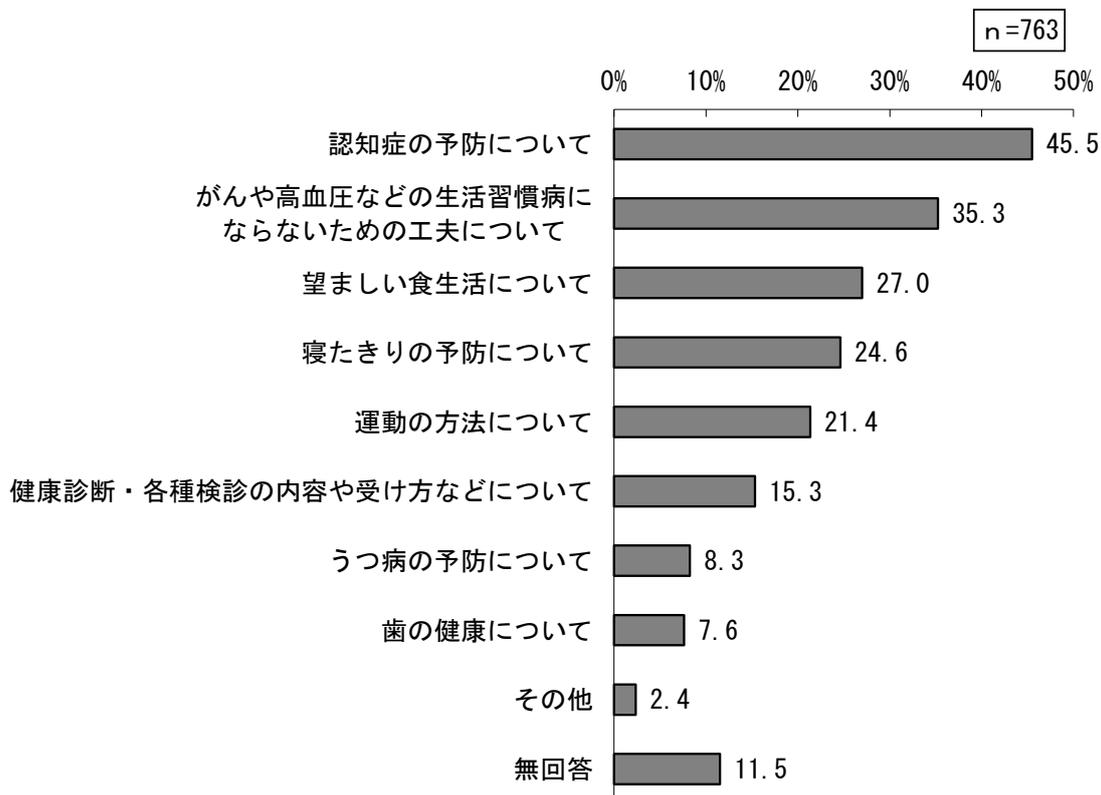


問37 あなたは健康についてどのようなことが知りたいですか。（〇は3つまで）

○健康について知りたいことについて、「認知症の予防について」が45.5%で最も高く、次いで「がんや高血圧などの生活習慣病にならないための工夫について」（35.3%）、「望ましい食生活について」（27.0%）と続いています。

○性別にみると、特に女性で「認知症の予防について」の割合が高くなっています。

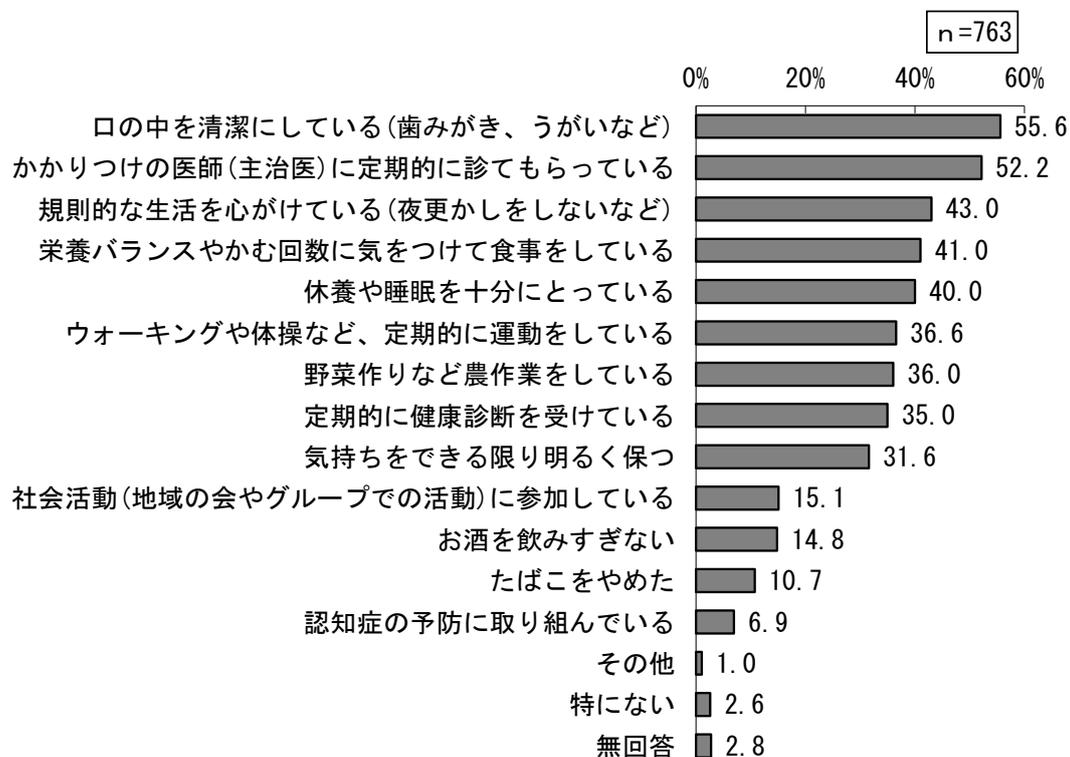
○年齢別にみると、若い年代ほど「運動の方法について」の割合が高く、年齢があがるにつれ「寝たきりの予防について」の割合が高くなっています。



	合計	認知症の予防について	がんや高血圧などの生活習慣病にならないための工夫について	望ましい食生活について	寝たきりの予防について	運動の方法について	健康診断・各種検診の内容や受け方などについて	うつ病の予防について	歯の健康について	その他	無回答	
		全体	763	45.5	35.3	27.0	24.6	21.4	15.3	8.3	7.6	2.4
性別	男性	318	39.9	35.8	28.0	17.3	24.2	19.8	5.3	9.7	2.2	11.3
	女性	445	49.4	34.8	26.3	29.9	19.3	12.1	10.3	6.1	2.5	11.7
年齢	65歳～69歳	194	45.4	37.6	37.1	19.6	28.9	11.3	7.7	10.8	1.0	8.2
	70歳～74歳	166	47.6	33.7	21.1	22.3	21.7	12.7	11.4	9.0	2.4	10.8
	75歳～79歳	152	47.4	38.8	27.6	20.4	27.6	19.1	6.6	6.6	2.0	7.9
	80歳～84歳	109	43.1	38.5	22.0	28.4	13.8	22.0	7.3	6.4	1.8	14.7
	85歳以上	142	43.0	27.5	23.2	35.9	9.9	14.8	7.7	3.5	4.9	18.3

問38 あなたは、普段から健康や介護予防のために気をつけていることはありますか。(〇はいくつでも)

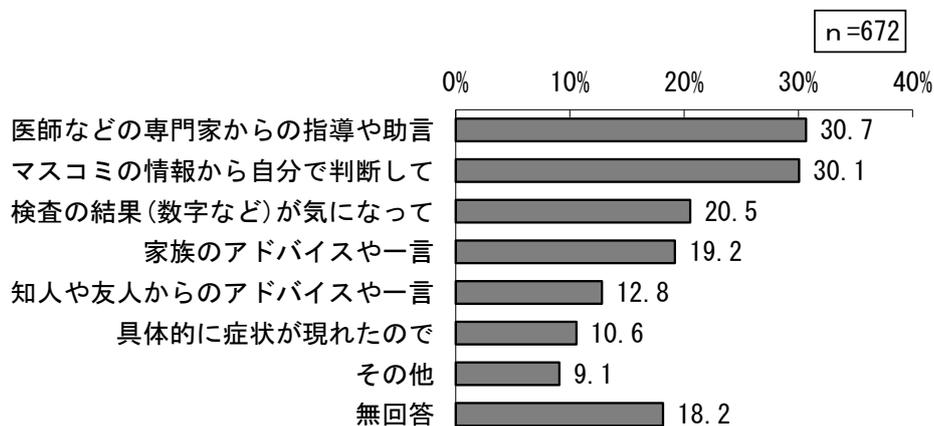
〇健康や介護予防のために気をつけていることについて、「口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)」が55.6%で最も高く、次いで「かかりつけ医師(主治医)に定期的に診てもらっている」(52.2%)、「規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)」(43.0%)と続いています。



問 38-1 (問 38 で「1」～「9」とお答えの方におたずねします。)

取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

〇健康や介護予防に取り組むこととなった主なきっかけについて、「医師などの専門家からの指導や助言」(30.7%)、「マスコミの情報から自分で判断して」(30.1%)がそれぞれ3割と高くなっています。

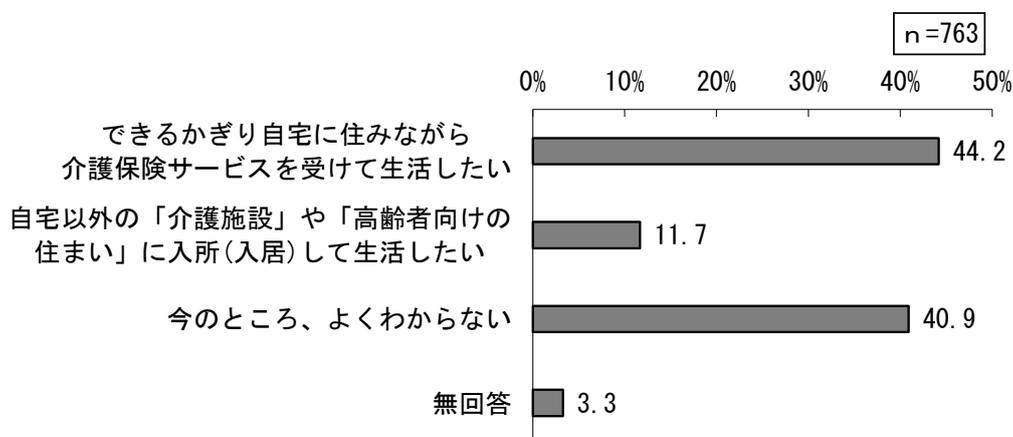


## Ⅱ-9. 希望する介護サービスについて

問39 あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。（○は1つ）

○介護が必要になった場合に受けたい介護の場所について、「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」が44.2%、「自宅以外の「介護施設」や「高齢者向けの住まい」に入所（入居）して生活したい」が11.7%、「今のところ、よくわからない」が40.9%となっています。

○市町村別にみると、富士見町、原村では、他の市町と比べて「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」の割合が低く、「今のところ、よくわからない」の割合が高くなっています。

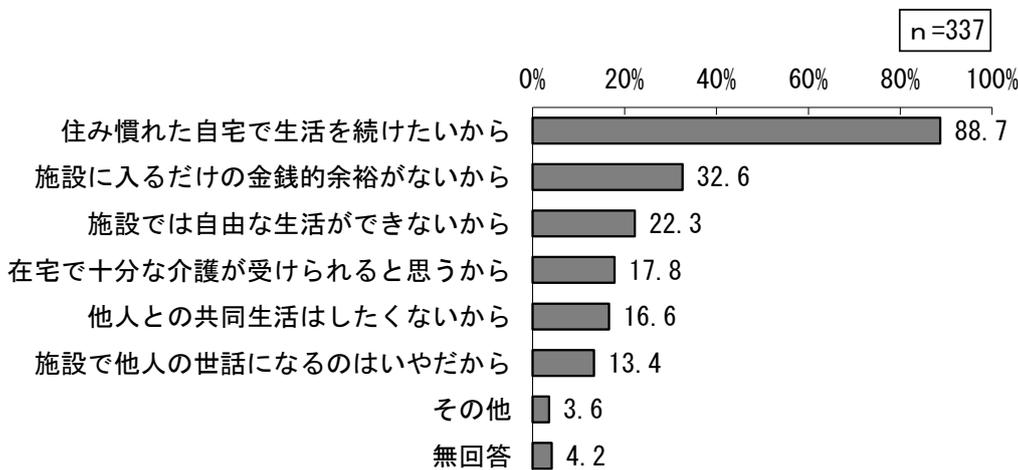


	合計 (n)	できるかぎり自宅 に住みながら介護 保険サービスを受 けて生活したい	自宅以外の「介護 施設」や「高齢者 向けの住まい」に 入所(入居)して生 活したい	今のところ、よく わからない	無回答
全体	763	44.2	11.7	40.9	3.3
岡谷市	200	44.0	15.5	37.5	3.0
諏訪市	183	45.4	12.0	39.3	3.3
茅野市	199	45.7	8.0	42.7	3.5
下諏訪町	80	47.5	7.5	41.3	3.8
富士見町	67	37.3	13.4	46.3	3.0
原村	34	35.3	14.7	47.1	2.9

問 39-1 (問 39 で「1」とお答えの方におたずねします。)

自宅で介護保険サービスを利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

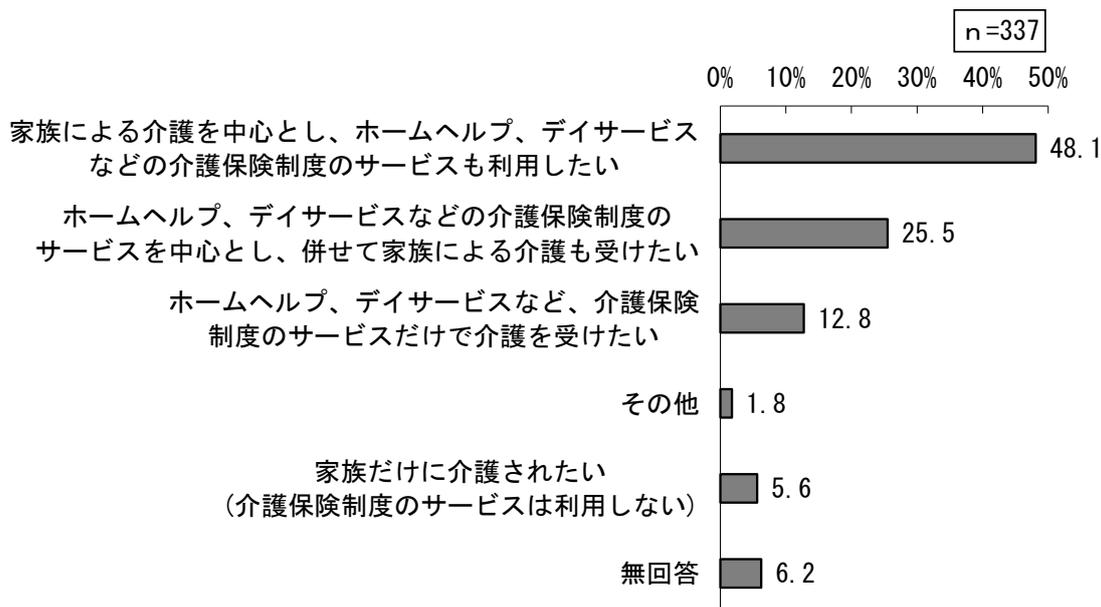
〇「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」と回答した方に、その理由について伺ったところ、「住み慣れた自宅で生活が続けたいから」が88.7%で9割近くの方が回答しています。「施設に入るだけの金銭的余裕がないから」(32.6%)も3割以上となっています。



問 39-2 (問 39 で「1」とお答えの方におたずねします。)

自宅でどのように介護保険サービスを利用したいですか。(〇は1つ)

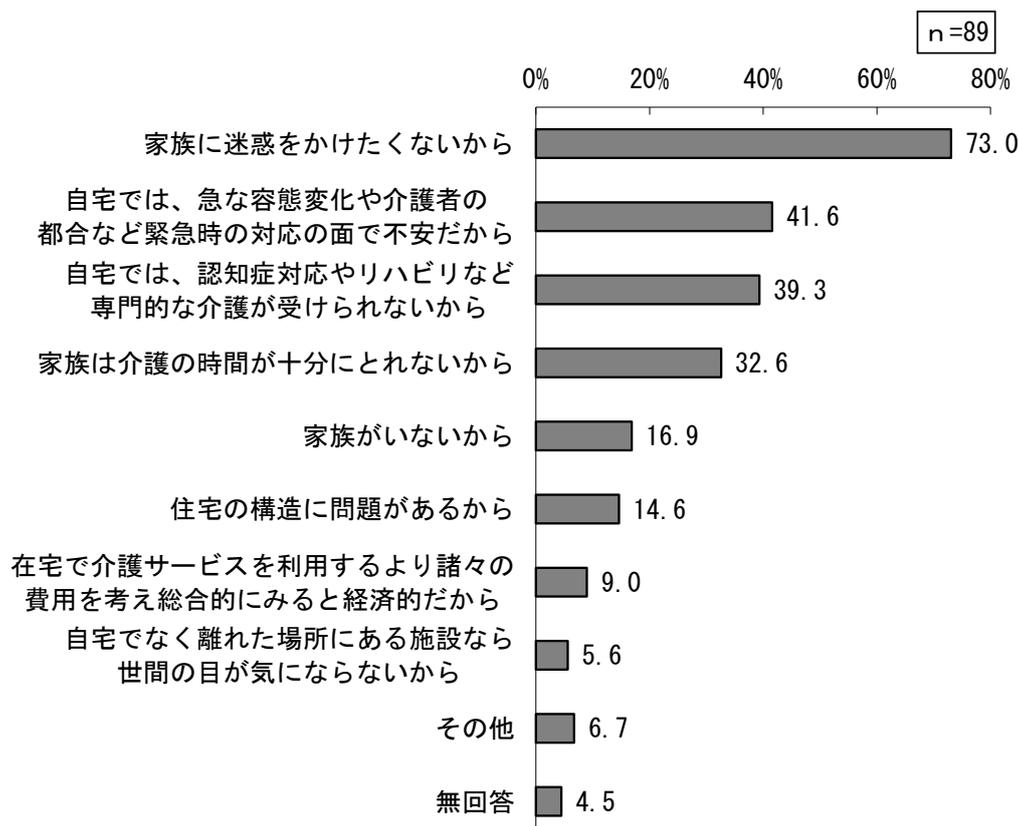
〇「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」と回答した方に、介護保険サービスの利用の仕方について伺ったところ、「家族による介護を中心とし、介護保険サービスも利用したい」が48.1%で最も高く、次いで「介護保険サービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい」(25.5%)、「介護保険サービスだけで介護を受けたい」(12.8%)と続いています。



問 39-3 (問 39 で「2」とお答えの方におたずねします。)

施設などへの入所(入居)を希望する理由は何ですか。(〇はいくつでも)

○「自宅以外の「介護施設」や「高齢者向けの住まい」に入所(入居)して生活したい」と回答した方に、その理由について伺ったところ、「家族に迷惑をかけたくないから」が73.0%で最も高く、次いで「自宅での急な容態変化や介護者の都合など緊急時の対応の面で不安だから」(41.6%)、「自宅では、認知症対応やリハビリなど専門的な介護が受けられないから」(39.3%)と続いています。

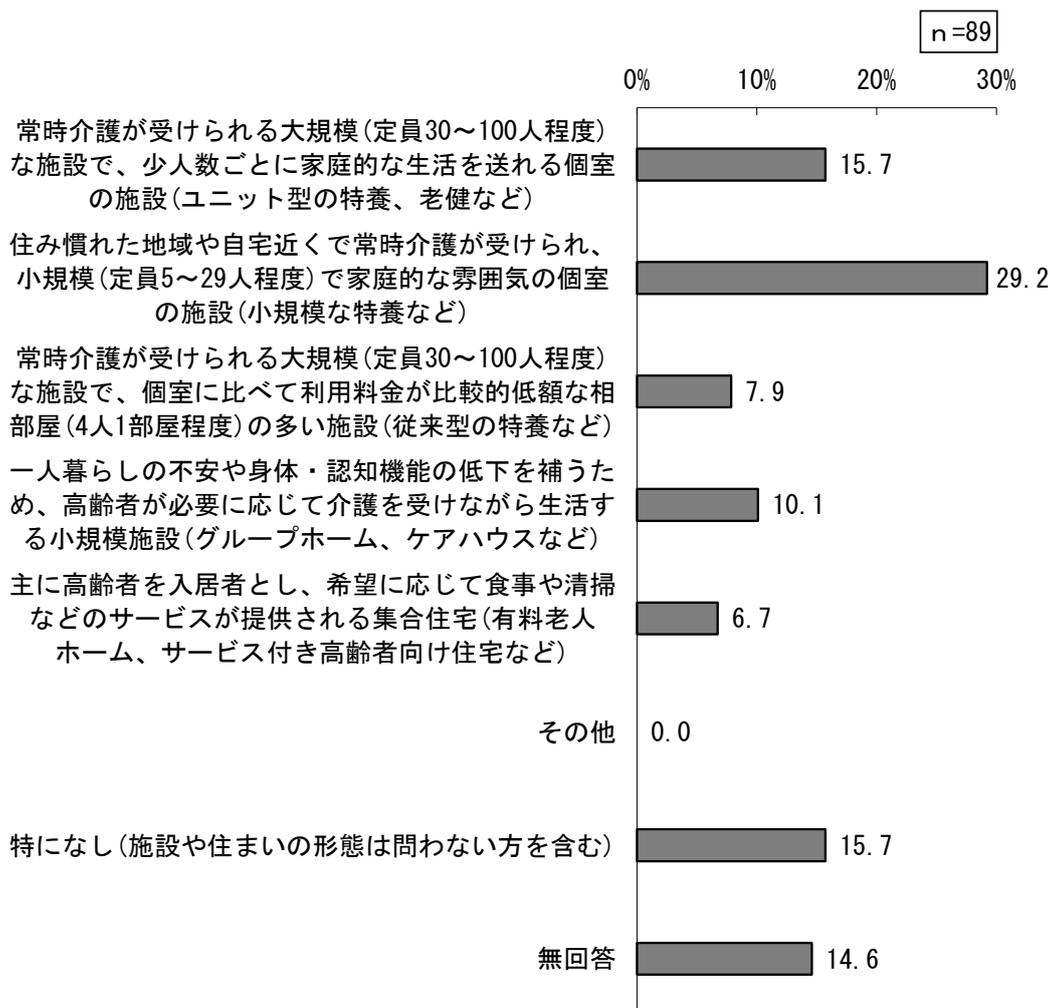


問 39-4 (問 39 で「2」とお答えの方におたずねします。)

もっとも希望する「施設」や「住まい」の形態は、次のどれですか。

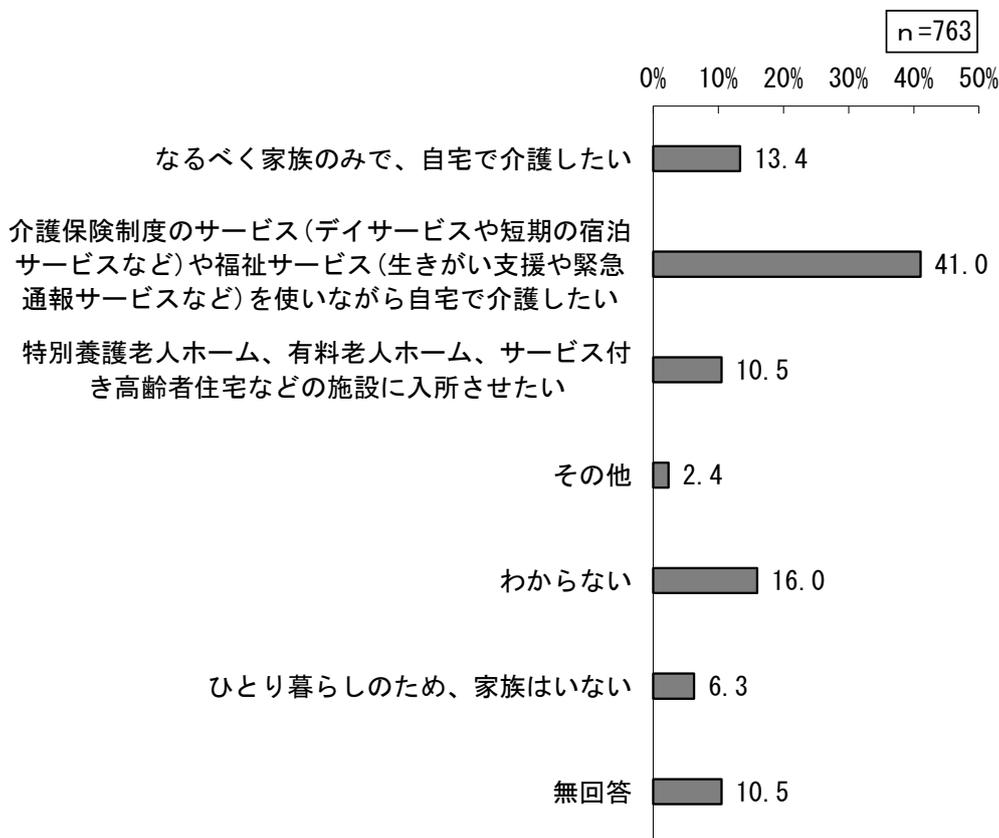
※施設や住まいの形態は問わない方は「7」を選択 (〇は1つ)

○「自宅以外の「介護施設」や「高齢者向けの住まい」に入所(入居)して生活したい」と回答した方に、希望する施設や住まいの形態について伺ったところ、「住み慣れた地域や自宅近くで常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気個室の施設」が29.2%で最も高く、次いで「常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数ごとに家庭的な生活を送れる個室の施設」、「特になし」(各15.7%)が続いています。



問40 あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。(〇は1つ)

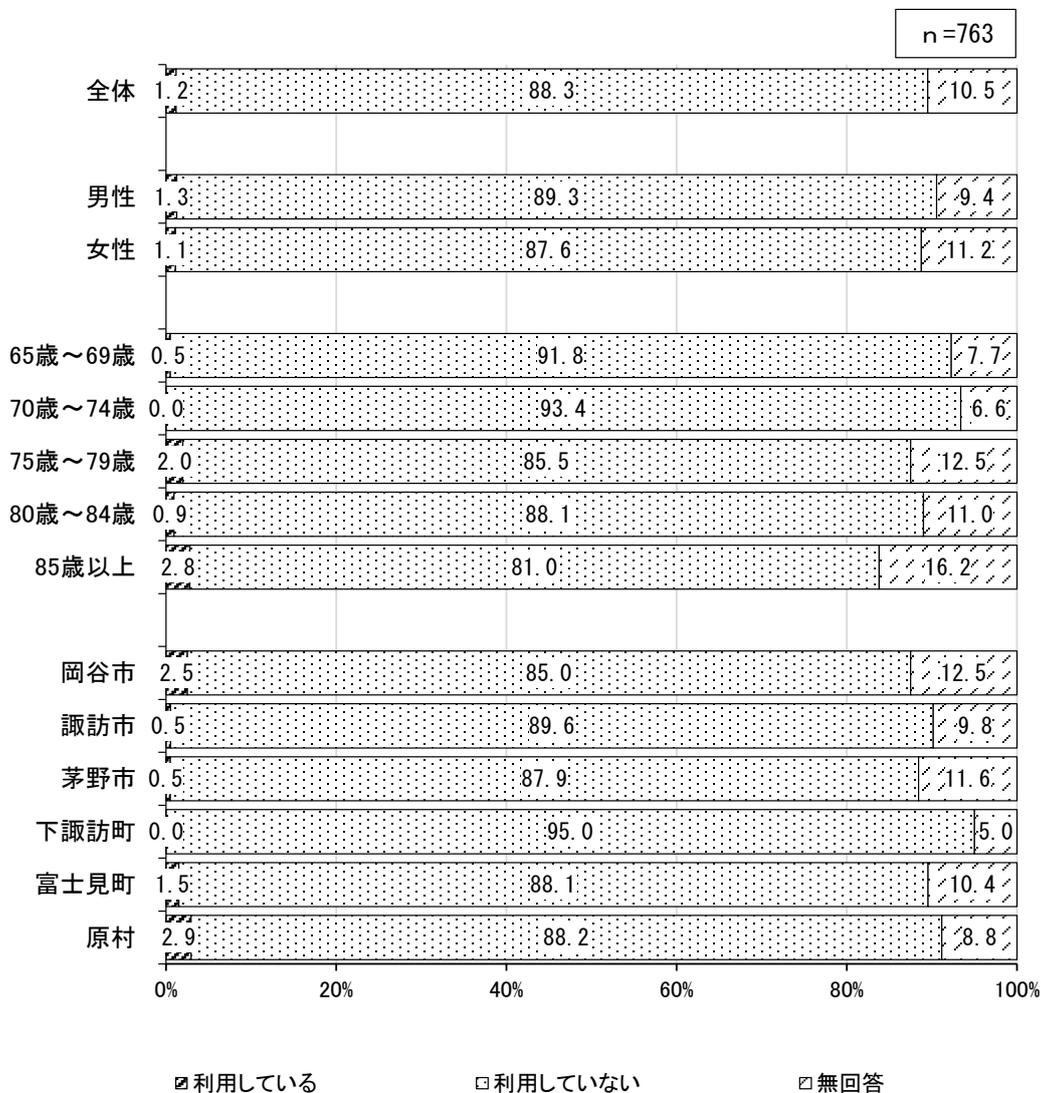
○家族に介護が必要となった場合に希望する介護について、「介護保険制度のサービスや福祉サービスを使いながら自宅で介護したい」が41.0%で最も高く、次いで「わからない」(16.0%)、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」(13.4%)と続いています。



	合計 (n)	なるべく家族のみで、自宅で介護したい	がら福祉サービスを使いながら介護したい	介護保険制度のサービス	設にき入所させたい	付き高齢者住宅などの施設	料老人ホーム、サービス有	特別養護老人ホーム、サービス有	その他	わからない	族はひとり暮らしのため、家族はいない	無回答
全体	763	13.4	41.0	10.5	2.4	16.0	6.3	10.5				
岡谷市	200	12.0	38.0	11.0	2.5	17.5	6.5	12.5				
諏訪市	183	13.1	46.4	8.7	2.2	12.0	8.7	8.7				
茅野市	199	14.6	37.2	10.6	3.0	17.6	6.5	10.6				
下諏訪町	80	17.5	42.5	10.0	1.3	17.5	5.0	6.3				
富士見町	67	9.0	43.3	14.9	0.0	14.9	1.5	16.4				
原村	34	14.7	44.1	8.8	5.9	17.6	2.9	5.9				

問41 現在、介護保険サービス以外の支援・サービスを利用していますか。(○は1つ)

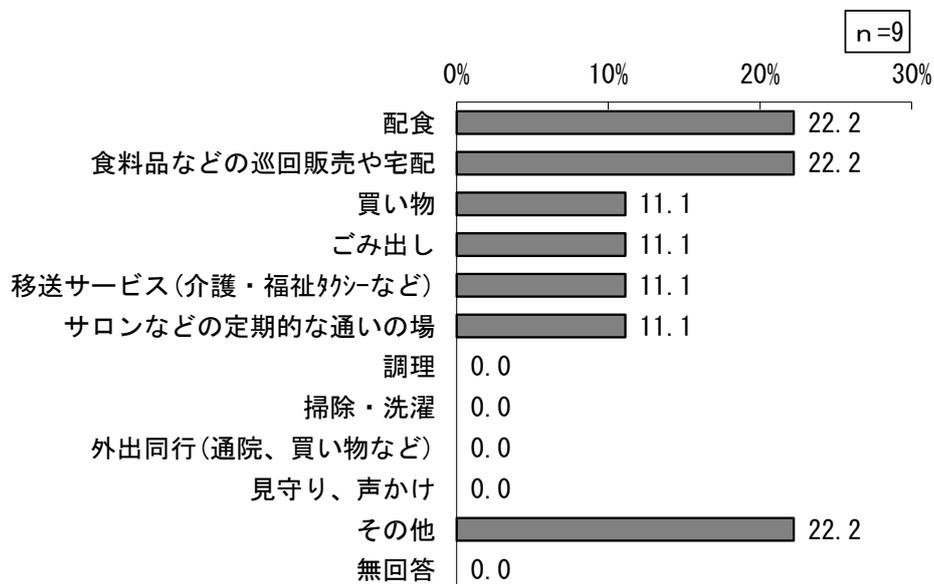
○介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況について、「利用している」が1.2%、「利用していない」が88.3%となっています。



問 41-1 (問 41 で「1 利用している」とお答えの方におたずねします。)

ご利用されている支援・サービスはどれですか。(〇はいくつでも)

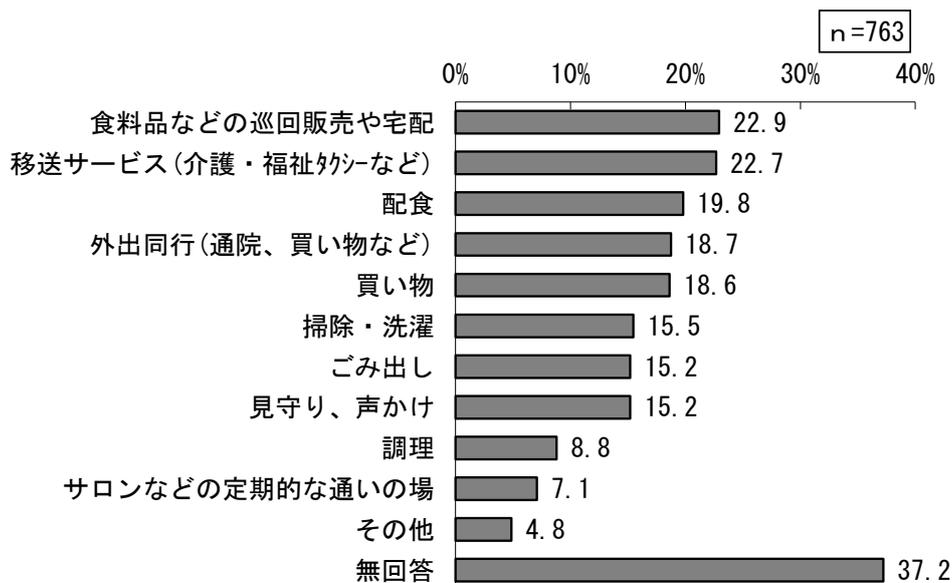
○介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している人に、その内容について伺ったところ、「配食」、「食料品などの巡回販売や宅配」、「その他」が22.2%となっています。



問42 今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）は何だと思えますか。（〇はいくつでも）

○自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「食料品などの巡回販売や宅配」が22.9%で最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」（22.7%）、「配食」（19.8%）と続いています。

○市町村別にみると、下諏訪町では「移送サービス」が最も高く、富士見町では「買い物」が最も高くなっています。



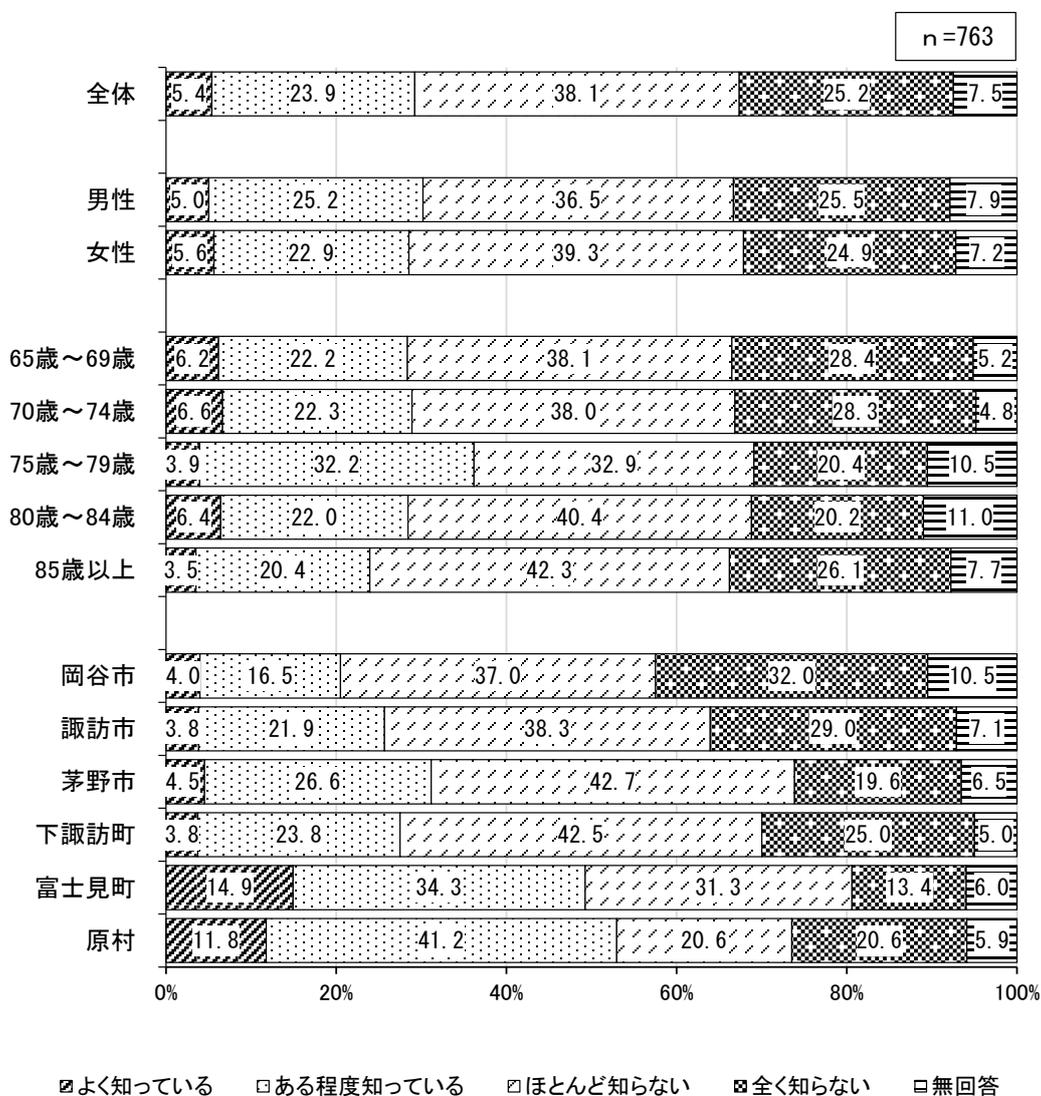
	合計 (n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物	食料品や宅配などの巡回	外出同行	ごみ出し	見守り、声かけ	移送サービス	サロンの定期的な通いの場	その他	無回答
全体	763	19.8	8.8	15.5	18.6	22.9	18.7	15.2	15.2	22.7	7.1	4.8	37.2
岡谷市	200	22.0	10.0	14.0	17.5	26.0	15.0	14.0	13.0	24.5	7.5	5.0	36.0
諏訪市	183	16.4	7.1	13.7	14.8	17.5	15.8	12.0	14.8	17.5	8.2	6.0	38.3
茅野市	199	21.6	11.6	20.1	23.1	25.6	22.6	21.1	18.1	25.1	7.0	4.5	34.2
下諏訪町	80	16.3	6.3	11.3	12.5	25.0	22.5	8.8	13.8	30.0	5.0	6.3	37.5
富士見町	67	25.4	6.0	17.9	28.4	19.4	23.9	19.4	19.4	16.4	9.0	1.5	37.3
原村	34	11.8	5.9	11.8	14.7	20.6	14.7	11.8	8.8	20.6	0.0	2.9	55.9

## Ⅱ-10. 地域包括支援センターについて

※茅野市は『地域包括支援センター』＝『保健福祉サービスセンター』

問43 あなたは、高齢者への総合的な生活支援の窓口である、地域包括支援センターのことをご存知ですか。（○は1つ）

- 地域包括支援センターの認知度について、「ほとんど知らない」が38.1%で最も高く、「全く知らない」(25.2%)を合わせると6割以上の方が『知らない』と回答しています。
- 年齢別にみると、75～79歳で「ある程度知っている」が3割を超えるなど、他の年代と比べて認知度が高くなっています。
- 市町村別では、富士見町、原村で認知度が高く、『知っている』が『知らない』を上回っています。

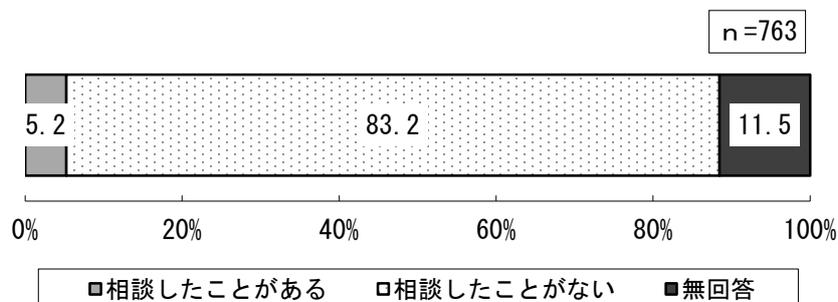


問 43-1 あなたは、地域包括支援センターへ相談をしたことがありますか。

(○は1つ)

○地域包括支援センターへの相談経験の有無について、「相談したことがある」が5.2%、「相談したことがない」が83.2%となっています。

○市町村別にみると、富士見町で「相談したことがある」が1割を超えています。

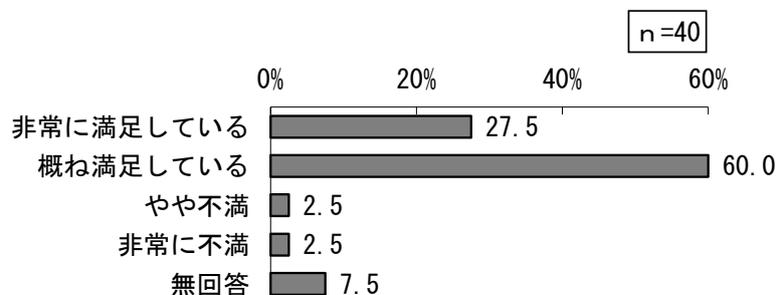


	合計 (n)	相談したこ とがある	相談したこ とがない	無回答
全体	763	5.2	83.2	11.5
岡谷市	200	3.0	81.5	15.5
諏訪市	183	3.3	85.8	10.9
茅野市	199	7.5	82.4	10.1
下諏訪町	80	2.5	86.3	11.3
富士見町	67	11.9	82.1	6.0
原村	34	8.8	79.4	11.8

問 43-2 問 43-1で「1 相談したことがある」とお答えの方におたずねします。)

地域包括支援センターの対応はどうか。(○はひとつ)

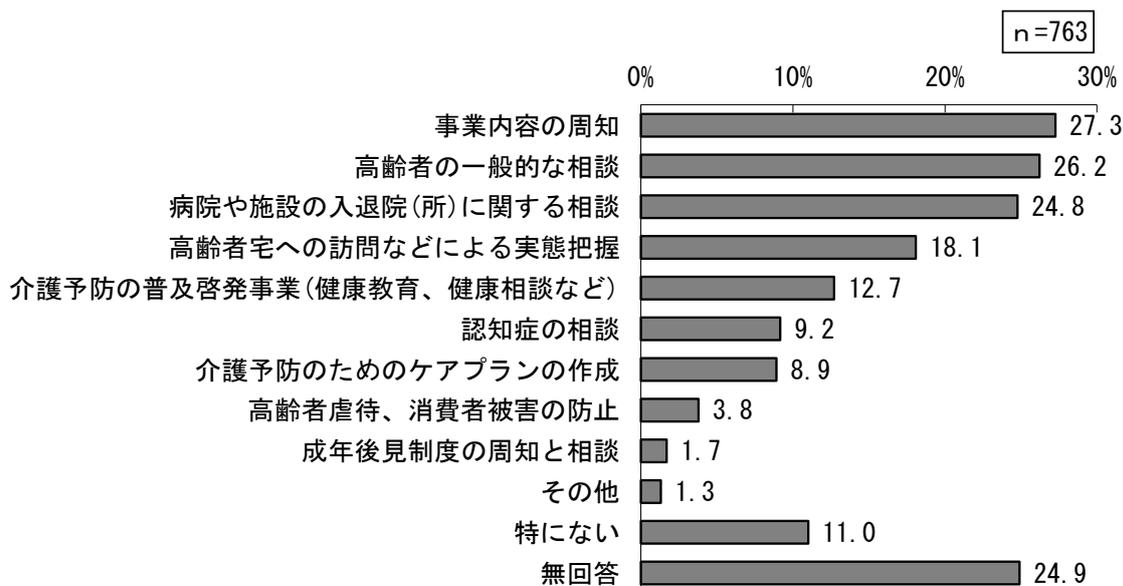
○地域包括支援センターに相談したことがある方に、その対応について伺ったところ、「概ね満足している」が60.0%で最も高く、「非常に満足している」(27.5%)を合わせると、9割近くの方が『満足している』と回答しています。



問44 今後、地域包括支援センターに力を入れてほしい事業は何ですか。（〇は3つまで）

○今後、地域包括支援センターに力を入れてほしい事業について、「事業内容の周知」が27.3%で最も高く、次いで「高齢者の一般的な相談」（26.2%）、「病院や施設への入退院（所）に関する相談」（24.8%）と続いています。

○市町村別にみると、特に岡谷市で「事業内容の周知」の割合が高くなっています。下諏訪町では「病院や施設の入退院（所）に関する相談」の割合が最も高く、富士見町では「介護予防の普及啓発事業（健康教育、健康相談など）」が他の市町村と比べて高くなっています。

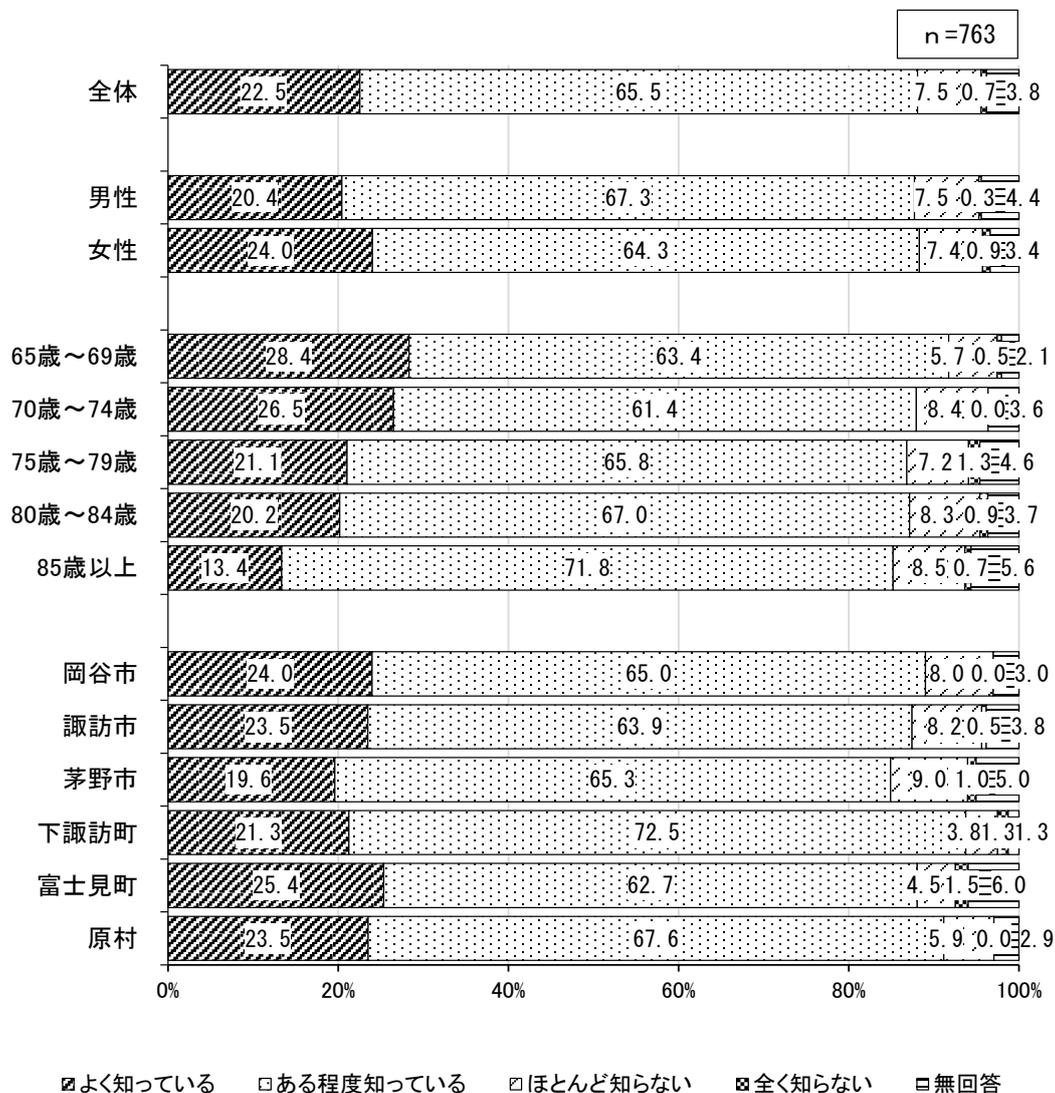


	合計	事業内容の周知	高齢者の一般的な相談	（病院や施設の入退院に関する相談）	高齢者宅への訪問などによる実態把握	介護予防の普及啓発事業	認知症の相談	介護予防のためのケアプランの作成	高齢者虐待、消費者被害の防止	成年後見制度の周知と相談	その他	特にない
全体	763	27.3	26.2	24.8	18.1	12.7	9.2	8.9	3.8	1.7	1.3	11.0
岡谷市	200	34.0	24.0	26.5	16.0	8.5	9.0	7.0	2.0	2.5	1.5	11.5
諏訪市	183	24.0	23.5	22.4	15.3	9.8	9.8	7.7	3.8	3.3	2.7	14.2
茅野市	199	30.2	30.2	24.6	20.6	15.6	8.0	11.1	5.5	0.5	0.5	6.5
下諏訪町	80	21.3	26.3	28.8	21.3	13.8	8.8	7.5	5.0	0.0	0.0	13.8
富士見町	67	19.4	31.3	22.4	17.9	20.9	11.9	9.0	3.0	0.0	1.5	7.5
原村	34	17.6	20.6	23.5	23.5	17.6	8.8	17.6	2.9	2.9	0.0	17.6

## Ⅱ-11. 認知症について

問45 あなたは、認知症という病気のことをご存じですか。（〇は1つ）

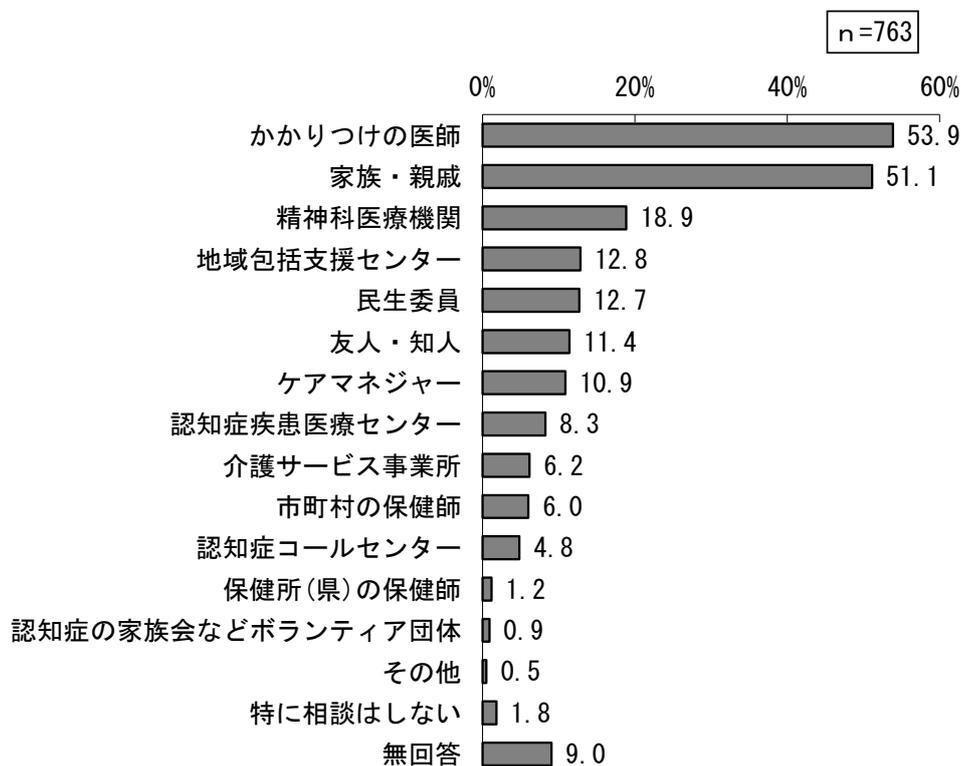
○認知症に対する認知度について、「ある程度知っている」が65.5%で最も高く、「よく知っている」（22.5%）と合わせると9割近くが『知っている』と回答しています。



問46 身近な方に認知症の疑いがあるときに、どこに相談しますか。(〇はいくつでも)

○身近な人に認知症の疑いがある場合の相談先について、「かかりつけ医」が53.9%でも高く、次いで「家族・親戚」(51.1%)。「精神科医療機関」(18.9%)と続いています。

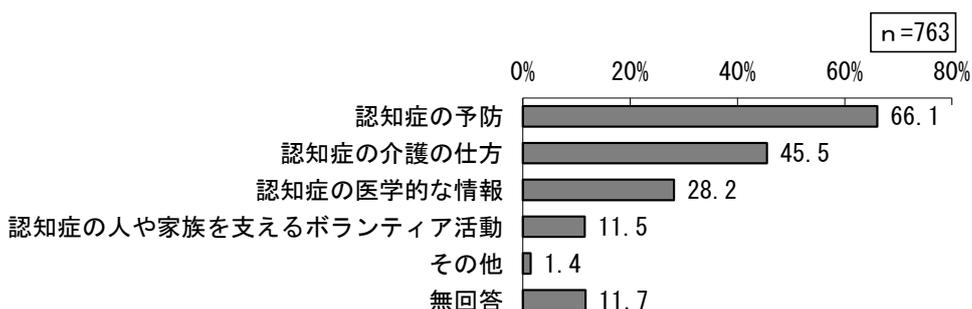
○市町村別にみると、原村、富士見町で「地域包括支援センター」の割合が他の市町と比べて高いほか、原村では「市町村の保健師」の割合も比較的高くなっています。



	合計 (n)	かかりつけの医師	家族・親戚	精神科医療機関	地域包括支援センター	民生委員	友人・知人	ケアマネジャー	認知症疾患医療センター	介護サービス事業所	市町村の保健師	認知症コールセンター	保健所(県)の保健師	ボランティア団体	その他	特に相談はしない	無回答
全体	763	53.9	51.1	18.9	12.8	12.7	11.4	10.9	8.3	6.2	6.0	4.8	1.2	0.9	0.5	1.8	9.0
岡谷市	200	50.5	52.5	19.0	7.5	12.5	11.0	9.5	9.0	7.5	8.0	4.5	2.0	2.0	1.0	1.0	9.0
諏訪市	183	58.5	47.5	17.5	10.4	10.9	9.3	12.6	9.8	6.0	5.5	5.5	1.6	0.5	0.0	4.9	9.8
茅野市	199	58.3	52.8	19.6	11.1	11.6	13.6	10.6	8.5	6.0	5.0	6.0	0.5	0.5	0.5	0.5	11.1
下諏訪町	80	46.3	56.3	17.5	12.5	13.8	11.3	7.5	5.0	5.0	2.5	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	5.0
富士見町	67	50.7	46.3	20.9	29.9	23.9	16.4	14.9	3.0	4.5	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0
原村	34	47.1	50.0	20.6	35.3	5.9	2.9	11.8	11.8	5.9	20.6	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9

問47 あなたは、認知症のどんなことに興味がありますか。（〇はいくつでも）

- 認知症で興味がある事項について、「認知症の予防」が66.1%で最も高く、次いで「認知症の介護の仕方」（45.5%）、「認知症の医学的な情報」（28.2%）と続いています。
- 性別にみると、女性のほうが男性に比べて「認知症の人や家族を支えるボランティア活動」の割合が高くなっています。
- 市町村別では、特に下諏訪町、岡谷市で「認知症の予防」の割合が高くなっています。富士見町、原村では「認知症の人や家族を支えるボランティア活動」の割合が他の市町と比べて高くなっています。

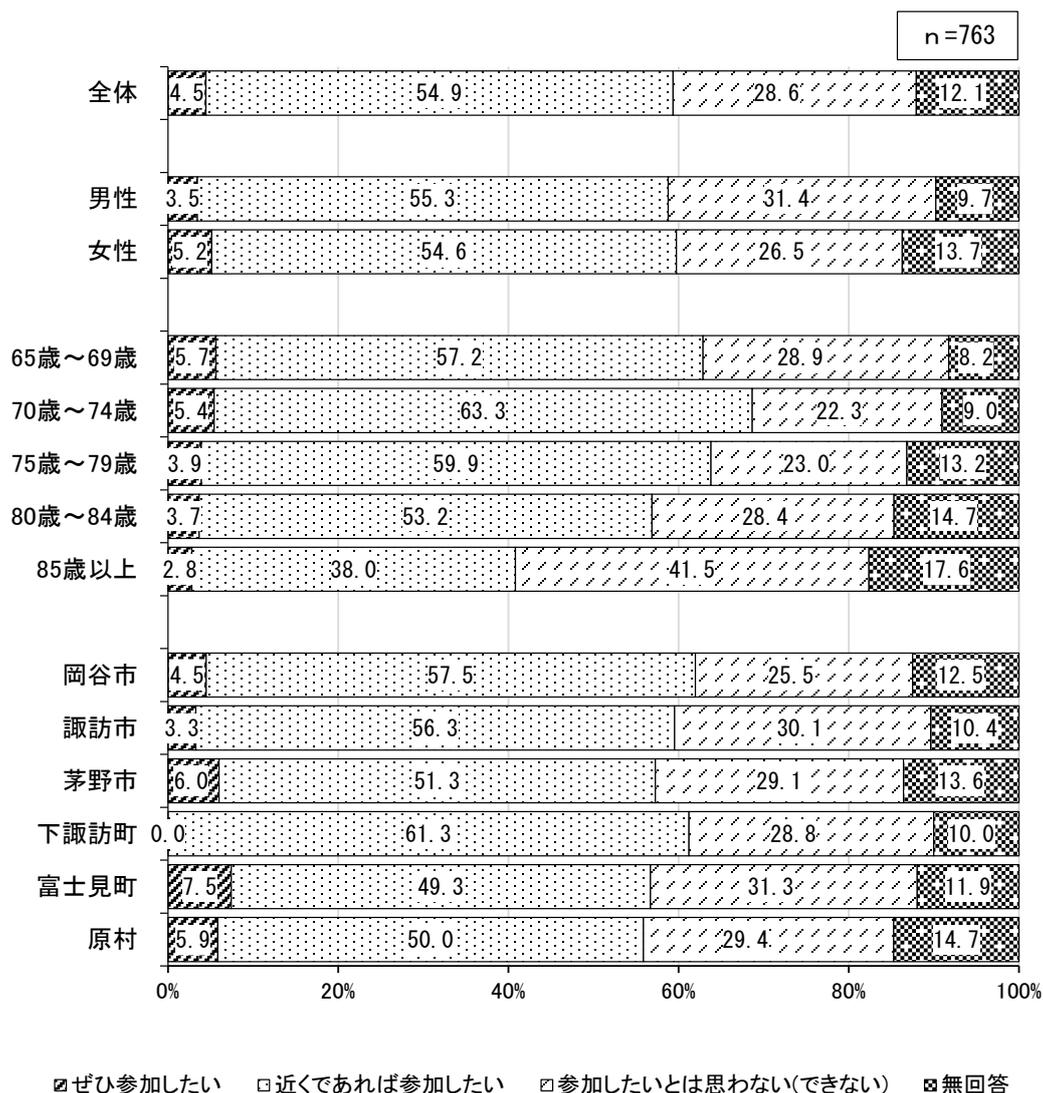


		合計 (n)	認知症の予 防	認知症の介 護の仕方	認知症の医 学的な情報	認知症の人 や家族を支 えるボラン ティア活動	その他	無回答
全体		763	66.1	45.5	28.2	11.5	1.4	11.7
性 別	男性	318	67.3	47.2	26.7	7.2	2.8	11.3
	女性	445	65.2	44.3	29.2	14.6	0.4	11.9
年 齢 別	65歳～69歳	194	66.0	52.6	30.4	16.0	1.5	6.7
	70歳～74歳	166	70.5	47.6	24.7	14.5	1.2	7.8
	75歳～79歳	152	70.4	47.4	30.9	10.5	1.3	10.5
	80歳～84歳	109	67.9	42.2	33.9	11.0	0.9	10.1
	85歳以上	142	54.9	33.8	21.8	3.5	2.1	25.4
市 町 村 別	岡谷市	200	73.0	46.5	27.0	13.0	1.5	8.5
	諏訪市	183	59.0	47.5	26.8	11.5	1.6	14.2
	茅野市	199	60.8	47.2	30.2	8.5	0.5	14.6
	下諏訪町	80	75.0	41.3	31.3	6.3	0.0	7.5
	富士見町	67	67.2	40.3	29.9	19.4	3.0	13.4
	原村	34	70.6	38.2	20.6	17.6	5.9	5.9

問48 認知症サポーター養成講座により、住民の方が認知症に関する正しい知識と理解や、認知症高齢者とその家族への支援などの知識を習得できるよう支援しています。  
あなたは、このような講座に参加したいと思いますか。（○は1つ）

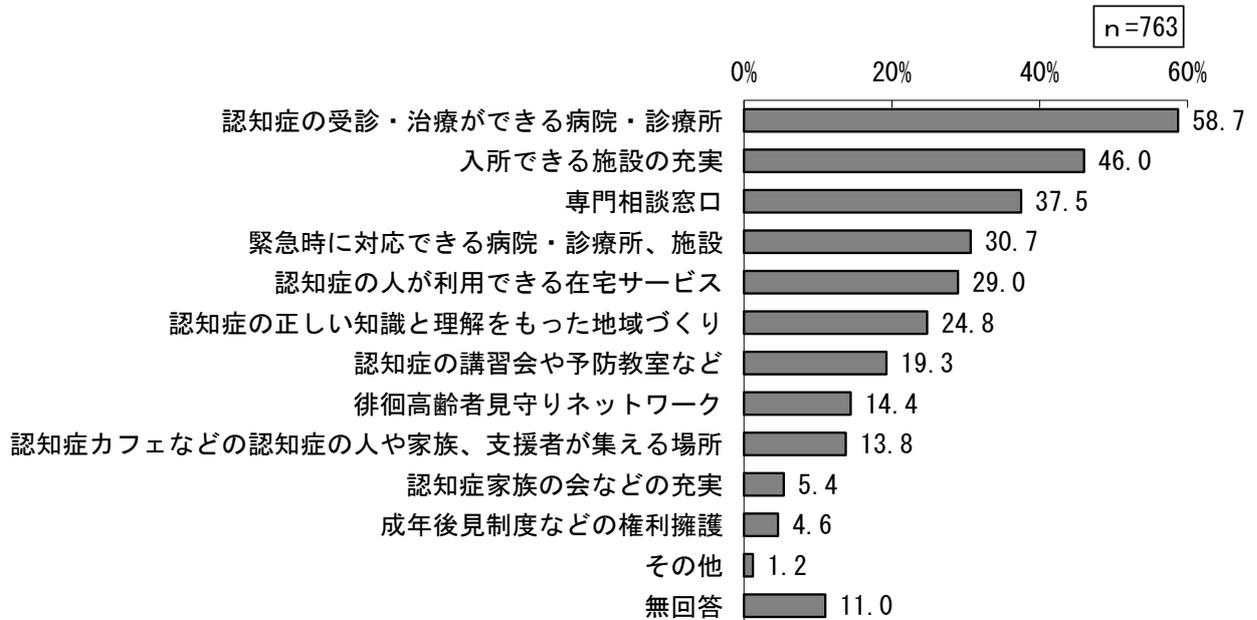
○認知症サポーター養成講座への参加意向について、「ぜひ参加したい」が4.5%、「近くであれば参加したい」が54.9%、「参加したいとは思わない（できない）」が28.6%となっています。

○年齢別にみると、85歳以上で「参加したいとは思わない（できない）」の割合が高くなっています。



問49 どのようなことが充実すれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができると思いますか。（〇はいくつでも）

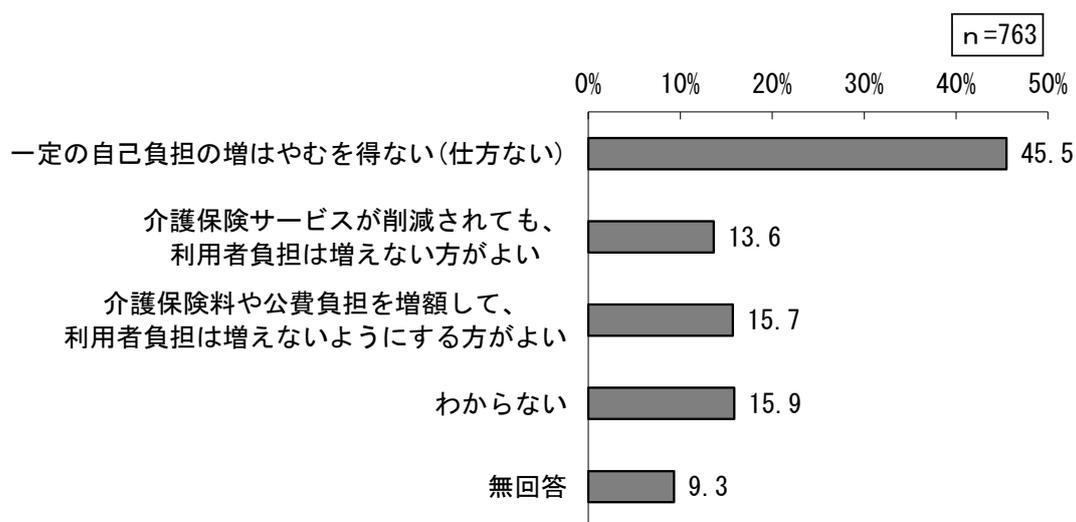
○認知症になっても安心して暮らしていくことができるために充実すればいいことについて、「認知症の受診・治療ができる病院・診療所」が58.7%で最も高く、次いで「入所できる施設の充実」（46.0%）、「専門相談窓口」（37.5%）と続いています。



## Ⅱ-12. 高齢者施策について

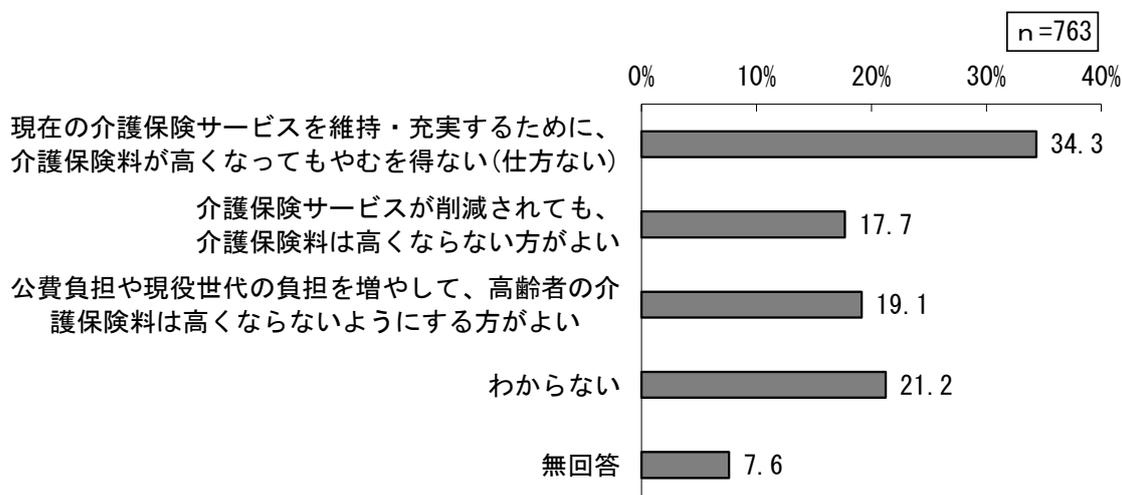
問50 現在の介護保険サービスを維持・充実するために、一定以上の所得がある方が介護保険サービスを利用する際の自己負担を2割とする制度改正が行われました。この改正に対する、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。（○は1つ）

○一定以上所得者の介護保険サービス利用における自己負担が2割となる制度改正について、「一定の自己負担の増はやむを得ない（仕方ない）」が45.5%で最も高く、次いで「わからない」（15.9%）、「介護保険料や公費負担を増額して、利用者負担は増えないようにする方がよい」（15.7%）と続いています。



問51 介護費用の増大に伴い、介護保険料も高くなってきていますが、今後の介護保険料に対する、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。（○は1つ）

○介護保険料に対する考え方について、「現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなっててもやむを得ない（仕方ない）」が34.3%で最も高く、次いで「わからない」（21.2%）、「公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい」（19.1%）と続いています。



問52 今後、介護や高齢者に必要な施策をどのようなものと考えますか。（〇はいくつでも）

○今後、必要な介護や高齢者施策について、「訪問系在宅サービスの充実」が40.5%で最も高く、次いで「通所系在宅サービスの充実」（38.1%）、「一時的入所サービスの充実」（37.0%）と続いています。

